臺灣日日新報 夕刊
十二月八日
夕刊定價一部貳錢
發行兼編輯人 臺北市榮町四丁目 ／ 東京支局 大阪支局

各國の態度著しく和協解決に傾く

委員會創設も提唱されて

聯盟總會第二日（續き）

（ゼネバ七日發電通）聯盟臨時總會第二日は七日午後三時四十分（臺灣時間午後十時四十分）再開された

和協委員會の創設に贊成
ブエロ氏（ウルグワイ代表）

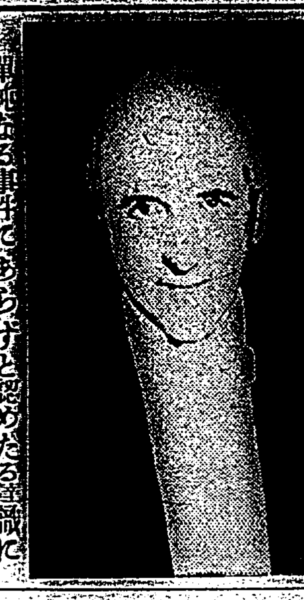
ウルグワイ代表ブエロ氏立ち
余は聯盟規約將來の發展のため日支事件に對し聯盟規約の嚴格なる適用を要求すると共に問題解決のためチェッコ代表ベネシュ氏の提唱せる和協委員會の創設に贊成する

委員會の創設は總會の任務
ボンクール氏（佛國代表）

次で午後四時フランス代表ボンクール陸相登壇
聯盟は今や重大なる試錬の前に置かれてゐる、日支紛爭は聯盟が直面した最初の大紛爭で、一種の特別の情勢を展開し、且つ例外的な條約上の權利と言ふ微妙な問題を含んでゐる（とて條約の遵奉に關し複雜なる哲學的檢討を行つた後）フランスは上海事件の解決に際し與へたと同樣の指示を今聯盟に與へんとするものである、リットン報告書は本紛爭の責任を公平に日支兩國に分擔せしめてゐると信ずる。而して問題解決のため和協委員會の創設は聯盟總會が直ちに實行すべき任務であると信ずる、若し規約第十五條第三項に依る日支の和協を齎すこと出來なければ同條第四項を發動せしむべきである 依つて余は日支兩代表に對し報告書の提議せる和協手段に關し夫々の意見を近く開かるべき十九ケ國委員會に於て開陳せられん事を希望する（寫眞はボンクール代表）

米露兩國代表を加へて和協調停に進まん事を提議
サイモン氏（イギリス代表の演說）

次でイギリス代表サイモン外相登壇し
余は第一にリットン報告書が日支紛爭は一國が武力を以てその隣國を侵したと言ふ如き單純なる事件にあらずと認めたる意識に對し尊敬の意を表明するに吝かでない、余は同報告書が一方に偏した記述を爲し居るとの非難を承認し得ない、同報告書は日支兩國に對し均等の批判を加へたものである、ワシントン會議以來支那に共產主義が蔓延した爲めその國情の惡化を來した事を否認する事は出來ない、リットン報告書中第一章に記載され居る滿洲の悲しむべき狀態並に第七章の排外的ボイコットに關する咨嗣的記述を考慮に容るる事なくんば吾人は同報告書の內容に就て公平なる觀察を爲したりとは云へないであらう、聯盟はリットン報告書中最初の八章中に記述せられ居る事實並に歷史的敍述に充分なる基礎を置いて進むべきである、而して余は茲に紛爭當事國側に將來敵對行爲の行はるる可能性を除去せんがために兩當事國の何れに對しても公正なる解決方策を樹立するため行動すべき事を約束するものである、余は紛爭解決策樹立のために十九國委員會に米、露兩國代表を加へ、以て和協調停に進めん事を提議する



我々は勿論聯盟の原則を固守せねばならぬ、而して日支間の和協を助長せねばならぬ、若し日支直接交涉が好結果を齎す望みあらば我々は我々の力の及ぶ限りを盡して之を促進すべきである、余の考へを以てすれば十九國委員に加ふるに極東に對し最も密接な利害關係ある米露を參加せしむる事を得ばこの目的貫徹の爲め十九國委員會は最も有效なる要因となるべしと認めると提議しサイモン氏は滿場の喝采を浴びて降壇した（寫眞はサイモン外相）

審判は延期せよ
モレスコ氏（オランダ代表）

次にオランダ代表モレスコ氏立ち
余は事件の審判は總ゆる和協手段を盡した後まで之を延期すべき事を提議する、然しながら余の政府は滿洲國に關する限りその不承認を支持するものであつて、余は滿洲に於ける外國領事をして十九ケ國委員に對し同地の狀勢に關する定期的報告を提出せしむる事を提案するものである

日支直接交涉に滿腔の同意
アロイジ男（イタリー代表）

次にデンマーク代表ボルベルグ氏は聯盟規約の原則に照して解決さるべき事を主張し、次でイタリー代表アロイジ男登壇

聯盟規約は勿論遵守されねばならぬ、併し問題の解決は總て實際の事情に基いて決定されん事を要請する、總會は本問題に代案を提出すべきでなく飽くまで穩健なる解決方法を講ずべきである、リットン報告は吾々の仕事に基礎を提供してゐる、余は日支兩國が直接交涉に入る事に滿腔の同意を表するものである、故に余は諸列強に對しリットン報告中に提議せられ居るが如き方法に依つて支那の不統一を認める、故に支那再建のために協調せん事を切言する、支那再建問題研究を開始するために國際委員會の設立を提言する（寫眞はアロイジ代表）

サイモン外相の提議に贊成
ノイラート男（獨逸外相）

次でドイツ外相ノイラート男登壇
若し日支紛爭が聯盟規約原則の範圍內で滿足な解決を見なければ惡例となる危險がある。余は極東に於る將來の紛爭を全く防止すべき建設的解決を希望して已まない、而て眞に將來武力に訴ふる事を防止せんとせば全世界の軍備の均等が承認されねばならぬ、日本が權益の保護を得んがため武力を行使せる事は非難せざるを得ない、余は問題解決に付き米露の代表を十九國委員會に招請すべしとのサイモン外相の提議に贊成するものである（寫眞はノイラート代表）

討議は八日打切りたい
イーマンス議長宣言

二日目散會

ノイラート男の演說終りイーマンス議長は
余は茲に二つの決議案を受領した、後刻諸君の御手許に配付するであらう、尚一般討議は八日を以て打切らん事を希望する、本日は之を以て散會し八日午前十時半（臺灣時間午後五時半）開會すべしと宣し午後六時十五分（臺灣時間八日午前一時十五分）散會

提出された二決議案
八日總會席上で朗讀されん

【ゼネバ七日發電通】七日の聯盟總會に於てイーマンス議長は總會の決議草案として二種の提案を受取つた事を發表したがその內容左の如し

第一決議草案
スペイン、アイルランド、チエッコスロヴァキア、スエーデン四國代表の署名を以て前文に於てリットン調査報告書の判定の主要部分を略記したる後
一、聯盟總會は第一、日本は合法的自衞權を以て行動せざりし事第二、滿洲國は自然に發生したるものにあらず第三、滿洲國の承認は現行條約の違反たるべき事を宣言す
二、聯盟總會は十九國委員會の審議に當りロシア及びアメリカの參加を招請せん事を勸告す

第二決議草案
スヰツツル、チエッコスロヴァキア兩代表署名提出せるもので
一、聯盟總會は十九國委員會に對し左の通り要求す
十九國委員會はその審議中に提示されたる意見、提案又は決議案を研究する事
二、十九國委員會は日支紛爭解決を目的とする提案を起草すること
三、右解決案は出來得るだけ速かに之を提出すること
而して右二案とも今夕までに事務局に於て印刷の上各國代表に配付せられ八日の總會席上にて朗讀さるる筈である

明春頃或條件で日本に直接提議

聯盟賴むに足らずとして
蔣介石腹心に自重を希望

【南京七日發電通】確實なる筋の入手した情報に依れば支那側は聯盟に對する見切りから滿洲問題に對する日支直接交涉絕對反對の旨を宣傳してゐるが事實は之に反し蔣介石は自派の要人に左の意見を吐露し自重を希望したと
聯盟は終局に於て賴むに足らぬ、但今支那側から直接交涉を提議するは聯盟に對し支那側の不信を暴露するのみならず日支雙方の感情未だ好轉せず依つて聯盟の結果と日本朝野の對支感情の好轉を待ち明春頃或條件を附し日本に提議することとし必要あらば第四次全體會議を召集し蔣介石自ら提議すると共に積極的に輿論を統一せんと

報告書の採擇には脫退を賭しても反對

我外務當局の態度

【東京八日發電通】聯盟總會に提出さるべき決議案中にリットン報告書に關し其第一章より第八章迄を無條件で採擇する旨の一節を挿入せんとする意圖あることが次第に判明して來たが、右に關して外務當局は次の如き見解の下に右第一章乃至八章の無條件採擇に絕對反對を表明し、若し之を決議案中に明記せしめんとする場合は決然聯盟を脫退しても之を阻止せねばならぬと強硬な態度を示してゐる
一、リットン報告書第一章乃至第八章に於ては重大なる錯誤を有するもので政府の受諾し得ざる所以は帝國政府意見書に明瞭に指摘した所である
一、特に第四章九・一八事件に關する記述では日本軍の行動は自衞權の範圍を逸脫せりと斷定し第六章滿洲國の章では滿洲國は日本政府の工作に依り獨立せりと論じ全面的に日本を誹謗して居り、之等の點に就ては意見書に於て詳細に論駁し盡してゐる、然るに尙かつ聯盟側が有八章を採擇せしめんとするは全く帝國政府を無視し、帝國政府に對し面子を潰さんとするものである、帝國政府としては聯盟側が斯る不用意な態度に出るならば脫退を賭しても反對する

排日貨に關する日本の通牒

事務局から發表

【ゼネバ七日發電通】國際聯盟事務局は我が長岡代表の提出せる支那に於ける排日ボイコットに關する日本政府よりの電報を以て記錄せる大要左の如き文書を各加盟國代表者間に配布した
日本政府からの電報は支那各地に於いて排日運動が再燃せることを傳へ居れるが、右は支那の國民黨代表が過日理事會に於いてボイコットを以て合法的行爲なりと看做さんとするが如き聲明を爲したるに基くものなりと信ずとて
一、南支那に於て排日命令違反者懲罰の爲めに組織せられて居る鐵血團の活動情況

その日その日

○
聯盟村での小國の蛙ども、好い心持ちで盛んに騷いだり合唱したりしてゐる――
○
大國の操縱といふのは、斯ういふ強者をお行儀よく導いてゐるところにあるんださうだ
○
小國どもの言ふ所に、新聞規約のみに走つて事件の裏にある日滿の特殊關係など、一向に頭にない
○
九・一八事件が何故に起らねばならなかつたなんかも全然考慮においてない、全くお話にならない
○
結局、小國どもは自分可愛さだけで聯盟規約の擁護に夢中といふ譯、駄々をこねる子供の類
○
總會での小國どもの喚めきで國際聯盟か非國際聯盟かなりとの印象を深くした、日本も考へやう
○
行動を起して一週間で四百マイルに亙る東支鐵道西部線を完全に占領、大國わざでは無い
○
大ものの匪賊頭目は之で大體一段落だらう、北滿だつて時が來れば夜は明けるさ
○
奮鬪の聲明した早稻田選手の顚末、如何にも悲壯、と同時に斯界の裏面も氣になる
○
發露の聲明は、本島の青年男女の心持ちの明るさから――
○
本島國語演習會の光景は何を物語る、明るさを語ふ若い男女の熱意そのもの

八日總會の發言者

【ゼネバ七日發電通】七日の本會議で發言通告者多く全部を終らなかつたため松岡、郭日支代表等は八日の本會議で發言することとなつた八日の發言通告者左の如し
支那　郭泰祺
カナダ　ケーハン
メキシコ　スアレス
トルコ　[illegible]
パナマ　ガライ博士
日本　松岡代表

廿一ケ國會議もはや確實

英外相の提議により

【ゼネバ七日發聯合】七日第二回の總會會議ではスイス代表モッタ大統領、佛代表ボンクール陸相等何れも聯盟が全力を擧げて和協手段を講ずる事を力說したのは注目に値する、殊にボンクール陸相が殊更齒に衣着せず自國の立場を防衞したのは要するに英國その他の大國と提携して日支紛爭の現實に卽した解決方法を講ぜんとする意圖に出たものと見る事が出來やう、更に英代表サイモン外相が十九國委員會に米露兩國代表を參加せしめた所謂二十一ケ國委員會により和協手段を講ずべき事を主張したが之により聯盟が英、佛兩國を中心とする大國の指導の下に二十一ケ國會議による和協手段に出る事はもや確實と見られる

第三國の介入には依然として反對

總會の大勢は決した樣だ
◇…松岡代表は語る

【ゼネバ七日發電通】總會散會後松岡代表は語る
總會の大勢は決した樣だ、總ては十九國委員會に移され、後はロシアとアメリカを招いて和協解決案を作らせんとする樣であるが、日本は最初より第三國の介入を許さぬ建前から十九國委員會それ自身をも認めても居ないのだから、十九が二十一國會にならうとも五ケ國會にならうとも或はそれが如何なる解決案を作らうとも日本の知つたことではない、唯解決案が我決定方針と一致するか否かが問題なのだ、此方の意見は八日の總會の最後で示すが、今度のは成るべく原稿を離れ手放しでやる、之が一番私の氣質に適する樣だ、人の言葉を一々捉へては限りがないし小國と渡り合ふのは御免だから總括的に行く限りである

米露の參加は至難

英外相の提案に關し松岡代表談

【ゼネバ七日發電通】サイモン英外相の提議に對し松岡帝國首席代表は語る
アメリカが十九國委員會に參加するや否や極めて疑問だ、ロシアの參加は吾輩個人の解釋では絕對に有り得ない

獨逸議會混亂
毆合ひ始まる

【ベルリン七日發電通】開會された國會にて共產黨側がヒンデンブルグ大統領彈劾を怒號せるに端を發し議場は混亂に陷り、共產黨員と國粹社會黨員の間に毆り合ひが起り議場は收拾すべからざる狀態となり、爲めに議事は一旦中止され興奮の鎭まるを待つて後再開された

一、排日的命令に違反せるものに對する殘忍なる處罰を目的とせる諸團體の活動
一、上海並びに福州に於ける排日無賴漢の活動の爲め日本の對香港貿易は約四分一の減少を示せる事實
一、天津に於ける排日的爆彈投下事件外數件を指摘してゐる

加藤鮮銀總裁再任

【東京八日發電通】朝鮮銀行總裁加藤敬三郎氏は七日任期滿了したが八日左の再任辭令があつた
從四位勳四等　加藤敬三郎
朝鮮銀行總裁被仰付

軍幕僚附更任期

近衞師團參謀に榮轉せる軍幕僚附宮下少佐は十四日離臺赴任の筈であるが後任の門脇少佐は十七日來臺すると

河村本社社長歸臺

上京中の本社社長河村徹氏は八日基隆入港の吉野丸にて歸臺した

米棉低落

米棉市場は朝場數ポイント高を示したがその後議會に於ける農業救濟案の形勢不安定のため買手退きヂリ安となり引値一乃至五ポイント安（那覇換算平均二十錢安）

人事

▲ローレンス氏（テキサス石油會社廈門支店長）七日來臺（鐵道ホテル）
▲黃友倩氏（廈門電話會社長）七日來臺
▲水上電力課理部長　亡父法會のため九日內地へ
▲山崎守正氏（糖業試驗所技師）八日內地より歸臺（日の丸館）

早蕨の遭難現場附近で 怪汽船が何事か信號
=不思議にも探照燈で=
若竹の信號にも答へず姿を晦ます

【基隆電話】七日午前九時基隆に入港した驅逐艦若竹將校の傳へるところによると同艦が早蕨遭難現場より基隆に向け航行中、七日午前三時頃二、三千米離れたところにしきりに探照燈をもつて何ものかに何事か怪信號をなしつゝあつた怪商船に出逢つたが、吾々からも探照燈をもつて照らしつけ何者か何國かを尋ねても知らぬ顔で相變らず怪信號をつゞけ遂に姿をくらましてしまつたとの事である、舷側の低い外國船であつたと云はれてゐるが、何國所屬か何の目的でうろついてゐたのかまた何ものに信號してゐたのか不明で、商船に探照燈をのせてゐるさへ不思議であるのにその行動から見ても何か重大なる目的をもつたものらしく一部では非常に重大視してゐる

く平靜を保つてゐる

生理坑夫救はる

【基隆電話】六日午後一時頃基隆郡萬里庄中萬里加投字瑪鍊炭と基隆炭礦萬里二坑内百五十間の地點に於て突然大落盤あり、坑内で採炭作業中の王榮(二)王泥(二)陳(二)及び陳石頭(二)の四名は生き埋めとなつたが七日午前六時漸く半死半生の四名を救ひ出した

沈痛極まる語調で 遭難狀況を詳細報告
第十三驅逐隊馬公に入港して 山本司令が司令官に

【馬公八日發電】第十三驅逐隊は豫定の通り八日午前七時二十分若竹を先頭に吳竹、早苗は同四十分馬公に入港した、馬公要港部では之等入港に昨夜來手配準備中であつたが入港とともに伊崎先任參謀は司令艦吳竹に山本司令を訪問打合せをなした

【馬公八日發電】山本第十三驅逐隊司令、内海機關長、森岸竹艦長、福岡早苗艦長は八日午前八時四十五分前後艦から上陸したが直ちに要港部に到り土手參謀案内で司令官室に入り新任挨拶をなし、引續き鈴木參謀長、伊崎先任參謀侍立の下に山本司令は沈痛極まる語調を以つて遭難狀況を詳細に報告し約一時間に及んだ

艦影が見えぬとて 沈沒とは云へぬ
山内要港部司令官語る

【馬公八日發電】山内要港部司令官を昨夜共の官邸に訪ね其の後の情況について問へば、事件發生後搜索艦行で繼續され困り彼方の所にも拘らず快く懇談し大要左の如く語る

遭難原因も無論判らぬ、又沈沒して居るか漂流して居るかそれも判らぬ、艦影を見ないから必ずしも沈沒とは云へない、遭難當時から搜索に從事して居る十三驅逐隊は食料が乏しくなつたので八日午前十時一應當地に入港することになつて居る、恐らく此の船が歸つてもその原因の如きは判るまい、相共に難航中のことであるから査問會を當地で開くことになつて新聞では報じてゐるさうだが要港部には何等の知らせもないから知らぬ

沈沒位置の見極めに出動
トロール船三隻が

【基隆電話】驅逐艦早蕨遭難に際しては沈沒個所として沈沒位置を確かならしめる必要あり五日夜同艦遭難地方面で出漁中であつた基隆水產トロール船三隻は六日朝現場附近に到り共に搜査の援助であつたが何分にも風浪強くかなり危險を豫期される狀態であつたので止むなく現場を引揚げたが七日午後となつて馬公要港部より搜査の懇請を受け再び同方面に向はしむることとなつたところ折惡しく八日朝まで無電の連絡不完全であつたため自然遅延を見たけれど午前十時頃となつて漸く連絡を得同船三隻は出漁先より卽刻現場に向ひ、午後一時頃までには大體搜査地點に達する筈

廿六驅逐隊は けさ現場到著

【馬公八日發電】八日早朝二十六驅逐隊は遭難現場に著く豫定で其他の各艦も難航しつゝ急航中

早蕨の漂流物か確實ならず

【馬公八日發電】昨夜の著電によれば北上が本日搜索中洋面に早蕨の漂流物らしいものを發見したとのことなるも確實なる證明は出來ない

宮本隊長と山崎領事 骨も碎けよと固き握手
邦人は涙と共に萬歲を絕叫 日章旗久しぶりに掲揚さる

【滿洲里七日發電通】最後まで頑張り通つた山崎領事以下の滿洲里に踏止まつた邦人は宮本先遣隊が[illegible]本先遣隊は早くも六日午後二時入城

時を移さず その一隊は日本領事館に驅けつけ九月二十七日以來[illegible]館内に[illegible]府を占據して頑張つてゐた山崎領事、小原大尉以下の邦人は茲に[illegible]宮本隊長を迎へ[illegible]宮本隊長は山崎領事と固き握手[illegible]骨も碎けよとばかり固き握手を交はし、續いて一月餘り監禁されてゐた日本人は涙と共に萬歲を絕叫し[illegible]に掲揚され滿洲の

赤陽を浴び て輝き驛頭同然の滿洲里は漸く蘇生して市上各所の軒には皇軍の歡迎國旗が掲げられた

滿洲里の治安確實に維持

【滿洲里七日發電通】滿洲里治安は日本軍の[illegible]で確實に維持され以前と變る所なく[illegible]治安維持に任じた[illegible]部は七日海拉爾に移され直ちに

司令部海拉爾に

【海拉爾七日發電通】服部〇〇部[illegible]

昨夜基隆驛に於て 奇怪極まる盜難事件
運送店の納金約三千圓
棚に置き忘れた僅かの間に

【基隆電話】七日夜基隆驛に於て二千九百餘圓の奇怪な盜難事件が起つた、同驛では昨年十一月一日から埠頭大阪貨物係で受付けてゐた各運送店の貨物納金を新驛舍に移轉した炎銀の元内地紙幣交換所で受付けることにしてゐたので、當日も午後六時半頃から窓口に大竹物會計係袋北州福元内務部長令弟福元重政(二)君と

盜難豫防 のためついてゐる道貨幣手との二名が頑張り午後八時頃になつて殆ど終了したが唯一點丸神運送店のみが持つて來ないので福元君が一部を自分で立替へ二千九百餘圓を赤の納金袋に納め表に出た所、丁度丸神運送店員が驅けつけて來たので窓口を開きつゝ

納金袋を 窓口の棚の上に置き帳面を整理して驛長室に屆るべく一、二等待合室を通つて改札口附近まで來た時、ふと納金袋を棚の上に置き忘れたことを思ひ出し急いで取つて返した時は既に件の納金袋は影も形もなくなつてゐた、急報により基隆署より清水刑事主任以下全刑事が馳せつけ證人として福元君及び道貨幣手を本署に連行引續き

詳細取調 を行ふと共に各方面に手配犯人搜査中であるが、八日朝九時頃に至り件の納金袋のみが驛附近の旭町陸軍運輸部テニスコート横道路下水道に打捨てられてゐるのが發見された

置き忘れたのは 窓口だと思ふ
世間を騷がして濟まぬ 瀧野基隆驛助役は語る

右につき基隆驛瀧野助役は語る 福元會計係が全運送店から納金を受取つたが、丸神の三四八十五錢の納金がないので自分でこれを立替へ左手に算盤と納金袋、右手に帳面を持つて表に出た所丁度丸神の店員が馳せつけて來たので『遅いナ』と云ひつゝ左手の袋を棚の上にのせたが、丸神の店員は僅か三四八十五錢の納金に二十圓を差出したので先に小荷物係の方に釣らせ後で驛長室まで持參するやう命じてそのまゝ四十八呎程歩んだ時、ふと袋のことに氣づき

引返した 時は既になかつたのである、道貨幣手はその時窓口の中で掃除してゐたが何も知らぬと答へた、警手は萬一の際を思つてつけてあるのだから福元會計と共に歸るのが本當だつたのだ、福元會計はこの出來事であわてふためいたため窓口に置いてあつたのか手首にかけて居る途中紛失したのかはつきり覺えぬと

至極曖昧 な返答をしてゐるが、これにとかくして窓口に置いたのは[illegible]の分だけ除けば二千九百二十一圓七十三錢となる、併し

福元會計 も道貨幣手も昨夜から警察に連行されたまゝなので金の種類も今の所明かでない、その時は七時四十分頃

十二分、踏行の出た後で八時三十五分中壢行の出るまでは大分間があるので人はもうゐなかつた、當夜終列車が出てしまつてから三等待合室に袋に入れ網で釣り一箇に荷作りした古い籐製バスケット三箇が

置忘れら れてゐるのを發見、淡水警官立會で開いた所、中には支那人か本島人らしい女の名刺四葉寫眞が二枚入つてゐるだけで他には何もなかつたが、これは當日午後四時入港の對岸航路廈東丸から上陸した船客のものであることは確實で或は此の持主が金を盜つたので逃げたものとも思はれ、又袋を附近に捨てた所から見れば勝手知つた不良少年の仕業と考へられぬことはない、何しろ奇怪な事件で世間を騷がせて何とも申譯ありません

附近に四五人 本島人が居た
賣店の主人談

驛窓口の眞向ひにある賣店の主人目黑源左衞門氏は語る 私の氣付いたのは皆が騷ぎ出してからです、何しろ時々お客さんがあるので詳しいことは知りませんが會計の人が遅れて來てる運送店の店員と立話をしてゐるのを見ただけです、その時分には附近に四、五人の本島人が立つてゐました

お歴々夫人が 合理化展を參觀
大入りの第二日目

家庭は驚くに社會は營營にをモツトーとしてゐる臺北友之會主催の家庭生活合理化展覽會は七日より教育會館に開かれてゐるが八日の第二日目は午前十時半頃より中川

總督夫人 を始め鷹觸、安武、友部、西澤の各夫人が熱心に參觀した、先づ第一部の住居では子供二人の勉強室、主婦の家事經濟とその設備(四疊半)等が特に注意をひき、第二部の衣服では特に派手になりがちな女學生に良き刺戟を與へ全收入の三分の一を衣服費に費してゐる家庭では根本的に家計をたて直さねばならない事、全收入百圓の家計から子供二人の學資と建築費を生み出す法等を一々表をもつて示し

食物の方 面では獨身者の標準獻立、合理的な燃料器具、工夫した子供の菓子とその作り方等臺所道具の一つ一つから衣食住の凡てに至るまで具體的に實物をもつて示され無駄の多い家庭生活のよき參考となつてゐる＝寫眞は會場の總督夫人(右端)

中等學校以上の 學生に軍事教練
蔣介石の命令で

【南京七日發電通】蔣介石は外交國難に鑑み國防の第一線に知識階級たらざるべからずとの主張の下に中等學校以上の學生に對し軍事教練を實施する事に決し戰線訓習を實施すべく命令を發し同時に總司令部政治訓練部長を河南湖北安徽三省の學生軍事教練主任に任じた

臺北局の年末サービス
十一日から小包郵便の巡回引受開始

臺北郵便局では本年も來る十一日から[illegible]小包郵便の巡回引受けを取扱ふ、さうであるが其の方法は[illegible]電話四〇〇番へ申込めば自動車で引受けに行く[illegible]

外貨債評價 委員の官制
九日閣議に附議

【東京八日發電通】[illegible]

今晩中繼變更

八日夜の內地中繼中六時三十分よりの講演は國際聯盟と日支問題について元臺灣總督府局長、法學博士山川端夫氏の講演がある。七時よりの內本實氏のテナー獨唱は延期となり、代つて浪花節講古を繰上げ、七時三十分よりは忠臣藏化粧第八として左記のラヂオドラマとなつた

▼忠臣藏(メエスフィールド作 小山內薫譯)

配役	
クラノ	汐見 洋
チカラ	南 健眞
サヤサカ	滝川 久
キラ	御橋 公
浪士一	小宮 讓二
同二	志水辰三郎
同三	上田 眞平
同四	前田 豐
同五	石川 治
女	大山 登子
その他出演	劇團東京
演出指揮	青山 杉作

昨日より寒い

昨夜霜が降りたのではないかと思はれる今朝の寒さだ、水銀柱はグングン下つて最低溫度が華氏四十一度五(攝氏五度三)だが測候所の打診は 昨日の朝は華氏四十九度餘りでしたから今朝は昨日より寒い事は寒いですが例年と大差ありません、これが普通でせう、さあ日中は幾分暖くなるでせうが、これからは何日もこれ位のものですとの事

品質第一 泉正宗 Idzumi Masamune 灘御影 泉仙介 釀

ボンカンの 南洋進出
本期最初の輸送

本期最初の本島產ポンカンが內地果實と競爭の形で大規模に南洋へ進出した、六日基隆出港の商船南洋航路パナマ丸で新竹產百十四箱(三井扱ひ)台林產百三箱(丸通扱)いづれもスラバヤに向け三井物產檢出されたが同船は同じくスラバヤ向け霧島產の廿世紀と林檎を大阪より滿載してゐたので基隆では南洋に於て競爭果實を是非勝せたいと云ふので植物檢査所總動員で檢査に當り特に正午出港を午後四時迄延期された上積み場所がないのを無理に三等船室に詰込んだ程の意氣込みで關係者一同このボンカン檢出を皮切りとして續々本島產果實が南洋に進出するものと大きな期待をもつてゐる

賣りに出た 北投の旭泉

北投溫泉旭泉經營[illegible]は一ヶ年にしかならぬに主人が三回も病氣で入院すると云ふ災難に嫌氣がさし當局とも相談の結果此の際一切を讓つて轉業することになつた、讓渡方法は同所にて入札によることとなり、十日午前十一時入札すると

新竹秋季庭球戰

【新竹電話】新竹市內秋季庭球爭霸戰は十一日午前八時から公園コートにて舉行さるべく組合せは抽籤の結果出場チームを二班に分ち

A班 同好、醫院、綿友
B班 鐵道、學校、帝糖、CP

のリーグを行ひ各班の優勝隊四組を以つて決勝リーグを行ふものである

圓通婦人會例會

圓山臨濟寺においては八日午前十時より佛道婦人會例會を開催した、臨濟會の幹事長中田鐵之助姉の經營せる發生慈幼故者の追悼會も當日同寺において行はれ中田家よりの施齋があつた

魚文の鍋燒饂飩

京町都通りの魚文では八日から鍋燒うどんと壽司との出前を始めたが鍋燒は十錢、壽司は十五錢であると

天氣概況(八日)

本島は基隆と臺東が曇り他は全島殆んど晴れて居ります、昨日本島の東方洋上を通過した颱風は昨日午後本州の南海に進み益々發達し千葉縣近海は暴風雨となり今朝は銚子の東方海上北緯三十六度東經百五〇度に去り中心示度七三六粍程度にて勢力強く急速度を以て東北東に進行して居ります因に今朝臺中にては初霜を觀測

▲天氣豫報(九日)
一區(北部) 北東の疾風晴後曇
二區(東部) 北の和風 同
三區(西部)(南部) 同 晴
臺北地方 東の和風晴

(九日)	淡水	滿 前	八・五〇
		滿 後	八・五五
		干 前	二・一五
		干 後	二・一五
(日)	基隆	滿 前	八・五五
		滿 後	六・二〇
		干 前	一・一三
		干 後	一・三〇

商況(八日)
米況

正米市況(前場)

▲一期蓬萊米 蓬萊強調丸糯引締り

當限	中限	先限
七、八一	七、八九	不申
八〇	八七	
八一		

▲二期丸糯米

十二月十日限	十二月十五日限	十二月二十日限
九、〇五	寄八、九八	寄八、八六
	止八、九四	止八、八七
	高八、九八	高八、八八
	安八、九四	安八、八三

▲二期蓬萊は昨後場小締り氣先今朝期米強調を眺めて強調寄波七圓八一錢と九丁高に甫り八〇錢あつて八一錢と止め十六車中限は七圓八九錢と十一丁高に甫り八七錢と下向いて止め七車先限不申

其他出來不申

▲二期丸糯は昨後場下押し氣先今朝期米強調を眺めて引締り十二月十日限は九圓〇五錢と一本十七車、十五日限は八圓九八錢と二十八丁高に甫り小動あつて九四錢と小弱く止め三十八車、二十日限は八圓八六錢と十六丁高に甫り跡ヂリ安八三錢と下押したが値頃買ひに戻八八錢とあつて八七錢と止め三十九車他は出來不申

大阪期米 ▲前場

節	當	中	先
一	三三八七	二四三六	二四九六
二	三三八六	二四三四	二四八七
三	三三八八	二四三一	二四九一
四	三三八八	二四三〇	二四九五
五	三三九一	二四三〇	二四八九
六	三三九八	二四三七	二四八五
七	三三九七	二四四〇	二四九二
八	三三九七	二四四〇	二四九五
九	三三九七	二四四〇	二四九七
十	三三九七	二四二〇	二四九八

東京期米 ▲前場

當	中	先
二三八七	二四三一	二四七七

神戸期米 ▲前場

	當	中	先
止	三三九二	二四三四	二四八七
高	三三九五	二四三八	二四八九
安	三三七二	二四三〇	二四七七
寄	二三八七	二四三〇	二四八一
上	二三八九	二四三五	二四八五
高	二三九五	二四四二	二四九七
安	二三八三	二四二〇	二四八一

株式

東京短期 ▲前場

	寄	引
東新	一九一、五〇	一九〇、七〇
鐘紡	一三五、〇〇	一三五、三〇
同新	一一八、四〇	一一六、五〇
日糖	四四、四〇	[illegible]
明糖	九九、九〇	[illegible]
淺野	三二、七〇	[illegible]
日產	六二、三〇	六〇、七〇
日石	四八、七〇	四七、六〇

東京長期 ▲前場

	寄		引
郵船	五六、四〇	同新	一七、九〇
商船	四三、三〇	同新	一一、九〇
富士	六七、一〇	同新	三四、六〇
東日	七一、〇〇	同新	八九、七〇
日清紡	一〇九、八〇	同新	五九、七〇
淺新	一三三、五〇	同新	一一八、六〇

大阪短期 ▲前場

	寄	引
鐘紡	一三六、一〇	一三五、二〇
同新	一一七、九〇	一一七、三〇
東新	一九〇、四〇	一九一、九〇
大株	九七、一〇	九九、三〇
大新	九八、〇〇	九八、九〇
商船	四一、九〇	四一、〇〇
滿鐵	六四、五〇	六四、〇〇
日本	八五、八〇	八五、六〇
日毛	六四、二〇	六三、六〇
淺野	三二、八〇	三二、九〇
日產	六二、一〇	六一、一〇
レヨン	六八、九〇	六六、〇〇
日毛	二三、九〇	二五、二〇
東洋	六六、九〇	六七、七〇

大阪長期 ▲前場

	寄	引
株	九八、〇〇	九八、七〇
新	九八、八〇	九八、一〇
紡	一三二、四〇	一三三、〇〇
同新	一一八、〇〇	一一七、八〇
日新	八四、六〇	八四、二〇
同新	一二六、九〇	一二六、七〇
鐘紡	一六、五〇	一五、四〇
明新	五二、五〇	五九、一〇
同新	五一、二三	五二、七〇
商船	四一、三〇	四一、二〇
郵船	一一八、〇〇	一一七、〇〇
同新	一五八、六〇	一五四、六〇
日石	六四、〇〇	六四、七〇
同	一六八、五〇	一六二、九〇
日產	六三、九〇	六三、一〇
レヨン	六八、七〇	六七、五〇
東株	一八八、二〇	一八九、六〇
東新	一九二、〇〇	一九三、八〇

泰平十二月新曲盤近日出現す

御園クレーム

政府補助 パインミシン
手廻 二十四圓ヨリ
足踏 三十八圓ヨリ
東京ヨリ運賃不要
特約店募集
臺北本町一丁目 國產パインミシン賣捌所 電話二七八三

電話開通
販賣課直通
二、〇四四番
臺灣日日新報社

白梅便箋

續殘月譜 (63)

志乃田迪司作　清水三重三畫

變らぬ山水(三)

恒之助は織田秀信の居館の跡、千疊敷へと辿つて行つた。

ふと、恒之助に、秀信の忠臣木造具正のことが思ひ浮かんだ。

木造具正は城中、こぞつて西軍石田三成の方へつかうとするのを極諫して、秀信に、織田家將來の爲め是非此際は、超然とするか然らざれば、寧ろ家康に通ずべきだと主張したのであつた。家康は少くとも信長の客將であつた、と云ふ所に、木造具正の論旨があつたのだ。

しかし、それは評もなく一蹴されて、たうとう、大敗してしまつたのである。今！姫路藩に於ける木造具正の役目を自分は買つて出やうとするのではないか、いや、出なければならないのではないか――、それを思ふと、恒之助は暗然たらざるを得なかつた。

恒之助の足は、又下つて、山懐の蔭に圍まれた物凄い御手洗ひ池に廻んだ。

年後か？永遠にないか――」

陰暗な氣持ちが、恒之助の胸全體に被つて來た。

夕べ程なく鷺方の、〳〵、雲の氣色も引きかへて、風すさまじく更くる夜か、恐しとこそは待ち居たれ待ち居たれ

恒之助は、氣分を轉換させるが爲めに、謠曲「鐵輪」を唸り出した。

「おつ、おつ」

と、その時、奇妙な聲が聞えて來た。

「ひでえや、ひでえや」

森閑の、そろ〳〵池の面に、淡く、かぶさつて來る彼方からである。

「旦那さまも、ひでえや、こんな淋しい所へ、たつた一人で來いなんて、一人でなければ捨て置く、なんて、ひでえや〳〵、おらあ、睾丸が縮んでしまつた、酒の醉だつて、醒めてしまはあ」

ぺつぺつ、唾を吐きながら、ぶつぶつ云つて來るのは、三子ケ浦だ。

「これで尋ねあたらねえと行き場所がねえ」

その時、耳にした、謠曲。

「ちえつ！旦那だ、へん、お武士なんてものは、何て呑氣に出來てやがんだらう、ひとの氣も知らねえで、謠、ちえつ！」

三子ケ浦、恒之助の姿を、それと見定めると、から吐いた。

さうだ、此處だつた、その悲願は！岐阜城、すでに危ふしと見た時に、先づ、織田秀信の室を始め、侍女は、其の美しい姿を、此の山懐の池に投じて敵に恥を見せまいと自殺したのであつた。

それが化して織田の蛙となつたと俗間には傳へるのである。

今でも、此の御手洗池の周圍を廻ると、半分、廻らないうちに、蛙が浮いて出ると云ふ。

落城悲史に何匹の蛙、何と云ふあはれな傳說を生んだものであつたらう、今に、今に、此の勤王、佐幕の結末が、何處に、どんな形に、落城悲史を生まぬとも限らぬ、悲しい傳說を作らぬとも限らぬ。

「捨つべきものは、弓矢――」と云つても、さて弓矢を捨てて何をするか、山家に悠々隱棲を遂になし得る時節は、既に過ぎて去つてしまつたではないか。

行く道は、ただ一つ、ただ一つだ。

それを、御手洗池を眺めながらに、恒之助は、はつきりと知つたやうだ。

死に遲れたか、藪蚊が一匹、恒之助の頰に來た。

しかし、それを打ち吹かうとはしなかつた。

「故郷の蚊に血を吸はせるのも殿

新映畫通信　千惠藏の討たれ

中山侑

久し振りに日本映畫を見ました。そして、日本映畫にも、こんな素晴らしい物がある、何も映畫と言へば、洋畫ばかりを對象にしてる

なくても善いのだと、大いに嬉しくなつてしまひました

千惠藏の時代物、「研辰の討たれ」がそれです、千惠藏の演じた映畫では「險の世」「國士無雙」「頰太郎笠」が善いと言はれてゐますが、「險の世」「國士無雙」は僕も見ました、さておき「頰太郎笠」は僕も見たのですが、餘り感心した點もありません、併し、今度の「研辰の討たれ」には、すつかり參つてしまひました

×

これは、市川猿之助が數年前上演して、東都劇壇の人氣を總さらひにした、木村錦花氏の名戯曲を伊丹萬作監督が脚色したものなのですが、何にもまして、千惠藏と言ふ俳優が、この守山辰次と言ふ性格に、うつてつけの俳優である點と、伊丹監督の脚色の巧さに、この映畫の成功の大半が與かつてゐるのです、この映畫化に當つて新興キネマ「研辰」と題された猿之助大が稱々御山に力癖へし、この人にして始めて映畫研辰が完成されると千惠藏を激賞してゐるのを見ても守山辰次としての千惠藏の適役が分ります

×

世間には、善く、斯う云ふおべつちやらいがゐるものなのです、何も斯々、意企して行動してゐるのではないのですが、それが生れつきの性格なのです、人前で、べらべらと喋べりをし、出ないでも善い所に出て、口を出しお追從を言ひ、目上の人の御機嫌をとり細々と女の樣に氣を遣ひ、それでゐて、仲間からは嫌はれ、目上の人からは遠ざけられる人間です、それでゐて、決して、憎めない性格の持主です、刀研師の守山辰次は、こんな男なのです、この辰次が或る時に手に入れた無銘の一刀が、殿樣のお尋ね中のお家の名刀であつた事から、士分に取り立てて貰つたのです、封建武士階級のまん中に、ほうり込まれた典型的な町人辰次は、武士道と言ふ堅苦しいお城の中で、持前のおべつちやらいを、遠慮なく發揮するのです、形式に捉はれた、武士と言ふ社會の人種は、此の町人辰次の野人ぶりに、すつかり正體を拔かれてしまひます、町人らしい拔け目なさを持つ辰次は、一時は武士としての修行をしやうと試みるのですが、殿樣の嘲笑をあび、値然として、いかに武士道と言ふものが、形式一遍の、つまらないものであるかを、かなり立てます、家老は辰次の態度を責めます、辰次は、家老の氣に入る爲めには、どれ丈のお追從を言ひ、頭をさげ、遂には恐をも、家老の召使同然に捧げてすてるのです、それに對する家老の報いは、辰次を腰拔の前で面罵したのみか、果の兵擬を飛ひさへしたのです

×

辰次は、恨みにもえて、家老を刺じます、そして、旅へ、家老の二人の弟は、兄の敵、辰次を尋ねて、その後を追ひます、そして、數年後、辰次にめぐり逢つた弟達は、兄の仇を討たうとしますが、敵道の一手を、知らない辰次、そして、卑怯未練の様になつて命乞ひをする「武士らしからぬ」辰次の姿に啞然とします、「之が俺達の仇なのか」二人は、考へました、殺し、討たねばならないのだ、殺される時に、辰次は言ひます

「貴方達は仇討だ、私の様な弱い者を殺されるが、それは驕だ、貴方達は人殺しなのだ、ひどい、ひどい」

そして刀を投げ出して泣きながら、命乞ひをする内に殺されてしまひます

×

此の「研辰の討たれ」には、二つの興味がおかれてゐます、一つは、守山辰次と言ふおべつちやらいの第三者の眼から見れば、悲劇的な一生、一つは、封建武士階級の、退屈を武士道への諷刺、猿之助の舞臺劇はどうであつたか知らないのですが、伊丹監督は此の映畫の上に、以上二つの興味を、完全に表現し得てゐます、僕は、此の映畫を見ながら、ルネ・クレールの「ル・ミリオン」を聯想しました、クレールは百萬の價券の入つた上衣を追つかける二人の青年によつて、社會のいかめしい假面を冠つた群衆興を諷刺しましたが、伊丹監督はおべつちやらい辰次を武士階級の中へ繰り込ます事によつて、封建社會(それは現代へまで綴々として續いてゐるのですが)の玩具箱を、ひつくり返へしてしまひました、そして千惠藏は、善く伊丹監督の指し示す辰次の性格を呑みこんで、完全無缺とまで言ひ得る演出をしとげました

×

千惠藏の監督として名高い(?)稻垣浩はモンタージュとやら言ふものを使用したりして、大いに才人振りを發揮してゐますが、伊丹監督は、あくまで堅實な手法によつて、點描による、性格表現を見事にやつてのけ稻垣浩の域を遙に脫してゐます、シナリオ・ライターとしての伊丹萬作も、善くシネマ・ストリーのサスペンスを心得してゐて、見事なシナリオ構成を示してゐます

×

僕の紹介は、この好ましい千惠藏の作品「研辰の討たれ」をむづかしい理窟に捉はれた作品として紹介した嫌ひがありますが、實際の「研辰の討たれ」はそんな、七面倒くさい理窟を拔きに、實に愉快な喜劇なのであります(一九三、十一、二十)

公開欄

本欄は讀者の自由評壇▲中傷は不可▲行數は十五字六十行以内▲匿名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

松飾りと其の由來に就て

野澤俊壽

◇臺北市に於ては昭和六年市營バス開業以來之が路線に當る道路に對し鋪裝、アーチクト道路とすべく之が鋪裝を急ぎつつあるが今特に全市稱要の街路約五萬四千八百坪を覆ふべく日夜其工を急ぎつつあるを以て街路保存上昭和八年度より門松廢止だと該市民の大部分が然に云うて居るが元來年頭に於ける門松は我國の理想たる億兆心を一にして國家繁榮の道に向つて努力する所の根柢的信念を形而上に表明するものである

◇門松は四季を通じ絶えず青々たる常盤樹にして繁榮の意義を實現して居る、又門松には竹を添ふる、竹も亦年中青々として繁榮の色を表はし且真直にして淨山の節を有す之を代々といふ節ち代々を重ねて國家の繁榮を實現すべき理想の表徴である、前松は單に門に立てる許りでなく神棚にも其他の場所にも之を飾る、其他の飾物注連繩や御鏡餅には御附屬として譲葉、裏白、伊勢海老、橙、串柿、昆布、榧栗を飾る

◇讓葉は若葉が出來ても古葉尚存し相協力して枝幹を發ひ次で古葉は落ちて若葉に讓るが故に恰かも我家族制度の如く親子一心同體となつて一家を經營し次で父が子に家を讓るの意味を表現して居る、裏白は多年生の常綠草で深山幽谷の岩石間に生じ種せず繁ます繁榮の徳きをして居る且つ裏は白くして清明の心持を示す伊勢海老は大海怒濤の中に在て威勢よく活動し且つ赤き色を有して居る恰も吾々が國家の一員として居る常に赤心を根柢とし諸種の困難や障害に打勝ち國家繁榮の途に向て活動すべき理想を意味する

◇串柿は淨山の柿を一本の串に刺して太陽の御光を受けしめ一樣に其甘味を加へたものである吾國民も斯の如く一心同體となりて、天皇陛下の御徳澤に浴し向上發展を遂げねばならぬとの偶意である昆布は之を「ひろめ」といふて擴張を意味す從て又「子生婦」とも記す興する所繁と共に吾々も益々擴張すべき理想を表はす勝栗は搗ちたる栗の長なり串柿同樣栗を日光に干して其味を出し臼に入れ搗て其皮を除きたるもので吾々國民は、陛下の裕恩に浴すると共に凡ゆる障害を排除し之を搗して善となし繁榮理想を實現すべしとの偶意であつて松飾りの儀式を享受、附することは愛國において もよくないことと考へる

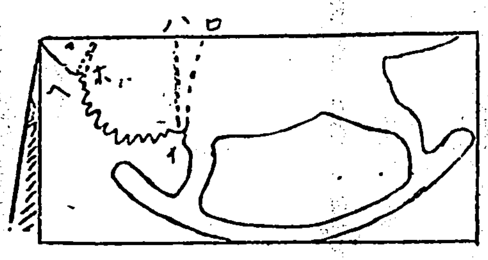
子供の趣味　厚紙玩具の製作

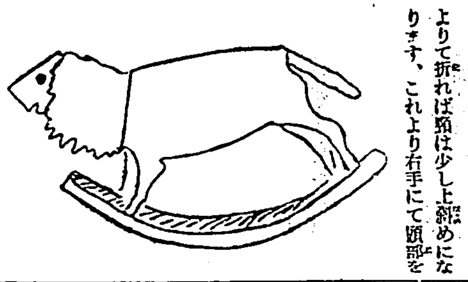
諸君の習つた手工を利用

これから諸君が習つた手工を利用して面白い厚紙玩具をつくりませう

一、ライオン

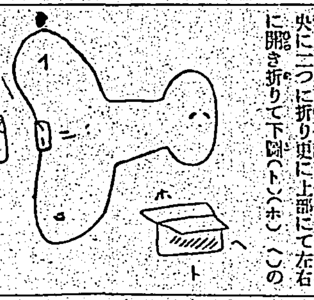
畫用紙を二つに折り其の折目を脊にして圖の如き形を書き、周りを切りぬきますと同形のライオン二匹が出來ます、之を折るにはライオンを開いたまま點線(イ)(ロ)より脊の方に折り合はせ再びもとの如くに折り合はせつけ(イ)(ハ)によりて折れば頸は少し上に縮めになります、これより右手にて頸部を左手にて面部を摘んで鬣毛の内にたたみ入れるやうに折れば下圖の如く鬣毛は脊の上より被はれたる形になります、尙尾の根部も下に折つてたれたるやうに作る、最後に下部の弧狀板の前後の端を糊付けし中央を左右に開いて机上に立てるのです、今弧狀板の後端を僅かに下につけばライオンは暫時間前後に動搖いたします





二、飛行機

なるべく厚い畫用紙を圖の如き飛行機形(前翼、胴、後翼)に切ります、次に厚紙を長方形に切り中央に二つに折り更に上部にて左右に開き折りて下圖(ト)(ホ)(へ)の如き形に折り糊をつけて飛行機の胴の下面に貼りつけて飛ばす時の摘まみにするのです、最後にブリキの小片を二つに折りて前翼の中央に(ニ)の如くはさみをつけます、これは飛行の時の重さの調節をとることになるのです、今下腹部にある摘まみ(ト)をつまんで上斜に投げますと三、四間位は輕と氣持よくとんでゆきます



名家臨時手合將棋(其四)

平手　四段　△樋口義雄

先　四段　▲市川一郎

△樋口氏持駒　角歩歩

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
香	桂		金		王	銀	桂	香	一
	飛		金						二
歩			歩		歩		歩	歩	三
		歩	銀						四
				歩		銀			五
		歩		歩			飛		六
歩	歩		歩		歩			歩	七
	銀	金							八
香	桂		玉		金		桂	香	九

(圖は指了迄の局面)

▲市川氏持駒　角歩歩

▲五五歩△五七角▲四六銀△八四角成▲七七銀△二二銀▲五四歩△六二馬▲二八飛△五二金

▲市川四段曰く　五五歩は穩かに取つて置くべきでせう敵から五七角と打たれても大した危險はありますまい

▲樋口四段曰く　五七角は前に五五歩と突かずに打てば四六銀八四角成六六角で手損となる

▲市川四段曰く　七七銀は四五角打の順を考へたが五八金で敵馬が利いてゐるだけに二三角成では損過でせう

▲樋口四段曰く　六二馬は手損、怒じがしても自然の防備に利かして置けば歩損の補ひが自然につきませう

▲市川四段曰く　二八飛は三六に寄ると四四馬と寄られて面白くありません

▲大崎八段講評　先手五五同歩はよろしくない四五角と打つて五二金二三角成同金同飛成二二歩なれば二八飛と引いて敵の仕掛を待つ方が駒損の樣見えても位は有利である後手六二馬は整理にある桂防備に用ゐつつ位を張る趣向で當を得てゐる

臺日謠壇

課題、何數無制限、何人も投書し得、宛名は本欄宛

△晴た秋空こころも澄て俺の行方は冬ぢやない　臺北　芽作

△寒い風だよ師走の風はわけて身にしむ旅鳥　臺北　雅堂

△紅葉散る〳〵戀ふ鹿の聲も悲しい奈良の秋　蕨蓮　伊地知

△君の心を見越しの松の雪にとられて消く千鳥　嘉義　かしく

◎小春風きても思ひは殘る船の出たまま秋は逝く　臺北　一舟

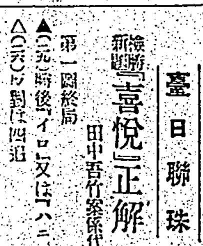
(評)秋の船明として一抹の同情を寄せたい

追加吟

◇泣いた眼で見りや姿も顔もあまり寂しい冬の月　如狂

臺日聯珠

新題『喜悅』正解　田中吾竹氏代題



第一圖終局

▲(二九)時後(イロ)又は(ハニホ)(ヘ)

△(二六)に對は四追

△(二四)なれ(ト)又は(ハ)なら(リ)引き後四追

△(二四)を(ニ)なら(二六)にて決す此時白(チ)に伸び(二五)に入りて黒返、ありて效なし

「ト」白「ハ」と乘る手は「リ」の桀

【注意】本圖の(二四)に對し(二五)を(二六)に引くと白(チ)(ニ)の順に防がれて多勝を要す

△(二四)を以上の外は岩四追あり

△(二三)以下の變化は聯珠誌上に詳細記述せり

一等　村里揚霞(佐世保)齋藤隆幾(新潟縣)清水英石(埼玉縣)田中吾竹(京都府)

二等　仙波城水(松山市)

【賞外】本田流石(臺北市)猪本琢哉(熊本市)安川潮石(札幌市)古新嘉吉(岡山市)陳黎星(戸畑市)深田文郎(茨城縣)舟橋民次郎(名古屋)井原咲字浪(岡山縣)

總督府圖書館普通圖書

(十二月三日新着)

會社銀行商工業者名鑑	千草默仙
般若心經講話	高島米峰
支那心理の解剖	原惣兵衞
仕事	高橋正雄
ペスタロッチーの生命と思想	福島政雄
情意教育の實際	野口彰
新「竹取物語」	寺尾幸夫
鄕土博物館	棚橋源太郎
佐田秀歌集	佐田秀
南洲先生詩集	福重定雄
受刑者耶蘇	城森弘
風	山本有三
グランド・ホテル	バウム　米逸馬譯
チロルの傳說集	山上眉島
國文六國史(日本書紀)	武田祐吉
氷河と萬年雪の山	小島烏水
新滿洲國讀本	實業之日本社
府縣市町村法規判例學說總覽	栗田義彦

臺日案内

料金　三回　五回　七回　十回　十五回　行以上一行

書籍　受驗參考書　六年版定價一圓五十錢　臺北榮町街

菓子商

カメヤ特製　クルミ羊羹　臺北カメヤ　電二七〇三・三六九九

甘栗　直輸入發賣元　光商店　臺北市西門市場前　電二〇〇〇

履物　東京履物部　荷揃　臺北西門市場バラツク

下宿屋　高等下宿　便利第一場所　臺北本町三丁目　電三〇五二

旅館　草山　櫻川館　北投溫泉　電二〇

頂北投溫泉

ラヂオ器械　特高砂無線商會　臺北市京町

紙文房具　萬年筆大勉強　臺北京町

世帶道具　萬年筆大賣出　文化堂　萬年漆器特約店

小間物　小間物化粧品　新保商會　臺北市新世界館前電話三四〇〇番

雜件　はかま裁縫專門　臺北川端町四八　電二八五　田崎

メガネ專門は和田　臺北本局前　電二一五〇

電燈看板廣告燈　臺北本町　電三九三九

ガラ木炭は電四四〇七番へ　スキート

美術ガラス看板　電四四〇九　三成商會

りん病　根治の製藥公開　淋病消渇(こしけ)に御惱みの方は急性慢性を問はず御迷ひなく祕傳獨特の根治療法を是非一度御試み下さい必ず滿足を與へます社會奉仕的に無料祕密御報せす遠慮なく御申込下さい　奈良縣祖田局區内　更生園

シルバーホン蓄音器　並ニ各種レコード　カタログ進呈

臺灣總代理店　臺北市榮町二丁目　文明堂書店　電話八三〇番　振替口座臺灣三一〇番

本店　大阪大三蓄音器製作所

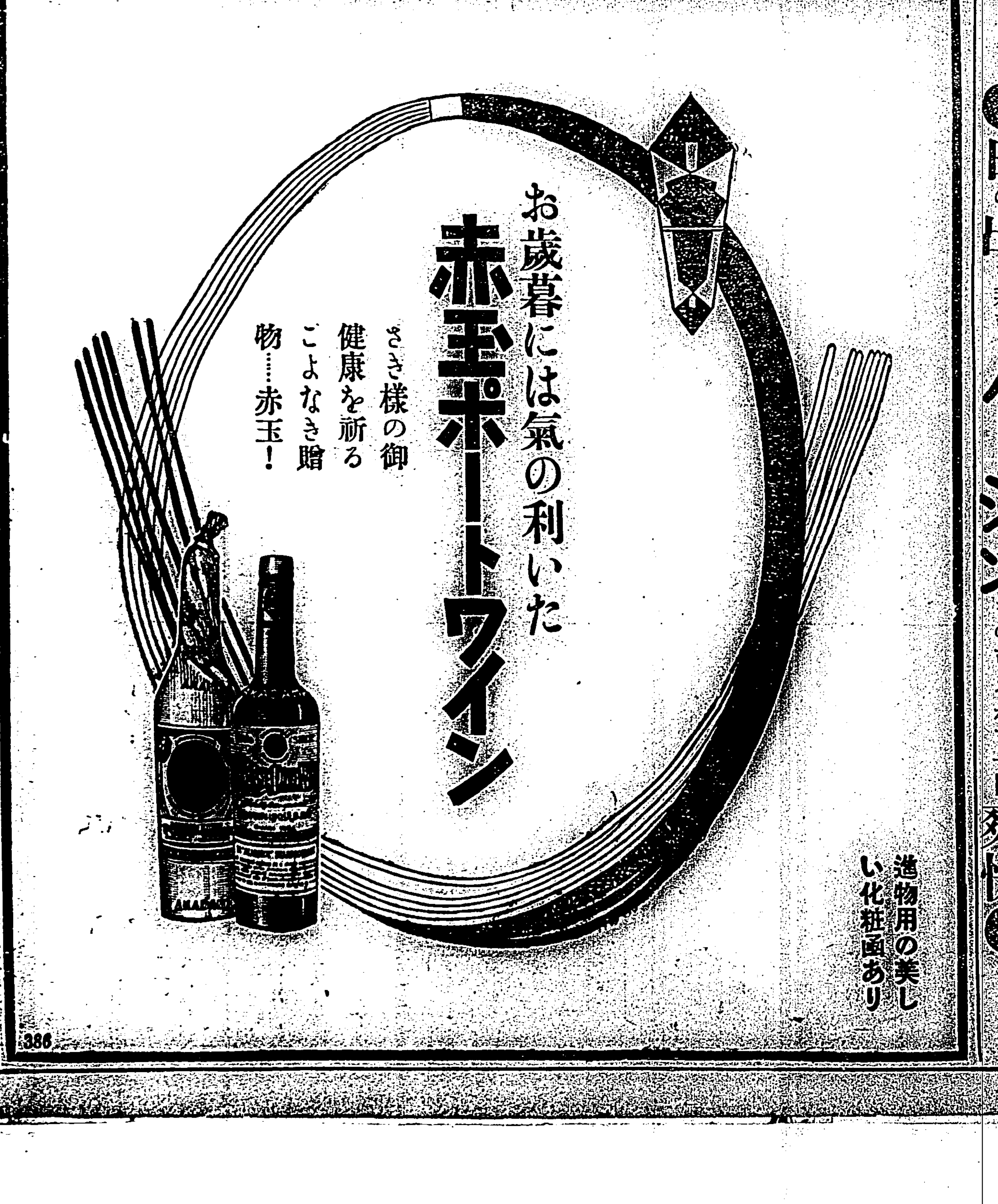
歯の爲に一番よい　仁丹齒ブラシ

耳の病

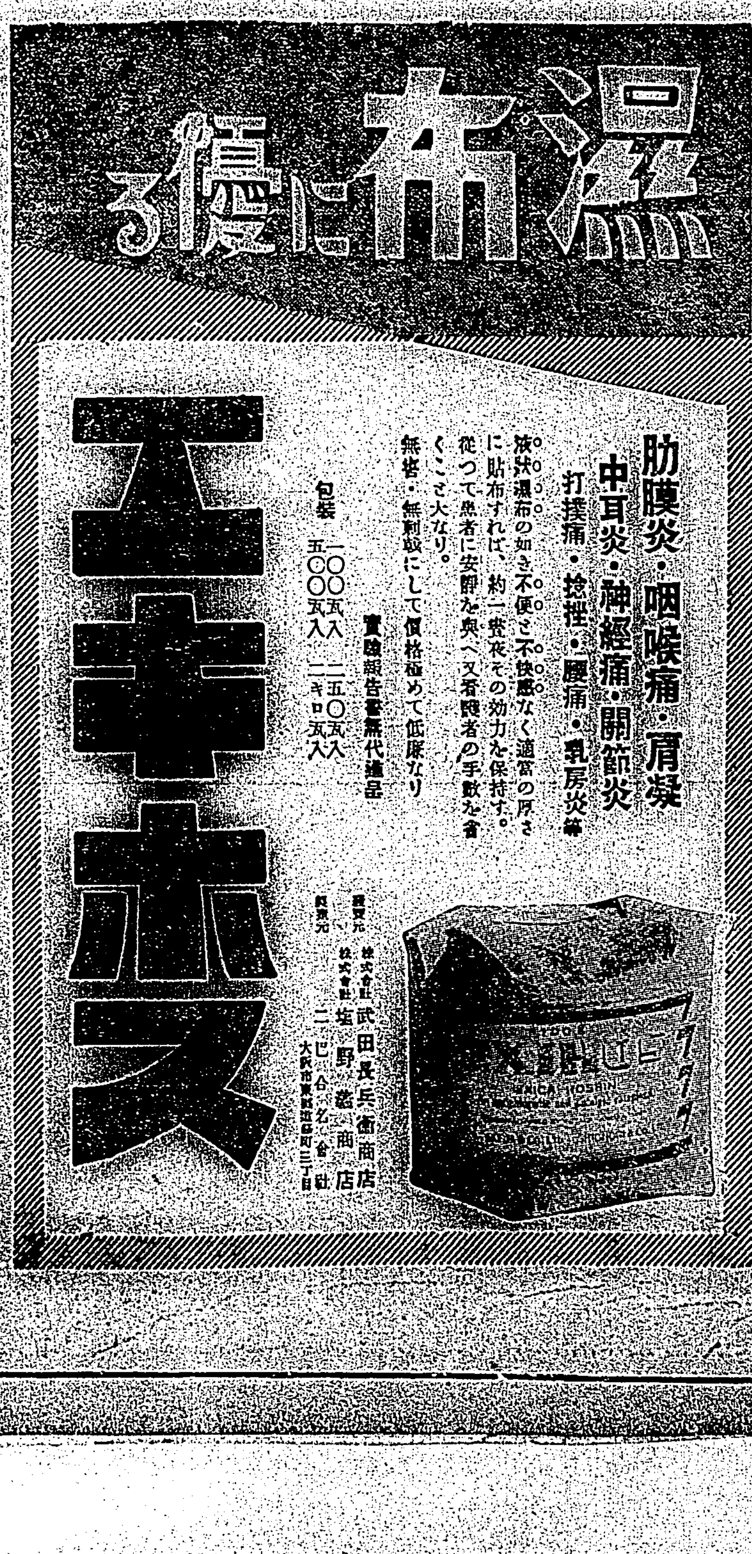
▽耳の病氣に惱む人は此家傳名藥をなすへめ升

耳の惡い方は不自由で大切な用便をも缺き耳に病害ある人は一日も早く良藥を以てお手當なさる事が大切です私家は數十年來耳病の家傳藥として最も多くの人々にお勸め致し升　耳漏、耳鳴、耳だれ、難聽、中耳炎等に顯効あり　説明書は御申込次第送呈致し升

東京市大森區仲町二丁目　阿波屋雜貨商店　(電二四八七番)



●日の出を拜む　ノーシンをのむ　それで一日爽快●



漢文臺灣日日新報

聯盟總會第二日午後會議
英法主張日華和協
或贊成聯盟設和協委員會

七日齋府電。聯盟臨時總會。七日午後三時四十分(臺灣時間午後十時四十分)再開。蔚牙代表武滋路氏曰。余爲聯盟規約將來含嚴。要求對日華事件。聯盟規約。嚴格適用。並贊成捷克代表。提議設和協委員會。解決其問題法國代表文克陸和曰。聯盟今也。置於重大試練之前。日華紛爭爲聯盟直面最初之大紛爭。展開一種特別之情勢。且含有例外之條約上權利之微妙問題。法國今欲以與上海事件解決時。同樣指示。與之聯盟。律敦報告書。信使本紛爭之責任。平分於日華兩國。然爲問題解決起見。設和協委員會。信聯盟總會。直宜着行。若日華兩國不得照規約第十五條第三項和協。則宜發動該條第四項。余希望日華兩代表關報告書提議之和協手段。近日各將其意見。開陳十九國委員會。英國代表蔡文外相曰。第一律敦報告書。認日華紛爭。非一國以武力。侵犯隣國之單純事件。此其達識。余因表明贊敬之意。該報告書。有非難其偏於一方余不得承認。該報告書。對日華兩國。一律批判。華府會議以來。中國共產主義蔓延。國情惡化。否認不得。律敦報告書中第二章。記載滿洲所可哀憐之狀態於第七章排外抵制所關客觀的記述。苟不容考慮。則吾人就該報告書之內容。不得謂公平監察。律敦報告書。最初八章中。記述事實。並歷史的敘述。聯盟可置基礎於其間而進之。紛爭當事國之間。將來有除敵對行爲之可能性。余對兩當事國。爲立公正解決方策。余欲約束行動。願爲立紛爭解決策。余又提議十九國委員會。加入美俄兩國代表。和協調停。吾人勿論當固守聯盟原則。助長日華間之和協。若日華直接交涉。有好結果之望。則吾人力所能及自當促進之。以余之見十九國委員。得加諸極東最有密接利害關係之美俄兩國。則爲此目的貫徹。十九國委員會。爲最有效之基因。

荷蘭代表毛禮士古氏曰。余甚憂事件之審判。已盡一切和協手段。提議延期之。然余之政府。關滿洲國。支持其不承認之事。余提使滿洲外國領事。對十九國委員關設地狀態。提出定期報告丁抹代表莫麥廣氏。略主問題照聯盟規約原則解決。

意大利代表亞羅爾乃曰。聯盟規約。勿論當遵守。然問題解決。則要一本實情決定。總會於本問題。不宜提出代案。始終要諾穩從解決方法。律頓報告。提供吾人事業之基礎。日華兩國。直接交涉之事余表滿腔同意。余認中國不統一。故對諸列强切言照律頓報告中。提議方法。協力助中國再建。故提議設國際委員會。研究中國再建問題

德國外相路易拉特男曰。若日華紛爭。在聯盟規約原則之範圍內。不見滿足解決。則有爲先之危險。余甚希望建設的決。以防極東將來之紛爭。將來武力之事。眞欲防止。則全世界之軍備之均等。所當承認。日本欲得權益之尊重。行使武力。不得不之非難。蔡文外相。提議請美俄代表。加入十九國委員會。以解決問題。余贊成之。

伊曼士議長曰。余於茲受兩決議案。後且頒於諸君。又一般討議。希望八日截止。本日以此散會。八日午前十時半(臺灣時間午後五時半)續開午後六時十五分(臺灣時間八日午前一時十五分)散會云。

落後反騰
米移出一段落

圓糯已移出於內地六十六萬袋。新舊正月用已買去此後之造酒用工業用。非低廉不買。故近日來買。皆一口五百袋以下者。阪神方面。略買完。十日限契約米交米後。則內地之採買必暫停頓。赤地見行情大勢既定。急欲賣出。一日到著基隆。約四萬袋。在庫漸增。突破十萬袋。故七日後場。糯米價軟。十五日限二十日限。最低八圓六十八錢。視天井價已落九十錢。後場期米反騰八日大阪期米先限。起二十餘丁。接近二十五圓臺。九時頃。糯米又起至八圓九十五六錢。眼前九圓。似爲天井。軟派目標。至二十日接有八圓前後之價出現云。

廈門最近情報
抗日員焚密輸帆船
歸途遭瓤落海者三名
臺僑咸謂其積惡之報

據廈門最近情報。去十一月十五日。抗日會員。在漳廈海上巡廻中。探查有密輸日貨之帆船金合發號乃將其商品。及船體。押收到嵩嶼。開會議々決。要將商品沒收。船體焚却。至去十二月一日午後二時抗日會員計二十名。(冊有糾察隊及調查員)搭乘厦門斗美路頭自己電船。往嵩嶼。將該船焚却處分。至午後五時歸厦。被波浪鼓動。且衝及呼礁。在船上之糾察隊員林光明。年二十五。調查員陳湍國。年二十八。及外一名。跌落海底。死屍尚未發見。臺僑咸謂其積惡之報。

密渡厦無賴
押捕歸臺

基隆市無賴漢林太平。年二十六。及劉燦堂。別名矮仔堂。年二十二。兩名密渡厦門。到處行縈。此次被日本署捕去。於日昨入港之廣東丸押送歸臺。

滿洲里治安維持
輿情平靜與前無異

七日滿洲里電。滿洲里治安。得日本軍協力。經滿洲側之手。確實維持。輿情平靜。與前無異云。

服部〇〇司令部
移海拉爾維持治安

七日海拉爾電。服部〇〇司令部。七日移於海拉爾。直當治安維持之任云。

宮本先遣部隊入滿洲里
領事館邦人狂呼萬歲
久同廢墟之街市漸見蘇生

七日滿洲里電。宮本先遣部隊。以山崎領事以下。最後留於滿洲里。因慮其生命。去六日午後二時。蓼進入城。不移時。其一隊馳至日本領事館。而自九月二十七日以來。全無生趣。堅閉館內之山崎領事。小原大尉。及國境守備隊員諸邦人。於茲突破死線。一見宮本部隊。狂呼萬歲。悲喜迎接。宮本隊長。乃於領事館玄關前。與山崎領事。交相握手。翁將日章旗。揭揚領事館屋上。久同廢墟滿洲里。漸見一道光明。街上各處店舖。急製滿洲國旗揭揚云。

海山郡宣傳週間
裝二戲旦對郡下各村落
唱通俗宣傳歌

海山郡警察課。對一般保甲民。爲圖交通道德普及並期交通指導訓練事故防止起見。自去五日起。至十一日。七日間。由平山警察課長及課員。各派出所員。總出動。與郡下交通安全週間期間中努力宣傳。板橋市街樞要交叉點配置警官。注意來往諸車及通行人。驛前及警察課前。懸有幅丈二尺大橫燈內載宣傳標語。其他街內二十餘處。各懸宣傳標札並立看板。海山自動車皆懸宣傳標札於車之兩傍。運轉手車掌。亦皆掛腕章人力車亦樹立記載標語之紅旗於車傍。務期此一週間。絕對使不發生事故。又七日午後一時起。板橋小公學校兒童四百餘名。及壯丁團員青年團員街役場吏員街有志者約百餘名各手執宣傳旗。以樂隊巡廻市街。官民一致。對交通道德普及。極力宣傳。其他郡下三峽樹林鶯歌街莊土城等。種々意匠。出爲宣傳。又警察課。爲交通思想。及交通道德宣傳之目的。裝飾戲旦二名。對郡下各部落。配布宣傳單並唱左記課員所作之宣傳歌。以期宣傳徹底云。

一、初五日起一禮拜。愛要宣傳大家知。關係交通此條事。當局差我特工來

二、交通繁雜的世間。俗語在講行路難。目睭著用四顧眼。交通安全此週間。

三、大家總著來和衆。行路著按左手傍。各人小心來自省。即沒相遇和相爭。

四、看著各所的街路。有甚艱苦。交通妨害是此途。事情圖到爲通行的人足

五、小漢囝仔照顧好。勿俾跋倒彼時事情就生枝。

六、行路格來手牽手囝仔大小格歸球。飲胸衫褲格不鈕。被人看著羞目睭。

七、牛豚勿放大路飼。此項也著來張池。障害物件著掃利。交通即免費心機。

八、駛車暗時著點燈。燈火掛在車面前。爲著要想通火省。所以往々來相爭。

九、勿管載人或載貨。危險出聲著鳴螺。不可赶緊縮々要。害人手折共脚跛。

十、坐車著來照順序。勿進頭前來相爭。等人下車下到利。彼時上車抑未遲。

十一、各所宣傳一禮拜。交通法度大家知。若去街市的所在。即沒彼講田庄來

十二、爲著此款的起見。叫咱訓練應皆然。違犯規矩著了錢。的確不可格天天

十三、以外抑有眞多款。一時仙講沒十全。因爲要改歹習慣。海山警察在宣傳

無理課稅
推擧代表交涉

臺南人吳江森。黃東。吳分發。王慈。呂換外數十名。去十一月十日。搭該方面期船地厘丸。往厦門因配有海產。綿布其他商品。計三萬圓。被當地稅關查覺。全部搬到稅關。要課稅二萬八千圓。貨主因其無理課稅。抗拒不納乃再推擧代表蔡氏世。年四十二。向日本署交涉。亦無效果向日本領事。提出交涉願。一面臺僑商工協會發起人亦出爲斡旋。未知如何解決。

新莊郡壯團
檢閱詳報
新莊團優勝

既報新莊郡壯丁團定期檢閱。去七日午前八時。在新莊公學校運動場舉行。參加團員。共十二組。人員近六百名。國旗揭揚後後藤警察課長。述開會辭次優勝旗優勝盃之返納。畢一同後退。移入檢閱喞筒操法運動競技。各團傾盡心力。調整新式服裝。除伍行進點呼。俱各整然比諸上年成績。大有可觀就中出席成績。各團皆達滿點。無一落伍者。然檢閱經過。數年來徵々不振之新莊壯丁團。特放異彩大博觀衆之稱贊。比至講評。及發表成績。果然新莊團一躍凌駕他團檢閱並競技。皆獲頭等之榮譽。二等和尚洲團。三等山脚團。於是授與優勝旗優勝盃及賞狀。于前記團體後後藤課長。眞室郡守。相繼登壇訓示。勉勵團員本諸向來使命。爲地方獻身的奉公。次有優勝團新莊壯丁團長張當陽君之答辭時午後三時。降納國旗閉會

家畜防疫
與滿洲提携

去五日總督府開第五回家畜防疫會議。七日告終。今回會議。決議欲與滿洲國提携。施設各種防疫。促進產業發展。決議事項如左。

一、承認滿洲國結果。施設日滿相互家畜防疫上事項。

一、自滿洲國來侵之家畜傳染病防止對策。

一、勸誘滿洲國加盟本會議。

一、勸誘滿洲國關係官。列席本會議。

一、日滿家畜防疫會議所關之事。

市校醫會議
七日樺山小學

臺北市役所主開之學校醫會議。去七日午後一時。開於樺山小學校講堂。出席者。有市內小公校々醫十八名。校長十八名。督府岡田博士。州阿部技師。古賀視學。西澤市尹。川添助役。渡邊衛生課長。千葉教育課長。及同課員出席。首由西澤市尹。就議長席。述開辭後。移入諸問事項。就

一、臺北市內小公學校現狀。

一、學校衛生上。特要注意之點。並急要施設事項如何。

討議後。移入諮商事項。

一、關于兒童身體檢查。砂眼治療蟲齲除件。妥行協議。散會。

臺南自動車
協會總會

臺南州自動車協會。訂來十日下午一時。假木町愛生堂吃茶部。開總會。並協議明年度收支豫算案並對優良運轉手舉表彰式云

北署辦務處
一部移轉

北警察署。現正新築中。而其辦務處。若署長室。警務。高等兩係。八日午前中。移轉在對面之舊火藥庫內。刑事係則照舊云。

臺灣米庫利販組合
籌移出米於內地
實施產米協會事業

臺灣米庫利用販賣購買組合。現所經營乃米庫之利用及麻袋之購買事業。惟販賣事業未行。十月間全島米穀商同業組合。米庫利用組合役員聯合會。合決議欲設臺灣產米協會。以圖產米改善發達。對移出米一袋。欲徵一厘爲協會經費。然徵費之事。須經總督承認。各組合之總會。在一二月間。故欲俟明一諾於總會。然後對一期米實施移出。臺灣米庫利用組合。近日中欲開役員會。協議來年經營移出米之事云。

基隆夜學校
校舍竣功
總建坪九十坪

基隆夜學校。吳由諸校主石成氏。蓋建築一層洋館經已竣功。該建坪九十坪。內教室二十[illegible]五。經費九千二百四十七圓。內宮內省下賜千四百圓。故伏見貴一氏遺言寄附千圓。一般寄附金三千二百四十七圓。合舊建物計百三十五坪。五教室。得收容生徒三百人。現在有百五十三人女子青年七十名創自明治三十六年以來。卒業生有千三百名。今爲北隆唯一夜學校。貢獻于教育界云。

國際旅行案內社主催
募三班探勝團
申入截止期來二十五日

國際旅行案內臺北支部主催。得鐵道部及本社後援。募集第五回全島探勝團。分太魯閣。鵞鑾鼻。阿里山三班。七日起。著手募集團員。該探勝處。太魯閣及阿里山。係有名國立公園候補地。鵞鑾鼻。乃帝國極南端名勝地。希望參加者。須照左記方法。申入于鐵道部內國際旅行案內支部。及臺北驛案內所。

一、申入截止期。十二月二十五日正午截止。

一、會費繳納。報告參加時。先繳納五圓。殘額限至十二月三十日繳納。

一、乘車二等。但希望乘二等者。須加如下金額。

一、太魯閣班。大人二十三圓九十錢。小兒十一圓九十五錢。鵞鑾鼻班。大人八圓六十六錢。小兒四圓三十三錢。阿里山班。大人五圓八十八錢。小兒二圓九十四錢

一、太魯閣班。會費大人二十二圓。小兒十六圓。定員三十名。集合處下午零時十分。臺北驛內一、二等待合室。日程一日起四日間。一日午後零時四十八分。發臺北驛。途中宿礁溪。大里簡。龜山絕景。二日。經蘇澳、太魯閣。巴太山。一自動車經臨海道路。深勝大太魯閣)三日。經新店。巴人村。太魯閣。花蓮港。吉野村)四日下後一時一分。抵臺北驛解散。

一、鵞鑾鼻班。會費大人二十五圓。小兒十六圓。定員三十名。集合處午後十時。臺北驛內一、二等待合室日程。一日起四日間。一日午後十時半。發臺北驛。二日經高雄。潮州。鵞鑾鼻。四重溪。(觀覽丁種畜場。林業試驗場。鵞鑾鼻燈臺。同神社。大板埒捕鯨會社)。三日四重溪。潮州。高雄(觀斷石門古戰場。琉球藩民墓。乘自動車遊壽山。高雄港內)。四日。午前六時十九分。抵臺北驛解散。

一、阿里山班。會費大人二十圓。小兒十四圓。定員三十名。集合處。午後十時。臺北驛一、二等待合室。日程。一日起四日間。一日午後十時半。發臺北驛。三日。經嘉義抵阿里山。(車窓展望。觀醉山作業所。四日。神木。抵嘉義(登祝山參拜阿里山祭社。觀神木。嘉義市內乘夜行車歸北解散云。

臺南州下新設農倉
七日開票落札者決定
金額較豫算爲廉

臺南州農會。今次計畫新設之農業倉庫。經得當局批准。故該工事之包辦估價。去七日午前十一時。於州農會行之。是日嘉義及臺南之包辦者之參加乡至四十一名。當局爲便宜其事。乃分嘉義。臺南兩方面。參加者爲五處。而行票發。開發後。估價較豫算爲廉。其所剩額。待倉庫附屬設備完成。或尙有餘金。擬設一處。而該包辦工事。分四區。則土庫大埤。民雄三處。以一萬五千百六十圓。歸嘉義平非氏承辦。朴子。水林兩處。一萬八百五十圓。嘉義吉富氏。新營。番子田善化三處。一萬六千五百圓。臺南田中氏。佳里安順兩處。一萬九百五十圓臺南丸尾氏承辦。計十處估價包辦金額五萬三千四百五十圓云。

三峽劉刑事
到瑞芳查竊案

海山郡警察課三峽分室刑事劉定代。去七日來瑞。係本居地新莊六六二番地高金土。年三十六(土名鷄歸土)。有與樹林人簡根旺。年二十四共犯。于去十一月十日午後九時頃。竊取盜瑞芳庄龍潭坑三三〇番地簡瑞之妻詹氏招。年四十七之衣裳。及欲更刼其手中所鉗之純金手環重量十四匁。時格百二十餘圓不遂。聞金土有向瑞芳庄下各處盜竊。被害者須早寮出。據犯人自供者凡十六七件。目下與共犯簡根旺。齊拘入三峽分室嚴重取調中云云。

太平町福引問題
出乎印刷店錯誤
使其負責賠償解決

市內太平聯合會。歲暮大賣出福引場。係在十二月四日。由警官數名監督。五等以上內簽。全部蓋主催者之印符號。然後包封。由警官之手。混合各等。然後於翌五日。開始福引不圖同日開。竟發見有無蓋印之二等籤數枚。即時中止。報告北署。經種々調查結果。始查知爲商務印刷所之文盲女工。誤將二等內簽。封入在九等袋內致惹起問題。印刷所。亦承認自己之錯誤。願負擔無蓋印當簽之二等景品賠償。竝將福引袋全部。重印交換。受警察方面及聯合會之同情。乃晝夜兼行印刷完畢。於去七日午後四時。再由警官立會。監督交換簽袋。然後於同夜六時。照舊開場云。

宇佐丸遭難
入高雄港
船貨各有損害

大阪商船東海岸線宇佐丸八百十九噸。爲暴風不寄港於臺東。乃變更按七日午前六時。入高雄港豫定六日午後六時入高雄港同船航行於猫鼻頭海面。波浪大作。約二丈之大浪越過船樓。爲是左舷端艇一隻大破。通風筒一枝。被大浪捲落海中。各船員室及機關室。浸水有二尺一時難于運轉。然船員全部出動。盡力著手排水作業。結果纔得續航。入高雄港。而當時海水亦浸入艙。積載貨物。頗有損害云

社口賭案罰金

嘉義郡中埔庄社口人賭博常習者邱啓明。年四十二外十名。自本年十月中起日夜在前記邱啓明之家。賭四色牌。被該管派出所巡查探知。捕送郡警察課留置。即由田尻司法主任查問終結。七日各處以罰金二十圓至五十圓云。

新虎尾溪
土工完成
大圳將通水

臺南州下。新虎尾溪右岸凡二千三百餘甲。爲已編入爲嘉南大圳給水新區域。其灌漑送水路。惠來厝支線二千六百八十七間。同安厝三岔分線五千間。龍百七十五間。合計八千六十二間。以上土工々事。經已竣工。其他水門及構造物。按本月中。全部完成。本年季節風猛烈。惠來厝線。被其損害。故通水日時尚未確定。其他兩線。豫定來年三四月間通水云

基郡萬里庄
發火獵銃
由賭徒宅中

基隆郡萬里庄中萬里加投字媽鍊港內二三一朱阿義年三十。去三日午後一時以賭博嫌疑。家宅搜索時。金山分室刑事。于同人床上者。發見山猪捕獲用銃砲二挺。銃身二尺七寸。逐料其屆而。有相當複雜事情。現正嚴重究問云。

盜鹽犯人
循轍跡捕住

臺南專賣支局鹽埕分室之鹽倉。自客月來所貯之鹽恒告失竊。爲數頗巨。該支局除嚴防外。另報告警察當局爲之偵察。去五晚又盜潛入運去裝就之鹽九袋。翌日始覺。逐報鹽埕派出所。由臺南警署派千野吳兩刑事。會同該地當官前往查勘。賊係破倉後而入。以車載去者。尙留轍跡。乃沿跡尋往。竟於酒工場附近住戶。捕一嫌疑者。北門郡將軍庄頂山子脚人。蘇振風。年二十二。立將其解署訊問。直供不諱。言共謀行竊尙有六名。前後數次。所盜鹽或自用。或售出。得財均分云。

橫領犯被拘

新竹市南門簡金獅長男簡金陪。年二十六。屢在市內料理店行竊。客臘山水田吳倉洄。借川臺灣長衫一領。乃典於知友。得金三圓爲酒肴費。又最近假稱小世界料理店之被傭人。竊出帳簿。領取帳金。概作爲纏頭錦。者番竟被警察署佐藤。及田中兩刑事。於去四日召到刑事室審問。尙有餘罪。

無賴被拘

新竹市畚子七八番地鄭金泉。無一定生業。屢集羽黨。在各處淫賣窟。藉端滋事。有碍于警察治安。自五日起五日間。被警察署處罰拘留。又竹郡下新社劉蓮自客臘至今。屢在市內旅亭。以利刃恐喝酒肴乃由前月二十二日起二十日間。被當局處罰拘留。

觸機關車
腦震盪即死

臺北州基隆郡瑞芳庄三瓜子字員山子七二番地許賽年五十。去六日午前十時五十八分。在同所柴寮子三九番地前。値過進行之上貨線路時。許手所執雨傘。欲橫截鐵道物車。因被觸倒在地。機關車據頭部。起腦震盪即死。現場距猴硐驛東方約六百米突之地點云。

新竹

兩種試驗

新竹州警務課。六日上午八時起。在州警察講習所。執行甲科生筆試。又同州保安課。來十七及十八兩日。爲施運轉手免許試驗。在新竹公園。執行自動車之運轉試驗。受驗願書提出期。限來十五日。

多防警戒

新竹市五警所。及樹林頭埔頂兩派出所管轄壯丁團。訂月二十夜至除夕夜。分爲七班。多防警戒。

許設柑倉

竹州農會。者番欲對柑組合獎勵設置柑倉庫。制定補助金下附規程。五日經對左記五處組合。各下附補助三五六圓二〇錢。關西庄下横坑柑橘組合。同庄上横坑柑橘組合。同庄石岡子柑橘組合。造橋庄柑橘組合。頭分庄東興農事組合。

告訴棄却

元竹市東門東亞鐵道旅館主陳環。自昭和五年開業以來。生意不振。本年二月初旬。與其友魏阿保契約。以現金五三〇圓讓渡經營。後翻前約。魏阿保訴於西門曾阿茂之妻朱氏蕊妹。而自由觀所受金額過少。許言魏之次男金不照契約綱履行。敢讓渡于朱。而兩人有安治詐欺。者番乃向警察署告訴。共謀詐欺在案。同署司法主任評定其讓渡價格。併查閱其合約書。均非實事。故將該之告訴棄却。

賣買瑪琲

竹市西門黃孫丁。久患喘息難施。自本年七月上旬。至十月初旬。在竹郡港庄溪洲陳老松家。每包以金參角。密購瑪琲數包內服。去五日竟被竹郡刑事查覺。有犯密瑪麻藥取締規則。召喚陳兩人。到竹郡警察。

大甲

免囚礎商

大甲郡下。對於免囚保護事業一途。近頃惟大甲地面。設立一小規模之共立會。而沙鹿方面。尚未波及。去六日。有臺中刑務所教誨師閑林氏。同大甲街共立會書記王長才氏到郡。爲欲組設是事業。會見宮野郡守。礎商結果。擬以全郡下。共立一會。會長推戴宮野郡守。既設之大甲街共立會屆期亦要合併。以大甲。淸水沙鹿各部。另設一事務所。開其發會式期。因年關告迫。擬俟來年春云。

乘合線路

大甲郡沙鹿金福興乘合自動車部。經營安良港間之線路。而安良港。經由龍井。透大肚山線路。自來爲海埔厝紀木鮫氏經營。該線路因成績不佳。久告休行。其處交通。大感不便該部爲欲延長線路。去七日。集關係者到部。協議意見。聞是日郡有商介斡務。故沙鹿海埔厝二地。要官他等路線云。

東石

道路品查

東石郡當藤郡守。及爲警察課長。蒞任以來。關心改善交通道路。欲圖名稱其實。爰是以郡下各派出所。爲單位。欲開道路品評會。各郡川所。自客月以來。或補修。或擴張。或新設。努力改善。現在不論何村僻壤。到處皆開設五間道路。一般往來交通。殊感便利。其道路品評審查。自本月八日開始云。

小作日程

東石郡農會。者番欲使設組合之小作慣行改善委員。理解組合主旨。與組合連絡。促進事業。乃擬定左記日程。在各支部。開小作慣行改善委員會。

朴子街支部。十二月八日午前十時。

六腳庄支部。十二月九日午前十時。

東石庄支部。十二月十日同時。

布袋庄支部。十二月十二日同時。

太保庄支部。十二月十三日同時。

鹿草庄支部。十二月十四日同時。

義竹庄支部。十二月十五日同時。

其當日欲提議之事項。對契約更新際佃者須所抱志如何。二、當該年內各大字別契約締結之實數。三、以外小作契約期小作人自宜努力活動。

人事

▲基隆市視學。多喜隆二氏。及有安三小校長等。前月奉命出張朝鮮及滿洲視察。訂來十日午後二時起。假基隆公會堂。開視察講演會。其演題等如下。一、滿鮮視察雜感。有安興吉氏。二、滿鮮之教育。拉社會部長概况。多喜隆二氏。

▲基隆第四公學校保護者會。訂本八日夜七時起。於該市役所會。開臨時役員會。

▲基隆市方面委員。定每月十日開例會。本月因都合上休會。

▲高雄市主催島外學事視察報演會。訂十一日午前九時起。開于高雄第一小學校講堂。演者橋川二小校長。稻田三公學。而訓導。後。于同校校庭。開市教育會員忘年園遊會。

▲萬華倪炳煌氏德配阮孺人。來十三日午後零時半。將於圓山公園邊擧告別式。由安保藤數氏外內藤官民數十名發起。同時并式場公用。

▲臺北市太平町林惟興硝子店主人林木桂氏之弟林國英君。此番與淡水街紀金際氏之次女紀氏玉鑾。與姻。定二十二日。在臺北天主教堂舉結婚式。

▲滿洲國立法院長三科長黃孝成氏。去七日回來。一行一箇月。預定明春再之滿洲。

▲十六信用組合長林□氏之長男林炎新君。日前與西螺街廖大邦氏之四女廖氏□□婚。訂十日迎娶。是日在街記念公館。召待官紳盛開披露宴。

▲南庄菜佃事業視察團一行三十六名。七日由南部至竹郡關西庄公會堂。聽取社主事之菜佃事業說明。後赴茶園兩農園。視察愛佃事業。畢竹一泊。翌八日由竹南赴往中壢。視察菜佃會之施設事業。

臺灣日日新報

キング 新年號

大附録四ツ!! 是丈でも四五円の値打！ それを本誌に添へて六十錢！

世界的大雜誌キング愛讀者の特典です。實物を見て驚かぬ人なし！これこそお求めにならねば御損！

（第一附録）偉人は斯く教へる

書籍四六判三百十六頁繪入り美本・八十八人名家執筆

海軍中將 子爵 小笠原長生閣下激賞!!

國家多事の今日、時勢は偉人、大人物の出現を要求すること誠に切なるものがある。この時に當り雜誌「キング」が新年號の附録として「偉人は斯く教へる」と名づくる書籍を添付したるは、正に時宜に適へる絶好な企てであると思ふ。廣く世の人々に愛讀されんことを望む。

全巻悉く感激深い聖賢偉傑の名言名句と其のロマンス！萬人修養の指針、立身成功の道案内！

ナポレオンは『プリユータク英雄傳』を讀んで發憤したといはれて居ります。古來大人物にして英雄偉人の教へに親しまなかつた人は稀であります。英雄偉人は實に人類の光であり、力であります。その言動の中に人間最高の知識と精神が現はれて居ます。この附録には東西古今の聖賢偉傑八十餘人のその代表的名訓と、其等に關係した感激深い逸話が集められ、讀む中に人格修養となり、處世書ともなり、立身成功に導かれます。

（第二附録）笑話寶玉集

書籍四六判三百十八頁繪入り美本・傑作笑話三百六十

小說家 佐々木邦先生激賞!!

大いに笑ひ得る國民は大國民である。大いに笑ひ得る人間は强い。笑ひは生理的にいつても打解的だ、笑ふと胸が擴する。故に我等は常に朗らかに笑ふ必要がある。この意味に於いて、私はキング新年號附録『笑話寶玉集』を賢く薦める。これは古今東西の笑の生粋が盛つてある。お互に新しい年の門を初笑ひで開きたい。

世界中から集めた面白い笑話集で、これ程面白い本はありません。誰方でも氣分が朗らかになります。

諸君！世の中に笑ひといふものがなかつたら、人生はどんなに淋しいものでせう。死ぬと生きないでせう。アメリカの大富豪ヴアンダーリツプは、自分を心から笑はせて呉れた人には五百弗やると云つた位です。心からの笑ひ！これこそ歡喜と幸福の源泉です。笑話寶玉集が一不二に笑ひ合はせることが出來れば非常な仕合せです。

（第三附録）最新世界大地圖

新聞二枚大の美麗印刷・日本を中心とした空前の大地圖

文學博士 鳥居龍藏先生激賞!!

今度、雜誌キング新年號附録として公にせられた田中、山崎兩氏の手になつた「最新世界大地圖」は近來珍しい程よく出來たものである。本地圖は世界地圖として見るべき長所が多いが、就中地名が最も妥當に選擇記入されてゐること、我が國の世界に於ける地位の表現によく意を用ひられてゐる點等は大變有益であると共に、今日の世界を知るになくてはならぬものである。

現在の地圖中最も新しくて最も正しい優秀な世界大地圖！この地圖だけでも優に一圓以上の値打！

これは地理學者として有名な文理科大學助教授田中啓爾先生、教育家として有名な文部省の山崎平助先生が苦心研究の末、特に本誌のために今度新しく作成されたもので、これ以上の地圖は現在では他にありません。今や日本は世界の日本です。現代人は世界を知ることが必要缺くべからざる要點となりました。どなたも是非お備へ下さい。

（第四附録）額面用名畫六枚

菊判二倍大・多色美麗印刷・世界的大名畫

畫伯 川端龍子先生激賞!!

東西の名畫を、進歩した印刷術に依つて一とたゞ之だけでは、どの雜誌でもやる仕事にしか過ぎないのだが、キング新年號附録の六葉の額面用名畫を見るに、讀者奉仕の誠心が六葉の繪の取合せの裡に一目瞭然たる處に自分の滿悦がある。願くば讀者が、これに同感するなれば、キングを手にする興味の更に深いものがあらう。

原畫は數千圓或は金に替へ難き神品！それを實物そのまゝに印刷したもので、どの一枚も市價一、二圓を下らず。居室に掲げて日夕眺める事は此上なき精神の慰安です。

▲横山大觀氏名作（山色新）　▲ミレー名作（落穗拾ひ）
▲川合玉堂氏名作（斜陽）　▲ヴエルネル名作（江戸城開城）
▲鏑木清方氏名作（道成寺）　▲ミユニエ名作（お稽古）

勝利！然らずんば死

陸軍大臣 荒木貞夫

今こそ我々民族の眞の力量を現はす時であると、荒木陸相が曾て歐洲大戰に從軍し會得せる諸注意なしとに、此際九千萬同胞のとるべき態度を示せる感動篇！一切に涙天下の男一讀を望む

▲私の勉強時代（若き日の父母を語つた感激の大名篇。）……文部大臣 鳩山一郎
▲米國新大統領ルーズベルト傳（彼が今日の榮冠を握るまでの感動實話！）……在米 群司次郎正
▲蒲田撮影所漫畫のぞき（珍問奇答連發！鬼も吹き出す大滑稽。）……和田邦坊
▲誰にも出來る奇術の手ほどき（忘年會新年會の餘興には、誂向きです。）……阿部德藏

▲現代人氣五人男（松岡洋右氏の巻）
▲スグ役立つ手紙に就いての常識（菊池寛）
▲名士の今昔出世ロマンス
▲結婚いろく物識り問答（野間清治）
▲日本及び日本人の使命の下に（花柳壽美）
▲泣いて庭球爭覇戰を觀る（血湧き肉躍る日本庭球選手權大會の決勝戰實況！）

新掲載 俠客列傳 觀音半次……佐々木味津三
新掲載 理想小說 幻の兵車……賀川豐彥
新掲載 純愛小說 光りを行く……野村愛正
新版 落語小說 重の井と三吉……加藤武雄

▲美男俠男 振分け小平……長谷川伸
▲快俠 龍造寺大助……神田越山
▲勇士講談 怪人セリコ……保篠龍緒
▲怪奇探偵 未來の花……菊池寛
▲愛の悲劇

現代小說 青春無情（三上於菟吉）

新掲載 幕末小說 快俠伊達の與作（本田美禪）

美男俠士伊達の與作が壯烈決死の大活躍！

▲大入漫畫レヴユー館
▲食養生の話
▲世渡り畫帖
▲名士カメラ行脚
▲忠魂義膽 眞田兄弟……佐藤紅綠
▲武家餘談 決鬪狀……湊邦三
▲探偵奇談 失はれた私……山路武夫
▲貞女物語 關白態ごころ……小泉長三
▲純情哀話 愛は嵐なり……尾崎士郎

大懸賞 兜型美術置時計壹百個 名画用美術額縁二千個

右の外當選一萬人！驚くべき大奮發！誰方も初春の御運ためしに是非御應募下さい！

此外名篇傑作満載

誰方も素晴しい實物を一と目書店で御覽下さい

定價六十錢

東京 大日本雄辯會講談社發行

所有權の無軌道的行使 地主の排水尻閉塞の一事例

一

社會公共の福祉に考へ及ばずして所有權を單に利己的立場のみから行使した最近の一事例の如きはともすれば利己的にのみ流れんとする本島における個人主義的法律思想の現はれとして識者の注視を與へるに充分であると思ふ。問題の發端は最近臺北市本願町に於ける五百の住民が、姉妹間の土地所有權に關する係爭事件のトバツチリを受け、下水の排水尻を塞がれ、汚水に浸されるに至つたといふのである。排水尻敷地の所有者が其の所有地内に於ける所有權の行使に外ならず、一見違法の點なき結果、警察當局に於てもその不當斷停其の他の應急策に出づるの外、少しく取締りに苦慮してゐる模様だが、然しながら斯くの如く、他人の利益を全然無視して――本件に於ては多勢に迷惑をかけて訴訟を有利に導かうといふ魂膽がある様である――他人の迷惑は何うでも自分の權利は權利だから、權利を行使して飽くまで自己一身の利益をのみ圖らうといふ行動は、道德上非難さるべきは勿論、法律上に於ても許容さるべきものではない。偕本件に於て斯くの如き事態を惹起した原因の一として、所謂新開の住宅地帶が統制ある市街地建設の計畫も何もなく、專ら經濟的利益を追つて無軌道的に出來上つてゐる事を指摘し當局の充分なる反省考慮を煩したいと思ふ。

二

この事件に於ける地主の行爲は明白なる權利の濫用として不當なるものと解せられる、從來權利といふ言葉が他人に對する影響に關せず、自己の都合の爲めにのみ主張される利益と解され、其結果『自分の土地だから、自分のものだから何うしやうと勝手だ』といふ事になる。之は實に個人主義的法律思想に由來する。個人主義的法律思想は各個人の權利を以て全く絕對視すると共に、權利を有し、行使するとせざるとは自由であり、從つて又行使、不行使によつて他人に迷惑を及ぼす事あるも責任なしとせられる、所有權の絕對性は其の典型的なものである。然しながら『土地の所有權は上は天空に達し、下は地心に達する』といふ所謂偉々しい所有權の觀念は、其の限界の絕對が維持せられないと同じく、其の行使に於ても亦絕對權は認められない、何となれば社會生活は兩個的共同生活である以上、個人主義を何處までも貫き個人の利益をのみ無限に主張し得べきものではなくて、所有權に限らず凡て權利が對社會的に制約されざるを得ないからである。即ち權利の行使は必ず一定の限界がなければならぬ、だから現代の新たなる法律的理想に於ては總て權利の行使は公の秩序善良の風俗に反せざる限りに於てのみ是認せられ之に反する場合に於ては權利の濫用として許すべからざるものとせられる。即ち權利の濫用は何等適法なる法律效果を生ぜざるのみならず、却て之によつて他人に損害を及ぼした場合には損害賠償の責任がある。而して更に此の理論を進めれば、權利を行使するもせざるも亦同時に許すべからざるものとして、權利行使の義務といふ事も考へられるのである。

三

今日に於ける新しい立法例は凡て權利を社會的に限定し、殊に權利の行使に就いて個人主義的法律思想を排斥し之を明文に表はしてゐるものが少くない。獨逸民法は『權利の行使が、單に他人に損害を加ふる事のみを目的とするときは之を許さず』とし、スイス民法に於ても『各人は其の權利の行使にも義務の履行にも誠實信義の原則に從ふ事を要す。明瞭なる權利の濫用は法の保護を受けず』とし、更に一歩を進めて獨逸憲法は經濟生活の章に於て『所有權は義務を包含す。所有權の行使は同時に公共の福利の爲めにする事を要す』と規定してゐる。吾國の法律は斯くの如き一般的規定を設けてゐないが、學上の法理は既に新しき學說判例の承認する所である。

四

道德も法律も結局は社會生活の秩序維持といふ點に於て其の目的を同じうする。唯法律は其の效力を發揮するに際しては、結局に於ては實力による強制を伴ふものであるから、各個人の道德的自制によりて其の目的を達し得べき場合に於ては之を以て滿足し、敢て法律を以て干渉しない丈けの話である。道德上非難さるべき行爲は法律上に於ても決して是認さるべきものではないのである。由來本島は所謂植民地氣分の中に民情に過惑な點が少くない。內地人側に於ても單しく自己一身の經濟的利益獲得にのみ汲々として社會公共の福利を増進するといふ事は餘り之を顧みなかつた憾みがある。統治の局に當る者も亦各個人も此の點に心を致して餘りに自己本位なる個人主義的權利義務の觀念の如きは宜しく之を打破して、社會公共の福利増進を圖らねばならぬと信ずる。

松岡代表四ケ國に 決議案の撤回を要求

大國側の代表は姿を見せず 聯盟總會第三日(午前)

【ゼネバ八日發電通至急報】聯盟最終總會は小國筋の決議案提出氣配の中に八日午前十時四十五分(臺灣時間午後五時四十五分)開會された、これより先我日本代表部では小國側決議案に就き熟議の結果本日の總會に於て右決議案提出者に對し斷然之が撤回を要求し、若し容れられざれば表決に問うて飽くまで爭ふの決意をなす所あり松岡代表は益々緊張の色を見せ入場したが、議場出席者の數尠く、大國代表中イギリスのサイモン氏、フランスのポンクール氏、イタリーのアロイジ男、ドイツのノイラート男等の姿は見えず斯くて議長開會を宣したる後各國代表の演說に入る

先づトルコ代表をまねく

ヒユス・ニユーベイ氏(土耳其代表) 余は本紛爭解決を援助するため不戰條約の調印國に對し我等の審議に參加する様招請すべきであると信ずる

と述べ次に

ベニー氏(メキシコ代表) 日支紛爭解決は聯盟規約の原則と合致せねばならぬ

と述べた

松岡代表 余はチエツコ、スペイン、アイルランド、スヰーデン四ケ國提出の決議案に就き一言述べたい、即ち本總會は日支の妥協を求むるため招集されたものである故に余は右決議案提出者に之が撤回を要求するものである、然も本決議案は討議の未だ終らざるに日本を難詰せんとするものである、又同決議案は聯盟の精神と相容れぬ言辭を以て綴られて居り妥當ならぬ難詰的精神で書かれて居る

と述べ

我要求は午後審議

イーマンス議長 本總會は松岡代表の只今の要求を審議するであらう、然しそれは午後の會議に廻はす

と述べ次に

エスゼムベツク氏(ポーランド代表) ポーランドは國際聯盟を支持し且つその決定を支持せんとするものである、余は本紛爭に關し國際的解決の行はれんことを望むもので日支兩國が和協方法に依る解決を圖ることに賛意を表するものである

ケーハン氏(カナダ代表) 九國條約は支那の領土的保全を保障してゐるから之と同時に同條約は支那に對し同條約調印國の條約上の權利を保護すべき義務を課してゐる事を強調したい

と述べた後千九百二十七年當時のイギリス外相チエンバレン氏の聯盟に宛たる支那の紊亂狀態を記述せる聲明に言及し更に日支紛爭の解決は先づ和協手段を盡すべきことを主張し制裁發動の企圖を機宜に適せずと述べ紛爭解決國際委員會の設立を勸告した、以上にて午前中の討議を終り午後零時五十分(臺灣時間午後七時五十分)一旦散會した、尙總會は午後三時半から再會の筈

『ごまかされてたまるか どうなるか見てゐてくれ』

松岡代表決然として語る

【ゼネバ八日發聯合】四ケ國決議案の重大發明を爲した松岡代表は決然として左の如く語つた

四ケ國側は手續きの問題だとごまかしていま一つの決議と共に十九ケ國委員會へ繰り込まうといふ魂膽だそれは小國側の顔を立てる爲と官僚の爲だからうつかり手續き問題でごまかされてたまるものか、それで總同者しくは表決といふ斷乎たる態度に出るのだ、どうなるか見てゐて呉れ給へ

小國側豫め諒解を求む 松岡代表を訪れ

【ゼネバ八日發聯合】所謂四國決議案は初めから我に小國の面子に過ぎず議開するに音頭取りのベネシユ、ウンデン兩代表は豫め松岡代表に個人的諒解を求め少しは日本に氣まづい思ひをさせるかも知れないが大それた事をを目的としないと申入れた

理不盡ならば脫退を決意

我代表部策戰を協議

【ゼネバ八日發聯合】本日午後の總會で決議案は結局有耶無耶に葬り去られるものと見られてゐるが總會があくまで理不盡の態度に出るなら我代表は脫退の決意を固め我代表部では假戰につき打合せを遂げた

松岡代表決意 出席前に一筆

聖天子東方に在り 我今朝東天を拜す

【ゼネバ八日發電通】重大決意を固めて總會に臨む八日朝松岡代表は全日本に告ぐべき心境を簡板に滴左の如く認めた

聖天子東方に在り我今朝東天を拜す

ソ國承認可否 米外交委員會委員の意見

【ワシントン七日發電通】米露兩國を加へ二十一國より成る和協委員會の設置に關し、本社記者はアメリカ上院外交委員會委員二十一名に就て米政府に依るソビエツト聯邦承認の可否を投票に依つて問うた所、賛成者は委員長ボラー氏外八名で反對は五名その他七名は條件付か又は賛否の意見を陳べなかつた

「實情を無視する聯盟の靜觀を希望せず」

滿洲國が近く代表に訓令

【新京八日發電通】滿洲國は聯盟にて活躍中の滿洲國正式委員に對し近日中に其の方針に就き訓令することになつたが右訓令は

「滿洲國は實際を無視する聯盟の靜觀を希望せず且つ列國は世界的轉換を認識し事實をもつて東洋の事態に直面せんことを希望すると共に列國は滿洲國並に日本政府の對滿措置に信賴せられんことを希望す」

と言ふものである

聯盟の最後の喘ぎ 日本は傍觀 外務省の意見

【東京八日發電通】二十一國委員會案に付ては松岡代表より何等の公電もないので外務當局は公式に賛否の態度を表明して居らぬが八日非公式に語る

日本は聯盟規約第十五條の適用に留保を附し十九國委員會は公然と認めぬ立場にあるから二十一國委員會にも原則的に反對であり、又留保的にも米露を加へた委員會の組織及び權限問題には疑義を提起し得るだらう 併し聯盟側が滿洲問題の解決方法が發見出來ぬから之を研究させるため特別委員會を任命するといふなら政府的に見て特に反對する要もない、聯盟側の最後の喘ぎと見て傍觀してゐればよい 日本としては同委員會の如何なる決議乃至報告にも束縛されるものでないことを明確にして置かねばならぬ

聯盟の態度が確定したら參加 米國も二の足か

【ゼネバ七日發電通】アメリカ側の有力筋より確聞するにアメリカ政府は十九國委員會の招請に對しこれを拒絕せざるも、その條件としてリツトン報告に述べた過去の事實に對する認定と滿洲國に對する聯盟自身の態度確定が必要とされてゐる模様である、右基礎條件がゼネバに決定せぬ前にアメリカがゼネバに於ける討議に參加する時は基礎的

ヴイス軍縮代表も察知し居る所で八日の總會で小國筋の決議案が可決されぬ限りアメリカの參加は疑問視さると一致しこ觀測を爲してゐる

米國官邊では早くも協議

委員會設置案につき

【ワシントン七日發電通】官邊では早くも二十一國委員會設置案に付き協議を進めつつあるが委員會が解決手段の審議前にリツトン報告書に對し聯盟が態度を決定する事を前提條件として必要なりとしアメリカ政府としては參加を必らずしも拒むものでない模様である

日支滿三國の參加を強要せん

日本は新提案に反對

【東京八日發電通】七日の總會で米露を加へた二十一國委員會設置が提議された事に對し外務當局は一、同委員會は事態を紛糾し 二、委員會は滿洲問題に實質的に介入せず の二條件が嚴守されれば 反對せ ざるも、サイモン英外相の提案せる二十一ケ國委員會には左の理由で反對して居る

一、二十一國委員會には當事國たる日支兩國を含まず強制裁判機關の觀を呈す

一、米露の參加を許さば滿洲國の參加を許さねばならぬ、單に日本に壓力を加へんが爲めに米露を參加せしむる計畫的意圖には日本政府としては反駁を加へねばならぬ

從つて本問題の折衝では日本はその態度に 重大な 疑惑を明確にし日、支、滿三國の參加を強要するものと見られる

二決議案の處置で總會は紛糾せん

日本は決意をもつて傍觀

【ゼネバ七日發電通】總會三日目の八日は七日小國より提出された二箇の決議草案の處置に付き紛糾が豫想される、右決議案は小國が和協に先立ち日本の行動が國際條約違反であるとの斷定を下さしめんと 策動し たが、大國がその意圖で日本の行動が正當なりや否やを早急に斷定することなく十九國委員會に移すべしと主張したため、この策動は失敗に歸し、之に代らぬ小國筋が挽回策として假に提出したものである。我代表部は決議案を拒むことなく從前の態度で進み、聯盟脫退の決定を決意をもつて待つ方針で一貫する筈、結局全問題は十九國會議に移されるであらうが 注目す べきは右提案者等は依然十九國委員會に於ても右方針の固執を圖るであらうことで、之が緩和せられざる限り和協は日本を滿足せしむるに足る解決に達する見込は乏しい

米露當局は既に同意?

出席資格は尙は漠然

【ゼネバ七日發電通】確聞するに米露を十九國委員會に招請する事はアメリカのデヴイス、ロシアのドヴガレスキー(駐佛大使)兩氏を通じ既に基礎的同意を得てゐると傳へらる、併し兩國の出席資格は漠然としてゐる

獨の態度不明で見透し付かず

五ケ國軍縮會商

【ゼネバ七日發電通】五ケ國會商は七日午前十時五分から開催されドイツのノイラート外相は日英米佛伊五ケ國の 合意に 從つて成立せる一、ドイツの軍備均等要求を承諾すること 二、これと同時に世界各國に共通する安全保障を確認することの趣旨の 軍備縮小新方式に對し「ドイツとしては未だ確答を爲すまでに至つてゐない」と述べたので、アメリカのデヴイス氏は「今までの軍縮會議で纏まつた點だけを速かに條約化とすべし」との提案を繰返して說明したが、フランスのポンクール陸相は「アメリカ案には充分 敬意を 拂ふがフランスとしては右の新方式に對するドイツの態度が判明するまではデヴイス氏の提示する如き新議に參加することは出來ない、アメリカも日英の態度が判明せぬ内に海軍軍縮に關する討議を行ふことを多分拒絕するであらうが、フランスの場合もこれと同様である」と述べた右の如く新方式に對するドイツの態度が判明するまでは會議の前途は依然見透しがつかない狀態である

米代表提唱の軍縮案內容

【東京八日發電通】アメリカ代表デヴイス氏の軍縮案に多大の賛意を表してゐた諸國では對米戰債問題に對する強硬な態度に鑑み悲觀を懷へたものもあるが、デヴイス氏はクリスマス前までには軍備縮小協定に達するとの希望を抱いてゐる、デヴイス氏の提唱による案の內容要旨は左の通りである

一、軍を警察、國內、植民地の三軍に別け國防軍の安定基礎を現行規準に置く

二、徵兵制を本とするヨーロツパ諸陸軍制度を修正

三、有動陸上砲及び重砲の制限

四、タンクの制限

五、空中爆撃の禁止

六、化學戰の禁止

七、ロンドン海軍條約締盟國にフランス、イタリーを加盟せしむ

八、兵器製造貿易の國際的管理

九、前記の事項を管理監督すると共に常設軍縮委員會を設置すること

一般的協定は向ふ三年を限定期間としてゐるが出來る限り近き將來に於て軍備平等の實現を期するドイツの加入を歡迎するものでないことは各國の事情に依り地方的協定をなし得ることを規定してゐることに依り明かにされる

戰債問題で米國再回答 英政府に對し

【ワシントン七日發聯合】戰債問題に關する英政府の對米覆答に對する米政府の再回答は七日夜スチムソン長官より駐米英大使に手交されたが同內容はまだ公表されないが最近米政府が發明した內容と殆ど同一なものと解される

【ワシントン七日發電通】スチムソン國務長官は七日イギリス大使リンゼー氏に對し英國の戰債問題に關する第二次對米通牒の回答を手交した內容は支拂中止を拒否したものと解される

大田駐露大使陸相を訪ふ

【東京七日發電通】九日赴任の途に就く大田駐露大使は八日午前十時荒木陸相を訪ひ日露不可侵條約其他に付き協議し十一時辭去した

岡田海相藏相を訪問

【東京八日發電通】岡田海相は八日午後三時官邸に高橋藏相を訪ひ政友會の議會對策竝に政府の方針に就き懇談した

岡崎邦輔氏藏相を訪問

【東京八日發電通】政友會の長老岡崎邦輔氏は八日午後三時半高橋藏相を官邸に訪ひ政友側の對議會方針に就き報告し且つ政府の態度に就き懇談した

臺北市で課長會議

臺北市では八日午後一時から會議室において課長會議を開き、市政調査の根本方針を如何にすべきかにつき種々協議した後、西澤市尹は各課の新規事業要求に就き聽取する所あり夕方散會した

臺北州文官普通分限委員會委員

臺北州では八日文官普通分限委員會委員を左の通り任命した

文官普通分限委員會委員
督府交通局參事 水戶　昇
同　法院判官 渡邊 用樹
同　專賣局參事 渡部慶之進
同　州事務官 福元 岩吉
同　同 奧田 達郎

文官普通分限委員會豫備委員
督府法院檢察官 中村八十一
同　中央研究所事務官 高原 逸人
同　地方理事官 玉手 亮一

文官普通分限委員書記
臺北州屬 三上 信人
臺北州屬 小副川 猛

東京電燈重役會

【東京八日發電通】東京電燈は八日重役會を開き配當年二分(二分減配)を決定した

國債現在高 新記錄

【東京八日發電通】大藏省發表、十一月の國債現在高は(單位千圓)

內國債　五、二三三、四七七
外國債　一、二九八、二九七
計　六、五三一、七七四
外に大藏證券　二四〇、〇〇〇
米穀證券　一〇三、六八五

右の如く六十五億三千萬圓と前月より二億二千萬圓を激増し新記錄を作つた

辭令(東京八日發電通)

任府法院判官(七等)　判事 黃 演淮
同　賴 維岳
任府師範敎諭(七等)　府師範敎諭 谷口 一郎
任檢察官(六等)　法院判官 小西 喜一

督府辭令

督府交通局技師 岩澤 ○
一級俸下賜　督府交通局技師 岩澤 ○
依願免本官　督府臺北醫學專門學校敎授 兼督府醫院醫長 早田 五助
發令官(以上內閣)

本社工場參觀(八日)

臺南州嘉義女子公學校生徒百三十名今村訓導引率△新竹州桃園郡大園公學校生徒五十名林訓導引率△臺中州北斗郡埤頭公學校生徒三十名

人事

▲石橋檢察官長(臺南)八日來北 九日夜行で臺南の豫定(朝陽號)

▲石野又吉氏(京都帝大敎授理學博士)八日來臺(明治旅館)

シナチク

早晩が遭難した附近に三角浪が立つたとの新聞記事に對し三角浪とはどんなものかとの質問が相當にある、測候所へ聞くとそれは海軍のハタケだから海軍武官にきいて吳とある、三角浪の名所は南アメリカのケープタウンの沖ださうで臺灣ではガランピーの沖合に平素見られるといふ、詰まり三方面から押して來た浪が一度に打つつかつて變な嫌な浪になる、此の中に船が入ると尻を突き上げられる様な事になりバカを見ることが多いのださうだ▲ガランピー沖の例によると臺灣海峽方面からの浪と、太平洋方面からの浪と南方バシイ海峽方面からの浪とが打ち付かり上下動の激しい三角浪となるのだといふ▲林本源家の出である林熊徵君が滿洲國政府の官吏に就任するであらうことは既報したが先月二十一日付で滿洲國外交部歐米司長の要職に就いた旨知人の許へ消息があつた。

第四十一回決算報告
昭和七年九月三十日現在
貸借對照表(資產之部)

科目	金額
土地	[illegible]
建物	[illegible]
機械	[illegible]
鐵道	[illegible]
濾過設備	[illegible]
器具什器	[illegible]
農具家畜	[illegible]
未成工事	[illegible]
土地未精算	[illegible]
未拂込資本金	[illegible]
製品(製品及半製品)	[illegible]
製品(原料品及材料品)	[illegible]
勘定(燃料及雜品)	[illegible]
得意先勘定	[illegible]
受取手形	[illegible]
銀行預金及現金	[illegible]
有價證券	[illegible]
農場勘定	[illegible]
貸付金	[illegible]
廢耕契約	[illegible]
貯藏品	[illegible]
假拂金	[illegible]
未收金	[illegible]
供託金	[illegible]
契約保證金	[illegible]
次年度勘定	[illegible]
前期繰越損金	[illegible]
合計	[illegible]

昭和七年十一月三十日
鹽水港製糖株式會社

商業登記公告
●合名會社(設立)商號合名會社佐藤商店本店臺北市八甲町貳丁目拾八番地目的菓子類製造販賣食料品販賣但認可又ハ許可ヲ要スルモノヲ除ク右ニ附帶スル一般ノ業務設立ノ年月日昭和七年拾貳月貳日代表社員ノ氏名佐藤光雄社員ノ氏名住所出資ノ種類及價格臺北市八甲町貳丁目拾八番地金五千圓佐藤光雄臺北市大稻埕港町百參拾番戶金壹萬圓玉井龜次郎臺北市八甲町貳丁目拾八番地金壹萬圓佐藤則行同所同番地金五千圓佐藤キワ同所

同番地野力、大江秀同所同番地野力佐藤勇存立時期設立ノ日ヨリ滿拾箇年
右昭和七年拾貳月六日登記
臺北地方法院

●大阪商船株式會社變更(支店)昭和參年六月拾貳日登記シタル第拾貳回社債全部償還ニ依リ昭和七年拾貳月壹日其社債總額ヲ金八百五拾萬圓ト變更ス
右昭和七年拾貳月七日登記
臺北地方法院基隆出張所

●合資會社金福成號(變更)昭和七年拾貳月參日辯登輪代表社員ニ選任セラレ就任ス
右昭和七年拾貳月五日登記
臺北地方法院臺東出張所

公告
本組合ハ昭和七年拾月貳拾貳日開催ノ臨時總會ニ於テ解散ノ決議ヲ爲シ同年拾壹月拾四日之ガ認可ヲ受ケタリ依本組合ニ對シ債權ヲ有セラルル向ハ本公告ノ日ヨリ二ケ月內ニ申出ラルベシ若シ右期間內ニ申出無キ時ハ淸算ヨリ除斥スベシ右產業組合法第七十五條ニ依リ公告ス
昭和七年拾貳月六日
保證責任臺灣信用購買販賣利用組合
淸算人總代 林 榮吉

土地賣拂公告
一、臺北市新富町三丁目八八ノ五八八ノ七、八八ノ八(舊山手町)建物敷地
右十二月十八日午前十時公入札執行(詳細は十二月九日市報參照)
臺北市役所

大阪商船 基隆出帆

近海郵船 基隆出帆

大連汽船 基隆出帆

行は商品絶對豊富
新荷著お知らせ
階上贈答品大陳列
ソレハソレハとても可愛い
日紹印スポーツ子供服
子供オーバ子供服
柄が良品が多い東部の物
ショールネクタイ
商品券發行
美麗な呉服、布帛、帽子
水い經驗と試練に依り臺灣の皆様にシツクリとした商品を撰へ雜貨專門に御奉公致して居ります
商品に召す商品をドツサリ取揃へ雜貨專門に精進努力致して居ります
臺北 雜貨專門店の村井商行
電話 二〇二三番 二三二九番

歳暮御贈答品は
宇治銘茶
ウーロン茶
紅花の茶
宇治の茶道具
生茶器
茶器
鋼茶器
其他類
老舗として信用と定評ある皆様の辻利の
おなじみの駿河屋製本年も特製の梅荷茶在庫豐富
壽町角 電九四 北臺 辻利茶舖

●頭痛にノーシン●

享寶 特許
GIO BATH
冷え込み、神經痛、中風、婦人病、痔疾に最適!
家庭で簡易に出來る不思議な溫泉藥
一浴體內ホコホコと温く心身常に春の如し
寒さ冷さ何かあらん
(見本進呈)

自宅に火を放ち自殺を遂ぐ

鳳山郡仁武庄の火災の原因

【高雄電話】高雄州鳳山郡仁武庄大社陳與臣（三七）方から去月三十日午後八時頃出火し病床に呻吟してゐた與臣は家とともに黒焦げとなつて無殘の燒死をとげた、屆け出により鳳山郡警察課で檢視をとげたが、死因に不審の點あり秘密裡に死體を解剖に附すると同時に出火の原因につき取調べ中であつたが死者與臣は去る八月頃から難治の病氣に罹り治療の甲斐なく病勢は日々惡化する一方なので前途を悲觀して自ら放火自殺を圖つたものと認定された

花蓮港水道擴張

來年度は實現か

內務局より調査員派遣

【花蓮港電話】花蓮港街の水道擴張計畫はサバト水源地より米崙新水池への導水路の鐵管井の移轉によつて水量を增加するやう計畫せられ、三年來今にも着手するばかりとなつては中止されて來たが最近內務局より調査員來花の結果、これが擴張は緊急の必要と認められたので來年こそは實施するものと見られてゐるが、右による增水計畫は現在の鐵管井を六百間上手に移轉せしむることにより海面標高二百尺が六十尺增すこととなり、これにより七百立方を增加することが出來ると同時に淨水槽一時を八時に取替へるのであるが此の工費二萬二千七百圓を要求してある。尚築港完成後の新市街の水道擴張計畫は先般市區計畫に基き測地測量を完了したので更にこれによつて設計を見た上でなくては計畫がたてられないので來年度早々位になるであらうと見られてゐるが、サバトの水源は今後人口十萬位の給水は間違ひないと水道當局は語つてゐたで新市街の水道擴張に船舶給水も考慮せねばならぬので目下築港事務所でこれが調査中であるが現在花蓮港の出入船舶は港灣で給水し見込無きを收取つてる始末で海岸の遠隔地く基隆に引返したり高雄まで迴航せねばならぬ際事態にしき不便を感じてゐる

暴風中に

火事三件 臺南州下で

【臺南電話】六、七の兩日々南地方に吹き捲くつた暴風中火事三ッ
△六日午後十時頃新化郡安定庄蘇厝四一〇蘇天生の住家一戶半燒
△七日午後三時頃北港郡湖口庄吳善九（二六）李嬰所有方全燒損害七百圓原因は同家兒童の火遊びから
△同日午後四時半頃同郡北港街後溝子一七蘇氏所有同居家屋の藁屋全燒
ので八日出頭取調べ中

竹筏泥棒

【屏東電話】東港街海水浴場附近の海岸にあつた竹筏一艘が三日夜姿を消したが別に流された模樣でもないので郡警察課で搜査の結果附近部落を迴つたところ犯人は同街小港出三三〇何友（三）と判明し懲役一年に處せられ九月に刑務所を出たばかりのものと判明竹筏は同人方に隱匿してあるのを發見したが其他二ヶ所で竹筏の楫四本をも盜んだ他にも阿片を密吸してゐた

榮轉三將校

屏東の送別會

【屏東電話】今回の異動で轉任の飛行第八聯隊附黒瀨少佐、國枝中尉末永中尉止三氏のため屏東懇話會

客土法により水田の土質改良

臺南州新豐郡で計畫

【臺南電話】臺南州新豐郡では安順庄の水田約二千甲の土地改良を計畫してゐるが、その手初めとして近日中にポンプを利用して客土法を實驗することとなり目下手配中であるが同庄の水田は元海埔であつたものを開墾したものであるが粘土質のため耕作が不可能である、これを經濟的に利用するには水田耕地に砂をまじて粘土質を緩和する必要がある、而るに同地方の水田は地下二、三尺にて砂地となつてゐるから適當な穴を掘りポンプを利用して地下の砂を吸ひ上る方法を實驗の結果成績良好なれば一般にも普及せしめる方針で耕地改良者には明年から相當の補助金を交付して獎勵することになつてゐる

中壢の三展覽會

愈よ十日から開催

催物も盛澤山で盛況を呈せん

中壢郡衛生產業教育展覽會は既に準備萬端を整へ陳列を了したので來る十日の開會を待つてゐるが各館とも內容充實し何れも各特色を發揮し係員の努力も躍はれる、會期中には左の樣な催し物があるので郡下は勿論隣接各郡からも多數見物人があるので市街には非常な賑ひを呈することであらう

第一日（十日）
一、午後六時半より日高郵便大會
一、驛台大賣出し
一、藝閣行列（下街園）
一、街內店主假裝探し

第二日（十一日）
一、打揚花火
一、巫閣芝居及活動寫眞
一、巫閣芝居（徹夜開演）
一、藝閣行列（上街園）

第三日（十二日）
一、巫閣芝居
一、藝閣行列（上街下街總出）
一、打揚花火

其他各街路々に於て種々なる催し物をなし會期中には街兩大アーチ數ヶ所に各種露店を設け盛大に行はれることになつてゐる

農業研究會

臺中州主催で 潭子公に開く

【臺中電話】臺中州主催農業研究會は來る十日と十一日の兩日臺中郡潭子公學校にて開催するが當日は總督府から藤谷技師、臺中州からは竹下知事、山口勸業課長その他が出席する筈

東勢庄長に

原田元警察課長を口說く

【臺中電話】臺中州東勢郡東勢庄民は松本前庄長任期滿了で辭任後適任者物色中であるが庄民としては全然東勢を知らぬ人には庄長になつて貰ひたくないと云ふ所から前東勢郡警察課長にして現在臺中市の衛生課に勤務してゐる原田氏に白羽の矢をたて同氏の口說き落しに有志が奔走してゐる

火事【嘉義電話】七日午後二時頃臺南州北港郡口湖庄梯仔九六李龍縣方より出火し住家一棟及び倉庫一棟を全燒午後四時鎭火した損害約六百圓原因不明

二人の若者が二少女を監禁

暴行せんとして未遂に終る

【嘉義電話】嘉義郡竹崎庄番路七番地張阿昭手黃玉水（二〇）及び同所一二陳林廠の兩名は同所二二番地郭氏寮の長女黃氏貞（一七）と黃□の長女黃氏好（一七）の美貌に惚れ込み三日午後八時頃共謀の上貞と好を黃玉水方に誘ひ、同時に表門を締切り貞は陳林は好を何れも押入れの中に押込み暴行を加へんとしたが兩女の救ひを求むる聲で附近のものが大勢押し寄せたので目的を果たさなかつた、被害者は嘉義郡警察課に強姦未遂の告訴を提起し陳と黃は同郡警察課に檢擧留置され目下取調べ中

臺中天狗團

忘年兩球會

【臺中電話】臺中天狗團では來る十一日忘年の野球並に庭球大會を開催し終つて寶亭にて忘年會を催す

弘濟會の

岩谷釋放さる

【臺南電話】美名の影にかくれ法を犯し世人の呪詛を一身に浴びつつ目下臺南地方法院で審理を受けてゐる元臺南弘濟會岩谷友五郎は最早その犯罪事實も明瞭となり和田辯護士の申請により判決まで一旦身柄を保釋されることとなり七日歸宅を許された

積雪五、六寸

羅東郡下の蕃山一帶に

六日以來北部は近年に珍らしく氣溫低下し七日山地一帶に降雪があり臺北州羅東郡下ムルロア山（七千二百尺）文山郡下ララ山及タモン溪方面は積雪五、六寸あり、白皚々として非常な壯觀を呈してゐるさうである

花蓮港方面も

結氷す

【花蓮港電話】花蓮港では七日夜から急に氣溫降下して八日朝五時は攝氏十度六となつたが八通關の大水窟では七日午前六時廿五分三寸の結氷、ミヤサンは三十五度で一寸の結氷あり東部高峻在所でも七日午前六時三十四度三分で結氷があつたが八通關方面では八日朝二十六度で積雪三寸、大水窟、トミソ、トマス方面一帶は銀世界となつた

夏から冬へ

一足飛びの屏東

【屏東電話】屏東地方は數日前まで八十五度近くであつたが七日には最低氣溫五十八度八日六十一度と云ふ夏から冬へ一足飛の低い寒さに役所にも火鉢が出る各家庭でも冬仕度に追はれる例年ならば到る處寒い冷たいが話題となるんだが話はすぐ零下二十度三十度の滿洲談に落ちるのも時節柄である

臺中地方に

降霜

【臺中電話】臺中地方は支那北部の高氣壓擴大の影響をうけ七日夕方から氣溫低下し八日朝は三六度に降下し所々に降霜を見るに至つたが、去年一月四日州下各地に多量の降霜あつた時の二度二よりも一度四高かつた、尚この寒さは二兩日繼續するらしく九日朝も八日朝と同樣の氣溫を示すかも知れないと臺中測候所では語つてゐた

蕃人慄へる

中央山脈一帶は白皚々

【宜蘭電話】この四五日來寒い風が身を刺す樣な蘭陽三郡下であるが、はたして八日の朝宜蘭方面から常によく見える標高一萬二千餘尺の次高山や大覇尖山の頂上は眞白に朝日に映えて山嶺の嚴たる姿となり羅東蕃地下の境界にある銅山やクツシャの山々をはじめ檜で知られてゐる太平山も皆五千尺以上から二寸乃至三寸の雪に覆はれて蕃界の年末は銀世界と化し華氏三十度の寒さに迫る蕃人も慄へあがつてゐる

瑞芳でも

交通安全週間

【瑞芳電話】瑞芳郡瑞芳公學校交通安全週間については瑞芳驛前の大通りに交通安全門を二ヶ所建て八日は早朝から宮崎警察課長、野林庶務課長、地方有志、交通關係業者及び小公學校兒童等も參加して無慮二千名を算し夫々肩に交通安全と記したマラリア防遏襷をかけ日章旗を先頭にして假裝行列山車之に續き瑞芳全街を練り廻り、マラリア防遏を宣傳を行つた、尚瑞芳輕鐵會社では裝飾車五臺を出し係官之に便乘して臺車線路の交通安全を兼ねて瑞芳金瓜石間の沿線に宣傳ビラを配布した、更に公學校では交通に關する國語作文を課し秀作の分に對しては賞品を授與すると

花蓮支廳の

國語演習會

【花蓮港電話】花蓮支廳では六日午前九時から銅門で支廳主催第一回の國語演習會を催したが參加數は坂浮、ウイリー、銅門各教育所生、同卒業生、夜學會員父兄等二百五十餘名、山下郡守、古賀花蓮支廳長、後藤視學、永田警部補臨席、盛會裡に午後二時終了、賞品授與、一等銅門、個人卒業生一等ユーダオタラオ、夜學生一等イツパイタロ等であつた

南投街で播種の練馬大根好成績

漬込み職人を內地から招聘

【臺中電話】南投街の勸業係では同地包の大根や練馬の名產地であるのを幸ひ同地で生產した練馬を以て澤庵漬を作ることを古本街長の命で研究中であつたが、その試驗の結果練馬を播種後七十日乃至八十日位ゐで收穫しそれを乾燥した上內地同樣の漬方をすれば立派な澤庵が幾らでも出來ることが判り、來春から市場に約四百樽を出すべく過般練馬の播種をなし昨今收穫期に差してゐるのもあるが播種後の具合も非常によいとのことである、尚澤庵漬については專門的の知識もいるので今秋の漬込には內地本場から漬込職人を招くこととなり近日中に來臺することとなつてゐる

水上庄の

二落成式

【臺南電話】臺南州新化郡水上庄役場及び水上公學校の新築落成式は八日午前九時よりそれぞれ新築場で盛大に行はれ臺南州より知事代理長谷川地方係長、藤村警務部長臨席して日を同じうしてこの二つの喜びにひたる同庄民は式後擧つて祝賀の數を盡し餘興催し物

桃園郡二產組

事業組合兼營

事務研究會で決定

桃園郡下產業組合聯合事務研究會は十二月四日桃園信用組合に於て開催されたが日曜日にも拘らず松尾郡守、村上庶務課長、郡職員及び各組合長理事主事等出席左記事項に就き熱心に討議したが事業組合問題に關しては農村の自力更生は產業組合の活動に俟つべきなりとし事業組合兼營促進の擴大に赴り二組合は即座に兼營を確定した、尚今後も組合活動に邁進すべきを誓ひ最後に松尾郡守から組合經營に對する有益な訓示あり午後三時散會した

一、貸付金の固定對策如何
二、行方不明になりたる組合員未拂配當金及び持分を如何なる方法に依り整理するや
三、如何なる方法を以てせば區域內全住民を組合員たらしむるや
四、組合員に依る組合員增加計畫に關する件
五、販賣購買利用組合兼營の件
六、事業組合兼營資源の件
七、餘剩金を運用する良策なきや

兩工事入札

嘉南大圳急水溪水槽架設嵌槽工事及嘉義支線起點外三ヶ所の法面保護工事の競爭入札は七日臺南州廳內嘉南大圳組合で行はれたが前者は二回の入札あつたが豫算超過で未定後者は一千百八十圓で嘉義の伊藤森助氏に落札した

岡野醫專教授高雄を視察

主として學校衛生につき

【高雄電話】醫專教授岡野博士は九日午後五時四十二分高雄驛著同夜港田館に一泊、十日高雄市の學校衛生施設狀態を視察して十一日午前八時二十八分發列車で屏東に赴く豫定

兇器を懷中

嘉義署で檢擧

【嘉義電話】嘉義市榮町二ノ一鄭萬水（二一）及び嘉義市元町三ノ二八孫萬心（二〇）の兩名は七日午前零時頃兇器を懷中して西門町料亭還翠閣前道路上を徘徊中嘉義署巡査張崑法主任に發見檢擧され八日鈴木司法主任より兇暴狀態法違反として拘留十五日を夫々即決された

屏東郡下の

道路改善計畫

屏東郡では州の統一改善方針である道路幅員七米五以上の指定道路と街庄道路に有用木、風致木、果樹三種の植樹をなすに應じ此の際郡下の道路を全部幅員七米五以上に擴張して並樹を植る計畫を樹て近く開かるる街庄協議會に諮る筈で現在既に七米五以上に完成してゐる道路の延長は二十四里六丁六間で未完成道路は十二里二十二丁四十間、植樹は各警察派出所警察官署の下に關係地方で植樹及管理をなすものであると

闇の女三人

嘉義署で檢擧 拘留三日

【嘉義電話】臺北市日新町一の一五三鄭氏金鷲（二〇）同所蔡氏寮（二〇）同市下奎府町二の一八沈氏滿寮（二〇）の三名は嘉義市西門町四の八劉氏快方に於て密淫賣中七日元町派出所員に發見され八日嘉義署に於て鈴木司法主任より即決各拘留三日間に處られた

五百圓の盜難

屆出不審で 取調中

【嘉義電話】臺南州新營郡白河庄白河二七九李月（二〇）は七日嘉義市榮町四の七四四川旅館に宿泊し同日午後七時三十分頃隣の西乃湯に入浴中現金五百二十九圓餘を竊取されたと所轄西門町派出所に屆け出でたが不審の點があるので目下取調べ中

高雄港漁業

依然不振

【高雄電話】高雄港に於ける十一月中の漁況は天候良好にして遠海沿海漁ともに順調なれども大型漁船の一部は砂糖運搬に從事してゐる爲出漁船は昨年に比し減少し之に伴つて水揚高も減少を示してゐる、魚價は前年に比し一割一錢二厘一毛の下落で漁魚は七厘の騰貴を示し比較的變動が少ないのは內地市況の不振によるものと見られてゐる、尚本年の內地移出高は三百九瓩一萬六千五百七十四圓鮮魚七瓩二千百九十四圓である

新高登山自動車道路開鑿作業を見る（一）

桑原生

山高きが故に貴からず、とかく富士の聖容こそ持たぬが、兎にかく日本一の高山であり、明治三十年六月二十八日畏多くも明治大帝の御命名を賜つた新高山は吾人憧れの山である。近來登山熱の旺盛と共に新高登山を目指すもの逐年增加し、本年登山季の如きは三百五十人を算した有樣である。山の有つ威力、山の空氣は粗野であり山の呼吸は激烈であるが、然し山は常に魅惑を覺ばせ永久を思はせる。山に向へばその總ての魅力の前に跪づかずには居られない樣な敬虔的な心理狀態に陷る。新高山の魅力もそれである。新高山、新高山は招く——

◇……

だがこの海拔一萬三千三十五尺の新高山に登るのは一寸容易な仕事だ、て登るおやないかといへばそれまでだが、女學生や老人は時間を第一に惜り見て登るのだ、勿論登山の興味は中途を苦しみ頂上の絕景に壯觀を得るが山の魅力を味はふにあるのだ、現在の嘉義の登山路には僅かな行程に時日を要し過ぎ、道路の險阻に疲勞を感じ過ぎる嫌ひがある。これでは折角の新高登山にも惰力が、氣後れが打ち勝つて了ふ。また折角登つて戴く人々にお氣の毒である、といふことに著目して臺南州が計畫したのが新高登山自動車道路の開鑿である、開鑿が少し長くなつたがこれだけ述べて置かないと此の自動車道路の有難味が感じられまいと思つた記者の老婆心からさせたのである。さてこの自動車道路の開鑿は去る十月二十九日起工式を擧行、十一月七日愈々工に著手したのであるが來年二月中頃迄には阿里山十二里の自動車道路の開通を見やつと云ふのだ

◇……

嶮山奧深く峻嶮に大闘を倒し巨岩を割し道を開くその苦痛は一通りでない、而も此門の石工や人夫のみでなく、警察官吏や蕃人の警手諸君が之の作業に從事してゐるといふ、その困難推して知るべきだ、管內は嘉義郡である、佐野警察課長は之等諸君の勞を慰ぶべく慰問品を携帶十一月一日入山することとなつた、記者は未だ新高登山の經驗がない、この好機會に新高登山自動車道路開鑿作業を見その有難味を知るべく新高登山を決行することにした、恰もその頃臺中州新高郡新高主山州境附近より[illegible]、日先づ十一月三十日記者は車で阿里山に乘り込んだ、[illegible]を見ると六十八度であつたが山は寒いと聞いてすつかり冬仕度をして來たが列車の中で暑さに汗ばむ肌を持て餘し、米國ライマー會社製シエイ型蒸汽機關車に曳かれ、車輪の軋きが「モーカル、モーカル、モーカルカルカル」と聞えるのに「營林所の阿里山材木事業は大正三年度から昭和五年度迄に五十七萬六千餘圓の收益を擧げてゐると聞いてゐたが機關車までが儲かる〳〵と囁きながら登攀して行く、羨ましいなと獨り微笑を禁じ得ず、嘉義驛から七十一・九粁、午前八時に乘り込み揺りぼつちに退屈して阿里山驛で列車から解放されたのは午後二時四十五分だつた

◇……

いでたちといへば上は一張羅の冬服を著込み、ズボンはカーキー色の畠々魚釣りに使用する分、足は記者得意の地下足袋に黒脚絆「サア之で大丈夫、新高山征服も何のその」と阿里山警察官駐在所に飛込む（寫眞開鑿作業中の蕃人警手諸君）

臺南州警察官

ボーナス決定

昨年より約一分增

【臺南電話】臺南州警務部では州下警察官吏年末賞與額を査定中の處左の通り決定した

警部及警部補の判任級平均本俸の八ヶ月二分金額一萬二千九百八十一圓巡査級平均一ヶ月五分六厘金額七萬二千八百四十二圓であつて兩方を通じ昨年よりも平均約一分の增額となつてゐる

大湖

勅語傳達式 十二月三日午前十時から郡守公館に於て郡職員、學校長、庄長に對し兵制六十年に當り御下賜せられた勅語傳達式が擧行せられ式後吉岡郡守から役所員に對し一場の訓話を行つた

郡守披露宴 吉岡郡守は就任披露の爲三日正午官民百五十餘名を公會堂に招待し盛宴を張つた、郡守の挨拶に對し古賀大湖庄長の謝辭あり歡を盡して午後二時散會した

產業組合監査 大湖郡にては十二月五日から左記日割にて產業組合の定期監査を擧行 △五日から三日間獅潭△十日から二日間卓蘭△十二日から二日間卓蘭物產組合△十四日から三日間大湖

管內巡視 吉岡郡守は十二月六日から管內の初巡視を爲し各派出所、學校、庄役場、產業組合道路等を視察すると

教務研究會 郡下小公學校では來る十日午前八時より獅山公學校に於て教務研究會を開催する。

大湖佛教會 大湖庄にては從來精神修養上の機關がなかつたので今回田原、渡邊、西村三氏の肝入りで會員五十餘名を以て大湖佛教會を創立當邑寺の松尾住職を時々招聘して精神講話を聞くこととした

桃園

目出度入營 桃園街三宅德次郎氏の次男宗雄君は此度現役志願で目出度く甲種合格し八日官民多數の見送りをうけて臺中大隊へ入營したが出發前交誼會の發起で氏の送別會が桃園公會堂に於て盛大に開かれた

方面委員會 桃園街の方面委員會では來る十日午前九時より街役場樓上に於て開くことになつたが當日は今回設立される助成會に關する具體案を協議するが州より戶部主事臨席の筈である

事務研究會 郡では去る四日午前九時より龜山信用組合に於て松尾郡守、村上課長、小松商工主任其他各組合長、理事多數出席の上提出各事項につき熱心研究討議を行つて午後三時散會

滿洲講演會

上田、草壁兩記者の

新竹で盛況を呈す

新竹市主催の滿洲問題に關する講演會は六日午後七時から新竹公會堂にて擧行宗藤助役の紹介に依り草壁東京通信記者登壇滿洲國の移民問題に關し吉野村の移民から說き起し生活程度乃至勞働力の點から內地人の滿洲移民は決死的の努力を要すると說き次で上田本社記者は滿洲事情の演題下に本社慰問使として滿洲に使し見聞したままの政治經濟產業交通等に就て詳細なる事實を擧げ拍手裡に午後九時閉會したが、新竹名物の寒風吹きすさぶ折柄にも拘らず三百五十餘名の來聽者があつた

新竹

火の用心 新竹州警務部では婦人俱樂部から寄贈された火の用心のビラ一萬枚と州で作つたポスター百五枚を各郡に配付火防宣傳に使用せしむると

三屋氏來新 三屋總督府官房は五日來新、六日市內視察、七日は大湖、出礦坑の學校を視察して八日歸北すると

自動車衝突 四日午前十一時四十分苗栗郡公館公學校にて乘合自動車と兵車衝突大湖六一〇劉吳氏葉妹（三二）は上唇に三センチの裂傷を負うた

佛名會 禪宗新竹教會所にては八日午前六時、午後一時、同七時の三回に亘り佛名會を執行すると

鐵砲は橫濱の 金丸に限る
（電話長者町）
橫濱市中區伊勢佐木町一丁目七番地
合資會社 金丸銃砲店（西村潤藏）

斯界の大革命 電話機の大衆化
特許 ゼーオー式 JO 私設電話機
歐米各國專賣特許既願
世界的超驚異の大發明
機械二個と線だけで即時通話が出來ます
▲監督局へ屆出不要・價格至廉・維持費を要せず
▲取付簡單・移動自由・百ヶ所迄の連絡交換隨意
▲遠近距離の別なく聽音明瞭終日何時も一定不變
▲雜音を交へず內容其儘・誰でもスグ架設出來る
東京市下谷區仲御徒町一丁目五七
製造發賣元 JO電機製作所
電話下谷七七二番
地球上唯一の存在 一地方一店有力な
代理店を募る
多少の資金を要す 販賣の上に聊も電氣的素養の要なし

短期速成 建築講義錄
建築技術者の喜こび
圖面が豐富で說明が親切ですから、小學校卒業の學力で充分習得が出來ます。設計製圖意匠の考案、構造計算、諸設備、請負、法規等の事迄工業學校で習ふ事は全部講義されてありますから、自宅で獨習するのに最も適當な講義錄であります。
只今特典中 一ヶ月八拾錢（一ヶ年十四冊全部完了 希望により全部一時發行）
東京四谷大番町 振替東京三八八七
帝國工業教育會
見本進呈

トテモ良く効く 胃腸藥

合名會社 裳華房新刊書
東京工業大學助教授 久米啓二郎氏著 初等
東大教授 寺澤寬一氏著 初等

この商標！
これが本物の龜の子束子です
1 毛抜けせず
2 形くづれず
3 器を損ぜず
他品の三倍もつ
龜の子束子
西尾商店

ラヂオ欄

今日の番組

J・F・A・K 十二月九日(金)

通報(臺北のみ)臺北測候所發表

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶、ラヂオ體操、今日のお天氣のお知らせ、臺北測候所發表
【八・〇〇】全國氣象通報(東京)
【一〇・〇〇】家庭百科問答、前置胎盤の原因及豫防、家庭で出來るふけとり香水、殺人光線とは
【一〇・一〇】家庭料理獻立、鹽鮭の鉛かけ、大和芋の霙月花
【一一・三〇】日用品小賣値段、臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表
【一二・五九】正午の時報、氣象

午後の部

【〇・一〇】放送局編輯ニュース
【〇・二〇】晝間娛樂時間(レコード)浪花節、一、俵星玄蕃、松風軒榮樂 二、人間馬占山、木村忠衛
【一・〇〇】氣象通報(臺南のみ)臺南測候所發表
【五・〇〇】子供の時間(仙臺)童話劇 達谷窟(佐々木青作)HKコドモ會
【五・二〇】子供の新聞(東京)村岡花子
【五・二五】英語講座(東京)初等科(第三十三課)岡倉由三郎
【五・五五】カレント・トピックス(東京)ハロルド・パーマー
【六・〇〇】子供の時間(臺北のみ)童謠、臺北大正幼稚園園兒 伴奏丹下文子 一、お日様 二、だるまさん 三、砂あそび 四、兎 五、おさる 六、自動車 七、ひよこ 八、赤い紅葉 九、兵隊(獨唱)十、波 十一、かけつこ 十二、水あそび 十三、飛行機 十四、遠足 十五、傳書鳩 十六、押しくらまんぢゆう 十七、お散歩 十八、積木 十九、汽車の旅(獨唱)二十、お正月
【六・〇〇】子供の時間(臺南のみ)童謡その他、未定(高雄)

夜間の部

【六・三〇】講演(大阪)「國際聯盟に活躍する人々」岡本鶴松
【七・〇〇】放送喫茶劇(大阪)
【七・〇〇】(臺北のみ「未定」)
【七・〇〇】ラヂオ・ドラマ(臺南のみ)俠艶日記、一幕、新町放送劇團
【七・四〇】未定(東京)
【八・〇〇】忠臣藏花曆 東京 第九、和洋合奏、富士音絃樂團、指揮近藤信一 一、長唄集(近藤信一編曲) 二、忠臣藏(松平信博作曲、近藤信一編曲)
【八・三〇】箏曲 一、喜悦の波と花と 二、若水、唄菅きみ、低音箏田中春江、高音箏鈴木ミサヲ、尺八尾崎曉山 三、ゆき、三絃田中春江、尺八尾崎曉山
【九・〇〇】落語 鹿政談 三升家小勝
【九・一〇】時報▲氣象通報(臺北測候所發表)▲蓄日ニュース(臺北のみ)▲放送局編輯ニュース(臺南のみ)▲臺南新報ニュース(臺南のみ)▲公示通告知事項▲明日のプログラム發表

ラヂオ・ドラマ(臺南のみ)【午後七時より】

俠艶日記(一景) 新町放送劇團

配役
會社員木下進……澁谷武次郎
同原田健一……村瀬賢一郎
美代治の兄金次……田中茂雄
銀行員山中正雄……曾我部川夫
健一の祖父開業醫……久富千登雄
藝妓巴家美代治……一葉
同美代丸……加賀屋咸助
同小美龍……
外に衛生巡視員、書生、酒屋の小僧など

原田家を苦め政子に相談させたいといふ老世の慾心を滿たすため家出をした原田は、友人木下に紹介されたのが縁で、美代治と相愛の仲となり、幾月かを美代治の許に暮した、ある日訪れて來た木下から原田は如何なる事を聞かされたか――。これは悲劇である

講演(大阪)【午後六時三十分】

國際聯盟に活躍する人々 岡本鶴松

岡本氏は大阪朝日の記者で、曾て歐州へ特派されてゐた、今問題の國際聯盟に活躍してゐる人々を印象的に話されるものである

童謡その他【午後六時より】

大正幼稚園園兒 伴奏 丹下文子

大正幼稚園の可愛らしい少さい園兒の方大勢が唱歌を二十、獨唱されたり齊唱されたりします

一、お日様
上る〳〵お日様上る、東の空にまばゆく、照るお日様てるよ、高い空にキラキラ、はいる〳〵お日様はいる、西の山にうすく。さよならお日様、あしたまたお目に
二、だるまさん
三、砂遊び
四、兎
ひるねしてゐて龜さんに、まけた兎はどこにゐる、月の御殿に飛んでつて、ペタンペタンお餅をついてゐる。
五、おさる
おさるの子供はおにごつこ、枝から枝へとびまはる、おさるの母さんひなたぼつこ、コックリ〳〵ゐねむりよ。
六、自動車
七、ひよこ
八、赤い紅葉
九、兵隊(獨唱、藤原、下岡)
ザック、ザックザック兵隊さんが通る鐵砲かついで、背のう背負つて、ラッパに合せて、跫音高く、ザック、ザックザック兵隊さんが通る、雨降る中でも、平氣な顔で、軍歌に合せて、跫音高く
十、波
十一、かけつこ
十二、水遊び
十三、飛行機
十四、遠足
十五、傳書鳩
傳書鳩さん、傳書鳩さん、何處へ行く、今日もフワ〳〵、空の上、傳書鳩さんおもたかろ、足にお手紙ブーラブラ、傳書鳩さん、目が可愛い、空をとびとび、何見てる、傳書鳩さん大いそぎ、いつもスタコラ、雲の上
十六、押しくらまんぢう
十七、お散歩
十八、積木

『ビール』飲むべしといふデモンストレーション

禁酒の國アメリカにもいつか「ビール」飲むべしの時代が來るらしくニューヨークの勞働者が「飲ませ、飲ませ」の一大デモンストレーションをおつぱじめたところです

童話劇 達谷窟(佐々木青作)

仙臺より(午後五時より) HKコドモ會

征夷大將軍坂上田村麿の一族に田丸といふ少年武者がゐました。田村將軍が勅命を奉じて夷賊討伐の軍を起した時田丸も一方の旗頭となつてはる〲奥州へ下りました、その頃、奥州達谷窟には惡路王といふ恐ろしい賊の頭目が住んでゐました。田丸は先づその惡路王を征伐するため一軍を率めて草を分け山深く入つて行つて漸く達谷窟を尋ねたつた一人で窟の中へ入つた恐ろしい窟の中で田丸はどうなつたでせうか放送をお待ち下さい

十九、汽車の旅(獨唱)(庄司妙子、六歳)
川だ川だ大きな川だ、河原だ廣い鐵の橋が白い、汽笛が鳴つた、鐵橋にかかつた、鐵橋がなるやうだ
村だ村だ淋しい村だ、山かげにぽつり、林にぽつり、まばらな家が小さな家が、見る間に後へ飛んで行く(以下略)
二〇、お正月

箏曲(臺北)【午後八時三十分】

一、喜悦の波と花と(宮城道雄作曲) 唄 菅きみ 低音箏 田中春江

二、若水 高音箏 鈴木ミサヲ 唄 菅きみ 低音箏 田中春江 高音箏 鈴木ミサヲ 尺八 尾崎曉山

三、ゆき(峰崎勾當作曲 流石庵羽積作詞) 三絃 田中春江 尺八 尾崎曉山

花も雪も拂へば清き袂かな、ほんに昔の事よ、我待つ人はわれを待ちけん、鴛鴦の雄鳥に物思ひ羽の、凍る衾に鳴く音もさぞな、さなきだに、心も遠き夜半の鐘、聞くも淋しき獨寝の、枕に響く霰の音も、若しやといつそせきかねて、落つる涙の氷柱より、恐き生命は惜しからねども、戀しき人は罪深く、思はぬことの悲しさに、捨てた憂き、捨てた浮世の山かづら

四、こすもす(宮城道雄作曲) 箏 田中春江

すこしつめたくにほしく、清くはかなくたよ〳〵と、こすもすの花高く咲く、秋の心を知る花か、薄桃色に高く咲く

英語講座(東京)【午後五時二十五分】

▲初等科 ―第三十三課― 岡倉由三郎

忠臣藏花曆【午後八時より】(東京)

▲和洋合奏 富士音絃樂團 指揮 近藤信一

指揮者近藤信一氏は元海軍の軍樂長であつた人、退役後富士音絃樂團を指揮して、日活の田中豐明氏、松竹の島田晴譽氏と共に、大に和洋合奏に活躍してゐる、曲目は次の通り

一、長唄集(近藤信一編曲)
二、忠臣藏(松平信博作曲 近藤信一編曲)

落語(臺北)【午後九時】

▲鹿政談 三升家文雄

カレント・トピックス(東京)【午後五時五十五分】

(英語のニュース)
◇…ハロルド・パーマー…◇

子供の新聞【午後五時二十分】(東京)

村岡花子

晝間娛樂時間【午後零時二十分】(臺北)

▼浪花節
一、俵星玄蕃 松風軒榮樂
本所相生町、吉良邸院骨槍の名人俵星玄蕃の道場、訪れ來たのは江州彦根の家來、大高伊助とは云へ、その內實は赤穗の浪士前原伊助宗房である――丢擧に對して俵星玄蕃の蔭ながらの援助、義士外傳の一席
二、人間馬占山 木村忠衛
北滿の曠野にその名を知られた逆將馬占山、作者は藤井文雄氏である

家庭料理獻立【午前十時十分】(臺北)

黑田 小梅發表
▲鹽鮭の鉛かけ 鹽鮭五切、葛大匙二杯、醬油小匙二杯、砂糖少量、生姜小一本
▲大和芋の霙月花 大和芋中一本、玉子五箇、人參一本、酢〇、二立、砂糖大匙一杯、醬油小匙二杯

家庭百科問答【午前九時三十分】(臺北)

▲前置胎盤の原因と豫防
▲家庭で出來るふけ取香水
▲殺人光線といふのは

滿洲里事變遭難の山北政子孃の第一信

七日郷里岐阜より母校へ到着 行違ひに母校から慰問金贈呈

先般の滿洲里事變に遭難して先月二十五日

敦賀港に

到着した百餘名の滿洲里引揚げ婦女子の中に今春第三高女を卒業して遙々滿洲里日本領事館に在勤の父政市氏の許に赴いて行つた山北政子(二〇)孃が交つてゐた事は既報の通りであるが、第三高女ではせめて正月の晴着をと職員生徒一同醵金し、同校外より卒業生其の他の同情によつて集つた總額七十五圓の慰問金を七日

政子さん

の郷里へ送金したが、それと行き違ひに父君の郷里岐阜縣から左記の政子さんの手紙が母校に到着したが事變當時の物凄かつた狀況を物語るものがある

「二ヶ月に亙る水害に打眼いて此の度の滿洲里事件の爲め心ならずも長い〳〵御無沙汰を申上げました(中略)總べては

夢の樣で

す、忘れもしません九月二十七日、其の日こそ私共一生忘れる事の出來ない恐しい日で御座いました、詳しく申上げ度いのですが私共領事館關係の立場として領事の言葉によつて今一時發表出來ません、總べては殘留邦人無事引揚げを待つて申上げませう、お蔭様で九死に一生を得て其日の夕方

領事館に

避難する事が出來ました、それより翌月二十九日迄の領事館內の避難生活中の樣々な出來事は又後便にゆづり、不安の滿洲里からやつと逃れる事が出來たのは其の夜でした、それより臨留マクエフスカヤに到着、すぐにもウラジオに向はれる事と思ひましたのに意外にも此處で又引留められがつかり致しました、でも大谷副領事大每の記者軍部の皆が

乘込んで

來て下さつた折は致はれた思ひがいたしました、色々交涉に手間どつてやつと十一月十八日マクエフスカヤを發して一路ウラジオに向ひ(中略)二十五日懷しい母國敦賀に上陸致し皆さんの厚い情に涙を絞られ今更日本人の溫い心を嬉しく思ひました(後略)

最近著の新刊

△一昧(十二月號)△世界と我等(十二月號)△つはもの(十一月號)△奄美(十二月號)△協和(十二月號)△女醫界(十二月號)△世界公論(十二月號)△謠曲新報(十二月號)△財界觀測(十一月號)△農業世界(十二月號)

萬なかだち

女給入用 商工銀行前ゴンドラ 電話四一五四

女店員 女學校卒業程度附高女、履歷書持參本人來談あれ 榮町電一九七 林井吳服店

店員 内地人男女以上年廿才以上要保證人 撫山町五五オーション 電四一九八

急募 看護婦 附添婦 新榮町二ノ六 博愛看護婦會 電三八二四

女事務員 内地人廿才以上計算事務の出來る人 幸町一 電二五〇八 大阪屋商店

貸家 龍口町三丁目 電話七一三番 池上合名會社

貸家 明石町御園村 本町事務所前呼出電二六七三 尾崎

貸家 東門町十三圓 本町事務所前呼出電二六七三 尾崎

貸家 大正町二條通り 大正町三條入口 田

貸家 稲住町一〇 電話九四六 光

讓陳列棚 各種安く致します 電三七三九 第二世界館前 永

讓店 人通盛り目抜の場所 老人婦人の御商賣に好適 で出來る 御成町

貸事務所 ビルヂング式 榮町一の七 電三一八 海野商店

電話賣買 金融 債券 臺北大和町電六二九 大協證券

小口金融 電話質賣買 金融 有價證券買入 榮三高女西

大言海・購入諸子の寄せられたる偽らざる感想

あなたの家庭に

靜岡縣 齋藤 康男
私は一好學の八百屋の小倅、今までならば此の樣な立派な本は素より手に入る可きはずのものではありません。今度自分の上き財産とすることの出來るのは全く貴社の御理解ある分割拂の方法ある爲と感謝致して居ります。

滋賀縣 多胡 清毅
言海で大槻博士の無限の恩恵に浴せし私は今又大言海第一卷を得博士御一代の御辛勞に對し何と御禮を述ぶべきや謝師『如來大悲の恩德は身を粉にしても報ずべく、師主知識の恩德も骨を碎きても謝すべし』と御遺訓ですが、此心持で朝夕言海院殿に報謝致します。至廉の價格も又驚く斗り。

甲府市 武下 高次
世評以上の大出版物であり申分ないと思ひます。御出版のお骨折がありあり〳〵とわかります。

大阪市 大西 イチ
內容の充實した體裁の美しい實に最大の好參考書と存じ非常に喜んでゐます。

明石市 小野 重雄
王生は言海初刊直に購入爾來幾星霜の恩恵に浴すこと多大、常に著者博士に對し感佩措かざる所、今大言海を得て益々博士の精力絶倫に敬服すると共に、我國民の寶典として常に座右に備へ習き辭海の洪恩に感謝するものに有之候。

小倉市 渡邊 恒雄
新村博士の序文、大槻如電先生著者先生の「編輯に就りて」を拜讀し、德富蘇峰氏「大槻博士の學者としての功績と大言海」(大毎所載)と大槻茂雄様の發刊の辭とを併讀して、私の氣持は神前に額付く時の心地して大言海、第一卷に對し候。

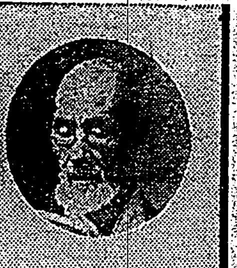
札幌市 石丸 庄七
先生の大努力唯々感激の外無之候

岐阜縣 佐々木 郁
神業とも思はれるこの大著述ただただ感激の外ございません。分拂の便法でかかる不朽の大著を手にすることを得しめられた御社の壯擧を敬服します。出版報國とは正にこのことです。

長岡市 古川 幽二郎
(一)活字大きく印刷鮮明なるは吾々六十の老眼の大に喜ぶ所也(2)言海に依りて是れまで多大の神益を得、常に感謝し居りしに今又此大言海の提供に接す。故大槻文彥翁の英靈に對し衷心より感謝すると共に、大久保氏、關根、新村兩博士並に冨山房に對し感謝する者也。

王子區 淸水 雄三郎
私はいつも斯うして買ひ度い本を買つてをります。今度もその手段によつて求めました。つまり一度に支拂はねばならぬものが金高によつてさうしなくともよい規定になつてをるのです。一寸小遣の節約によつてこの大言海が求められるとは感謝の外ありません。自分もよく他もよくといふわけです。

岐阜縣 竹內 春吉
本日入手し立派なる事に驚きました。全部が一日も早く完成される事を期待します。



大言海

品川區 山脇 五兵衛
今度の御壯擧有難く御禮申上候愚生未だ受驗生の身故何等君見の智なくあれこれと評することも無之候ただ大槻大人の御努力と貴社の御恐悶とを深謝仕り候 尚引續き御努力被下候ひて國學の隆盛の基とも被成下度候 甚だの亂筆亂辭御許し被下度候 拜上

東京市 福田 彌三郎
內容の豐富精緻なる事活版と全く趣きを異にし一段仕候、印刷の鮮明、裝幀堅牢にて優美なる實に一生の好伴侶に候 如斯大辭典の出現を欣び御社の努力に對し敬意を表し候

福岡市 稻石 貞道
蓋に名實共に結構なる『大言海』に御座候、此の大博士が終生小生の座右に侍して與れる事の幸福を感居候

大阪市 田中 磐根
吾々俳句に志すものにとり最も正確なる辭書を得たる事を感謝す

山口市 中田 忠義
家庭百科小辭典、併せて子供等の研學の良參考書、私共の好伴侶として、廣告以上の出來榮えで感嘆する外ありません。先生の御骨折と貴社の努力感銘します。

本郷區 佐藤 賀鶴雄
大言海を手に致し今更乍ら大槻先生の偉大なる御努力に敬服仕り申候。此の書を手にするもの皆先生のあの老齡とを思ひ合せ必ずや發奮せざるは無之と存ぜられ候 偉人への御後援及本社長の絕大なる、又御社坂本社長の絕大なる、普及の爲の犧牲的發賣只感謝の外無之存居り候

佐世保市 鳥游 孝根
言海――大言海を通じて五十年大努力の結晶として今日江湖に頒布せられて生等其恩惠に浴する感慨無限矣 唯々此の國家的大著述に對し深甚の敬意を拂ふのみに候

東京市 福本 甫爾
『大言海』誠に未曾有の著にて我々學校職員の机上缺くべからざるものに有之候 斯くの如き名著を廉價にて御發賣の貴書房に深謝有る斤に御座候

靜岡市 中澤 孝由
別に申上る事もこれなく候へ共唯一言申上度事は頃日つまらぬ全集とか叢書等の出版多き中に本書の如き出版は誠に有意義の結構なる御企と感謝仕候 小生は從來皆及版の小本「言海」を使用し居り候へ共此の書冊を得て家寶と致すべく候

高崎市 白石 一
著者の貴い榮冠に對し刻苦精勵といふ言葉の真意義を始めて知ることが出來たやうに思ひ自然と頭が下りました。そして至廉な代價で簡便にこの大著を私の書架に收め得られたことを私の最大な幸福とし、褒頌すべき出版者の英斷に對し心から深甚な敬意を表します。

あなたの書齋に

特價各卷五圓
定價各卷六、五〇
詳細内容見本拜呈

冨山房

東京神田振替東京五〇一番

冬の健康に此一枚

血液の循環を良くし新陳代謝を迅速にして體内の毒素を排泄し

コリや……
痛みや……
疲れを……
除く「妙布」のキ、メ

寒さの嚴しい冬季になると總てのものが緊縮しますが、人體に就いても運動不足勝になつて血管が委縮し、血液の運行不充分から排泄機能に故障を起して、その結果はコリや痛みや疲れをひどく訴へる樣になります。これは殊に老人や運動不足の方々に多いのですがこの故障を心地よく解消する良藥が「妙布」であります 即ち「妙布」の藥效はその特殊な作用によつて血液の循環を良くして新陳代謝を迅速にし、血行不順や精力の消耗によつて血管內に生ずる毒素を速かに排泄して、新鮮なる血液の運行を促進するので、コリや痛みや疲れを除いて氣分を清々しくし、元氣旺盛を增進致します どうぞ冬季の健康增進の爲め一般御家庭の常備藥として御愛用あらんことを切にお奬め致します

主效
肩腰のコリ リウマチス
神經痛 うちみ
過勞の痛 乳のコリ
胸咽喉の痛 筋肉の痛

定價
金二十錢
金三十錢
金五十錢
金一圓

本舖 麒麟 渡邊輝綱藥房

東京市麻布區二ノ一町二十一番地 電話青山二六二七番 (振替東京四六〇七番)

經濟解說

俎上に躍る米穀統制問題

—(その四)—

從つて最高價格と最低價格の範圍は相當大とするも米穀の取引は其の範圍内に限られるのであるから頗る局限される事となり、現在の取引所は文字通り手も足も出なくなり全く有名無實のものと化する。然るに本案に於ては取引所に對して暗黙を認めてない、專賣案であるならば取引所は絕對不用であるがこの統制案では取引所を廢止する必要はない、然し取引所としての機能は殆ど奪はれ中風病の如きものとなつてしまふ。然し何等賠償がないと言ふのではさらでだに統制反對態度を露骨に表明してゐる取引所側の氣勢に油をそそぐものとなら、又公定價格範圍外の賣買の禁止規定は設けてあるがその違反に對する罰則は規定しない事になつてゐる。かくては到底その制度の完璧を期する事は出來ない。農業恐慌に喘ぐ小農階級は一日でも早く持米を金に替へるべく餘儀なくされる時には價格の如何にかかはらないことがある、結局政府の買上に應じて利益を享受し得る者は一部の地主階級と中間の米商人といふことになる。それで米穀統制も眞に米價調節と言ふ效果に於ては甚だ疑はしいと云はねばならぬ。

大手腕は至つて心細い限りといはねばならぬ。植民米の移入管理は米穀統制上缺くべからざる一項目であるは言ふを俟たないが移入米全部を政府が買上げこれを別途に內地に移入する場合、その全部を內地が消費し得ればよいが不消化米「出來た際には當然植民地にストックされる事となる。

◇

勿論その際ストック米が植民地の米價に影響を及ぼし同地の農民は內地の農民の犧牲となつて非常なる脅迫を被ることとなる。又不消化米を外國に賣却するとなればダンピング政策をとるより他になく米穀會計は損失は重み從つて消費者への負擔となつてくる、のみならず現在小農の大部分は出來秋に於てその生産米の殆ど全部を賣却し自家用としては價格の低廉な朝鮮米又は臺灣米を買入れてゐる現狀であるから本案の如き植民地米の移入管理が行はれれば小農には非常なる脅威を與へる事となるは火を睹るより明かである、この統制案を實施するとすれば政府は一年間に內地米臺灣米外米を通じて總額二千五、六百萬石の米穀買上の資金が必要でありこれに要する經費は六億二、四千萬圓と推算されてゐる、卽ち農林省の試算によれば

△第一米價公定に要する經費（單位千圓）

一、買入代金	五五七、四九九	
二、其他事業費	一四、〇七	
保管料	二、七四六	
手入費	六五	
運搬費	三、一五	
三、事務費	二四〇	
四、利子	八、九八	

△第二買入數量及び代金

米別	數量(千石)	買上値段(一石當)	金額(千圓)
內地米	一五、〇〇〇	二五	三七五、〇〇〇
朝鮮米	七、一七	二三	一六五、〇九
臺灣米	二、三四〇	一八	四二、八〇
計	二三、六二		五八〇、三二

と尨大なる財源を要し現下の財政狀態から果して實行可能なりや否やが問題となる、尤も買入資金は米穀證券を以て之に充てることとなるから豫算に計上する金額は大體三千萬圓見當であるが現行米穀需給特別會計法が二億圓の損失を來してゐるのに懲りてゐる大藏省では國庫が損失を來さない見透しのつく完全なる統制案でなければ絕對に承認出來ぬと頑張つてゐるから此の統制案は先づ財政上で行詰まりはしないだらうかと云ふ問題に逢著するのである（つづく）

聯盟總會すみ新東株は新高値へ

臺銀八十二圓鹽糖四十圓突破

現物と先物との鞘開く

貨幣安とインフレ政策は物價高通貨の下落となつて金より物への傾向益々顯著となり株式市場は群來買旺盛にて特に値嵩の低いものほど買狙はれ三分配當の日本石油株が八日、十八圓九十錢まで急騰し無配常の鹽糖株(十二圓五十錢拂込)が十八圓四十錢、同じく無配の國策株が四十一、二圓新十四圓五十錢位まで狂騰し或は近く額面を復活するかも知れぬといふ人氣である、又人絹の輸出盛況や市價暴騰から帝國人絹の如き類附株も二十九圓といふ新高値を演出し鈴木投落當時同株を四十圓の安值にて二十一萬四千株持つたりした

臺銀は その値上り利益のみにて三千二百萬圓以上に上ると稱せられ製糖會社其他への固貸の浮上りに相俟つて臺銀の聚債內容は益々樂觀され八日八十二圓七十錢の新高値を演出したがその他雜株一切何れも高騰し新東株も此の雜株高に刺られ九日短期百九十二圓臺、長期先物百九十五圓四十錢の新高値を演出した、本年二月初の百九十三圓を突破したことは實に驚くべき

騰勢振 りであるが目の上の瘤視せられた聯盟總會も九日午前にて閉會アトハ委員附託となり明春までは中休みの形となるので新東其他主力株に又もや買氣集中せるわけで此勢新東が二百圓を突破するか何うかは疑問乍ら若しも二百圓を突破するやうだと二百五十圓が目標となり中途に玉整理安があつても一度は戰時戰後のやうな暴狂相場を演出しなければ收まらざるべく今や株は當限と先限との鞘が擴大し總て順鞘となり百圓以上のものは先物より

現物が 二圓乃至二圓五十錢安を示してゐることは先高人氣の復活とは云へ株式界が新く大相場時代に入りたるものとみるべく所謂金より物への轉換作用は今後株が中心となるのではないかと云はれてゐる

臺北物價も騰勢愈々募る

前年同月より八分高

督府財務局金融課調査によれば十一月ポイントー四を高騰せる臺北物價は十一月にいり騰勢いよいよ上鋭くなつて十一月中の指數平均は一四四ポイント八五となり十月に比し更に二ポイント六四を高騰し前年同月に比べては一一ポイント八三の暴騰である卽ち調査三十五品目中十月に比し騰貴せるものは白米玄米、小麥粉、砂糖、鰹節、鶏卵、落花生油、白木綿、日本紙、杉板、杉材、鉛、板硝子の十三品で、下落せるものは僅かに洋燈油、洋鐵の二品のみであり他は全部保合狀態となつて居る而して斯様に昂騰した理由は爲替安とインフレーション政策の影響が明瞭化して來たものと見られて居る、調査品目別指數を示せば次の如くである、(大正三年七月を一〇〇として算出▲印騰貴△印低落)

品目	本月	前月	前年同月
白米	▲一五九・〇三	一四八・一九	一三八・四八
玄米	▲一五一・一五	一三六・三一	八九・六三
清酒	一三三・二三	一三三・二三	一三三・二三
麥酒	一八〇・〇〇	一八〇・〇〇	一二三・〇〇
紅酒	二三三・三三	二三三・三三	二三三・三三
洋燈油	△一八〇・一四	一九一・八六	一〇三・一八
小麥粉	▲一二六・九	一一六・〇	八六・九六
砂糖	▲一二一・八	一〇一・〇四	九七・五五
鰹節	▲一三一・六六	一二九・六七	一二〇・八六

品目	本月	前月	前年同月
味噌	九〇・二〇	九〇・二〇	八〇・〇八
醬油	一二六・四六	一二六・四六	一〇四・九五
鶏卵	▲一三〇・六四	一二一・四二	一一〇・〇〇
落花生	▲一一〇・四〇	一〇四・八六	九六・五二
生油	一三三・三三	一三三・三三	一三三・三三
鹽	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇
煙草	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇
烏龍茶	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇
包種茶	六六・六七	六六・六七	六六・六七
白木綿	▲一二五・〇七	一〇七・一四	八九・二九
綿布	九〇・一一	九〇・一一	七一・一九
洋紙	一三九・一四	一三九・一四	一二三・〇四
日本紙	▲一九七・八八	一五二・九一	一二六・九六
杉板	▲一六〇・三八	一〇〇・〇〇	一六〇・〇〇
杉材	▲一三一・五二	一二一・九五	一二〇・五五
洋鐵	△一九六・九六	一〇〇・〇〇	一五〇・〇〇
鉛	▲八〇・五五	七六・二二	五〇・〇〇
銅	一〇五・六八	一〇五・六八	一一三・一四
煉瓦	一四八・二二	一四八・二二	一四八・二二

赤糖色相向上問題

當局でも多少緩和の意向

製造業者の立場を諒とし

全島赤糖業者にさきに今期の赤糖增產過剩の對策として輸出獎勵の途を開くべく全島赤糖聯合會を組織することとなり委員を擧げて之が方法を一任し爾來委員の手で種種攻究する一方懇談會に出席せざりし飛式糖廍經營者の諒解を得べく努めてゐるが聯合會組織當時決議の上陳情することになつた赤糖色相の向上については其後督府財務局及殖產局へ正式に陳情書を提出し赤糖の色相向上の爲めに消費稅法改正を要望するところあつたが當局に於ても現行消費稅法に網らみ赤糖業者が殊更に低級の製殺に浴せん爲め品質色相を低下し粗惡な赤糖を製造してゐることは不合理であるから消費稅法の改正については出來るだけ斡旋の勞をとるであらうといふ好意的態度を得たさうで之が改正には大藏省の意向如何もあり議會通過の上ならではその恩惠に浴しないけれども今期赤糖は過剩の爲め特に新販路の開拓を必要とする事情もあり當局に於ても製造業者の立場を諒とし色相査定上多少手心を加へることになつてゐるさうである

滿鐵の硫安工場新設問題

【大阪八日發本社特電】滿鐵は明年度新規事業として硫安工場を新設すべく新設顧問が七日拓務省にその認可を申請した案の內容は資本金一千五百萬圓年產九萬噸二ケ

品目	本月	前月	前年同月
內地瓦	八〇・六〇	八〇・六〇	八〇・六〇
板硝子	▲一〇・四〇	六九・八五	九一・四九
セメント	一五〇・八六	一六〇・八六	一五七・八八
鐵	一九〇・五〇	一九〇・五〇	二一五・九〇
石油	一四〇・九七	一四〇・九七	一七〇・〇〇
石炭	一三六・六二	一三六・六二	一二六・八八
木炭	一二八・五七	一二八・五七	一二八・五七
新			
平均	▲一四四・八五	一四二・二一	一三三・〇二

八、九年期の甘蔗植付面積

五萬九千七百八十三甲

既に八割六分を終る

總督府特產課調査、昭和八、九年期甘蔗植付面積は順調に進行中であるが本期十月末までの新式工場の植付面積は五萬九千七百八十三甲で前期の植付面積累計五萬六千八百甲に對し二千九百八十三甲の增加である、本期の植付豫定面積は六萬八千七百八十八甲であるから卽ち八十六パーセントの植付を終つた譯である尙改良及び新式糖廍の十月末までの植付面積は一千百八十甲で前期に比しこれ又二百二十四甲の增加を示してゐる

年計畫と云ふのであるが拓務當局はこれに對し近來の內地需要增加價格高騰に鑑み寧ろ擴張當初の計畫たる二十八萬噸實現の積極方針を要望した模樣である、而して擴張としては技術上には元より故障はないが事業資金調達上及輸入に狂ひを來すので八田副總裁が九日上京するのを俟つて協議すべく擴張增資案の明年實現如何によつて新事業の內容も伸縮することになら

屏東農業倉庫

寄託米及金融

屏東農業倉庫の十二月末現在寄託米は二期蓬萊四千二百四十五袋、金融斡旋は價保三百三十三袋貸付金額二千二百八十四圓、斡旋獎勵資金の貸出は十二人、金額二千六百三十四、貸付殘高八千七百九十三圓九十一錢、人員百六十八人同月中回收二千四百三十圓である

鳥松仔工場開始

臺中州下の改良糖廍製糖會社鳥松仔工場は五日午後三時から本期作業を開始した旨總督府特產課に報告

神戸爲替反騰

二ポイント方反騰

【神戸八日發電通】昨日引返した爲替市況は本日入電の米國爲替値段を受け氣配戾いて高く一兩聯盟總會好轉を傳へ買は漸次高値に逃げ寄付對米二十弗四分一買二十弗八分三買唱で跡上海對日小寂りに横濱ヒル弗々あり正午には二十弗二十ポイント方反騰した

預金貸出共に增加

三日現在組合銀行勘定

臺北手形交換所の調査による三日現在の組合銀行預金合計は五千五百七十三萬一千圓、貸出合計は一億二千二百二十三萬一千圓にして前週末に比し預金は十八萬二千圓增加し貸出は六十五萬七千圓增加して居る之は歲末金融が稍々活氣を帶びて來たるを物語つて居るものと見られて居るが之を更に前年同時期に比すれば預金は三百八十一萬二千圓、貸出は六十八萬一千圓を共に增加して居る尙ほ各項目別に其の詳細を示せば（單位千圓）

臺北手形交換所組合銀行營業週報

昭和七年十二月三日現在

	定期	當座	特別	諸預	合計
今週	17,283	5,306	22,425	10,717	55,731
前週	17,208	5,272	22,417	10,592	55,549
前年同期	15,764	4,449	21,312	10,384	51,909

	貸付	當座	割引	合計
今週	78,679	1,467	42,085	122,231
前週	78,852	1,439	41,283	121,574
前年同期	79,442	1,180	40,928	121,550

十一月中の貨車收入

主要貨物別調

十一月に於ける貨車收入は九十三萬九千二百三十七圓で前年同月に比して十四萬一百圓の增、客車收入は六十二萬六千八百六圓で九百三十一圓の增收である、主要貨物の增減額は左の如くである（單位噸△減）

品目	數量	增減
米	一〇〇、一六九	四四、〇四〇
砂糖	二一、三二三△	四、一五六
石炭	六四、八四〇△、	四、一九
肥料	一三、二三九	四、三〇四
木材	一七、一一〇	一、〇〇三
甘蔗	八、五九三	八五四
茶	一、六〇八	三〇〇
芭蕉	五、三三〇△	六八
煉瓦	一三、一二〇	五、一九二
石灰	一八、一〇四	八、四一八
其他	一六〇、九〇八	四八、一七七

臺南州下でも煙草の試作計畫

臺南支局で調査中

專賣局臺南支局では本島產の兩切煙草ジャスミンの賣行が年々增加して原料不足を告げ米葉を輸入して補つて來たが對米爲替の暴落に依り生產費に非常な打擊を受けたので之が對策としては原料の生產地たる花蓮港廳下の各移民村に對して本年は特に植付面積を增加せしめ更に煙草栽培適地には其の植付を獎勵してゐる、臺南支局管內では花蓮港廳各移民村の外玉里地方でも栽培が出來るとせば西部地方務に南部地方でも煙草耕作に適地があるであらうとの見地で差當り新化地方に米葉の試作を行ふ方針で近く具體的な調査に著手する事になつたが煙草の耕作には花蓮港廳下の耕作地を見ても決して肥沃な土地を必要條件としないのみでなく砂礫地の河原が寧ろ適地であるから新化地方の砂礫地帶を調査して耕作者にも經濟的な農耕を與へる答であるが臺南地方としては每年九月から翌年五、六月に收納すると雨期を免れる事になり耕作上の條件は惡くないからその成功が期待されてゐる

製糖期と石炭强氣配

近く値上げせん

爲替安とインフレ政策に依り物價は益々奔騰し鐵材其他殆ど二倍に上つてゐるものもあるにも拘らず獨り取殘されてゐるのは石炭である、が此の石炭も內地の輸出工業が爲替安の爲め活況を呈し來ると共に冬季需要期に入り火力發電水の影響にていやが上に需要增加し氣配强合みとなつた一方本島は時製糖期に近づき各社の買付け頻繁となり一時懸念されたる滯貨炭の輸入も思つたほど行はれてゐないので冬季需要と相俟つて貯炭著減せる矢先炭礦主は鐵材價格の騰貴に

日本商船組株式に變更

日本商船では兼て株式組織に變更計畫あり同組長死去後の十二月三日總組人會を開催して愈々組織變更に決定し十二月七日登記手續を完了したので兩三日中に設立を見るであらうが今後の組織變更の內容を聞くに各組を株式會社日東商船組と改稱し資本金は百萬圓として株式は公募せず全部發起人で引受くる事に爲つたが重役は

取締役　大坪小冬(未亡人)、永原寅太郞、岡田雅次郞、金松又一
監査役　大坪基作、時田德次、立石定黑木源之衞、山本萬次郞
木下與市郞

の諸氏に決定し尙重役互選の結果社長には未亡人專務取締役は永原氏が就任した普通なれば故人の嗣子である佐吉郞氏が社長たる可き害であるが未だ弱年で興業にも不慣れで相當の經驗を積むまで重ねたいと云ふ堅い意思の下に辭退したので重役に就任を見なかつた譯である

屏東金融諸相

屏東街の臺銀、商銀を除く十一月中の金融諸相は左の通り

△信託會社　貸付金五九、七六二圓、回收一二三、四四〇圓で貸付殘高五四二、七七三圓七〇錢信託金三一、六五一圓、現在一八九、拂戾八六二〇圓、現在一八九、六五四圓九八錢で同月中の利息は最高四錢五厘、最低三錢七厘

△信用組合　貸付金一九一、〇六九圓、回收一五五、五七六四三七錢、現在金一二四、五七九圓四四錢、貯金受入一五、一三三四圓、拂戾一五七、一九七四圓、現在二七三、一五四圓五〇錢の本來組合法に依る組合員外の貯金受入六六、六四二圓拂戾五一〇六三圓、現在殘二四五、三五一圓二五錢

糖價高で儲ける者は製糖會社より砂糖商人だ…

帝糖取締役　林原彌太郞氏談

【神戸七日發本社特電】帝國製糖取締役林原彌太郞氏は瑞穗丸で歸臺した

砂糖も一般的インフレーション景氣のお蔭で高騰してゐるが、私の方にどれ程に賣却してしまつた後であつたから少しも儲けてはゐない、之は私の方のみならず生產者側は皆さうで、儲けたのは商人のみだ、併し此のまま行けば今度製糖の分は大變儲けになるが、算盤通りには却々行くものではない、砂糖の輸出は思つたより好盛で三十萬擔程糶上糖に喰込んだが、此の調子だと來年で糶上糖は無くなりはしないか、尤も生產制限は來期までで私の方も七十萬擔程度だから砂糖は制限がなくなるから砂糖も赤增產されることになろう、蔗苗の方も砂糖の値が持直する頃は上げねばなるまいが契約の分はどうするわけにも行くまい、これも蔗農直接の要求ではなく傍からの騷ぎのやうだネ

商況(八日)

米況

臺米現物相場

基隆高雄貯米穀合肝　前日對比

南部一期在來米	六、一〇	一〇高
北部一期蓬萊米	七、七三	一高
中部一期蓬萊米	七、八三	一三高
南部一期蓬萊米	七、六〇	一〇高
北部一期丸糯米	八、九四	一四高
中部一期丸糯米	八、八九	一三高
南部一期長糯米	八、七〇	一三高
南部一期丸糯米	七、五八	五高
高雄在庫米(八日現在)		

(正米市場調查)

一期蓬萊米	一、〇三八袋
二期蓬萊米	八四〇四〇

臺中米價(八日)

蓬萊米二期七、十五錢、丸糯二期八、九五錢、在來米一〇、五〇錢(期以袋)長糯七、五〇錢、出來高蓬萊米七、三四四袋丸糯一六、六八四袋(臺中市話)

基隆在庫米(八日現在)

(正米市場調查)

一期蓬萊白米	三一、七二袋
一、二期蓬萊米	一、六五一
二期丸糯白米	一、〇八
一、二期丸糯米	三、三四二
一期長糯白米	二八
一、二期長糯米	三一
一、二期在來白米	四三
合計	二四五、七九〇

到著米二七三、三〇〇(三、二四七袋)

正米市場

二期蓬萊米	公定相場	出來高
中當	七、七六	一三八車
先當	七、八二	
不申		一九

二期丸糯米	八、九三	一三一車
十二月十日限	八、九三	五二
十二月十五日限	八、七四	二二
十二月二十日限	不申	—
十二月二十四日限	不申	—
一月五日限		
一月二十日限		
總出來高	九二四車	

正米市況(後場)

蓬萊小割丸糯下押

▲二期蓬萊米　當限 七、七六　中限 七、八六　先限 七、九〇

▲二期丸糯米　十二日限 八、九四　十五日限 八、八四　廿日限 八、七六

九五

基隆在庫米

二期丸糯米	三、一八四八	二、四二
二期長糯米	六五二	
一期在來米	二、五九一	七、二二九
二期在來米	八、六〇二	

北南西東

株の暴騰で儲けたものも多いが本島では素人筋などが恐らくその筆頭ではなからうか、何しろ帝國人絹の株二十二萬四千株を鈴木から肩代りした値段が四十圓で、今は百三十九圓前百圓の値上りは二千二百餘萬圓の利鞘となる、その他臺銀會社へ貸た金が全部生きて元金元利共回收出來るやうになつて來たことも臺銀としては非常な福運である▲一時三十四圓臺まで下つた臺銀株が今は八十一、二圓、額面百圓に屆くのも恐らく遠いことではなからう▲併し臺銀は二回減資して初めの四株が一株になつてる戰時戰後の好價が八百圓にならなければ元金がとれぬ計算だ、そこ迄株價が上るものとは思はれないが、貸出が二億九千萬圓もあり借入金は一億一千萬圓預金は六千萬圓位だから貸出が全部浮き上ると すれば損失れの持株の値上り だけは丸損の利益となり或は將來三百圓位の高値が出ないとも限らぬ、高値摑みの株主連中は氣永く辛抱することだ▲株が入らず整理したのでヤレ〳〵と手放した砂糖株も少くないさうでそれらはドシ〳〵內地へ流出した、それだけ銀行の貸出しが整理せられたわけだが金から物への轉換作用は遠からず再び內地から本島へ株の流入を見なければ收まるまい▲その際預金が引出されて內地の株投とは逆に本島の金融が引締ることになりはしないか、之に對して或程度まで銀行の自制も必要だがそれを如何に統制調節するかが必ず問題となるであらうと云つてるのが邪松貯銀である。

堂島前場主なる手振

先限　買方　脇本以下二五店
賣方　岡崎以下一一店
中限　賣方　小河以下二五店
買方　北川以下一二店
當限　賣方　北川以下一八店
買方　水野以下一六店
一二七、六〇〇石
三五、七〇〇石
八七、三〇〇石

堂島兩建控除倭合

買方　小河三、七〇〇上痛三、一〇〇文館二、二〇〇太田二、一〇〇林傳、管理九〇〇妹尾八〇〇田中雜、磯崎九〇〇

水橋一〇〇田中金六〇〇福田五〇〇

堂島前場先限兩建控除主なる手振

賣方　岡崎四、三〇〇北川一、八〇〇湖先一、一〇〇文館英一、〇〇〇栗野、楠辰八〇〇新井、水橋一〇〇田中金六〇〇福田五〇〇

堂島雜觀

【大阪八日發電通】正米の秋化風情に弱氣の一角に人氣分買氣裝へた風情乍ら環境に多大の關心を持つ昨今とて株式が又しても一齊大騰進したので人氣に顯然强張り二十五圓肌に上寄るの若況を呈した、而して地場强氣筋等猛烈に買進り此の勢一段の活躍を豫想されたが環境の強い割に相場は伸力乏しいのみか寧ろ鈍感と云ふ風情にある之は矢張り肝腎の正米が謳らぬ關係と五圓掛みには東京新山梅、中京筋、正米系等の賣物が潛んでゐる爲め

買方　東京筋(岡崎)中東筋(北川)正米系筋(湖先、筒湖、海畑)地場手詰(福田、新井、水橋)管理、太田地場强氣林傳、上楠方、中の谷(小河)堤筋(文館、英)田中)金)桑名筋(上楠、小河、礒崎)地場小口(礒崎、妹尾、中興)

大阪期米

	當	中	先
前 寄	二一、八九	二一、一七	二四、八〇
一節	二一、八四	二二、一四	二四、八四
二節	二一、八二	二二、〇四	二四、八六
三節	二一、八一	二二、一一	二四、九一
四節	二一、八七	二二、一二	二四、八六
後 寄	二一、八八	二二、一二	二四、八四
二節	二一、八〇	二二、一九	二四、八六
三節	二一、八三	二二、一四	二四、四八
六節	二一、八三	二二、一四	二四、八三

東京期米

寄	二一、七一	二二、〇一	二四、八一
高	二一、九六	二二、〇六	二四、六三
安	二一、七一	二二、〇六	二四、三三
止	二一、八三	二二、二四	二四、八五

神戸期米

寄	二一、八〇	二二、一〇	二四、八〇
高	二一、八四	二二、一九	二四、八三
安	二一、八〇	二二、〇二	二四、七〇
止	二一、八〇	二二、一〇	二四、七〇

▲二期蓬萊は前場强調の氣先後場小甘を眺めて小弱く當限七圓七六錢と五丁安に崩り七七錢と止め七日中限は七圓八六錢と一丁安に一寸八五錢と堅く止め二中先限は七圓八九錢と保合▲二期丸糯は前場引締り氣先後場期米の小弱きを眺めて下押し十二月十日限は八圓九四錢と十一丁安に一寸九二錢と堅く止め二二十五日限は八圓八四錢と二十一丁安に崩り八五錢とあつて八四錢と止め十六事廿日限は八圓七六錢と七丁安に崩り下向いて七四錢と止め十六車二十四日限は八圓七五錢に出來不申一月二十日限は八圓七五錢に出來てヂリ安く七三錢と止め七車

	十二月十四日限	一月五日限	一月廿日限
	八三	七四	
	不申	不申	
	八、七五	八、七三	七三

堂島米況前場

【大阪八日發電通】株式暴騰に期近一齊高く先は東京筋、中東筋より買つたが地場弱氣筋中の谷、場道筋、目先筋連買戾り二十四圓九十錢にチックリで八十五錢へ押した六錢とメッキリ高に寄り小口手詰るも桑名筋等買直しマバラ買薬ありて跡逐次上向き九十八錢と付け正米筋彙賣に富、中叩りなるも先は九十二錢と大引

堂島米況後場

【大阪八日發電通】後場は各地強狀ながら正米筋中東筋賣戾ひ地場小河買向ひ二十四圓八十四錢と不勢に寄り地場小口買直しに跡九十一錢と戾返し跡株式軟弱がしに買氣萎縮結局八十三錢と軟弱に放會出來高二十一萬八千二百石跡氣配は各地安に八十二錢と唱へてゐる

急しい、漸くて去る二日二十五圓二十錢迄付けて昨日の前場にて六十九丁反落の二十四圓五十一錢を見せ今朝は四十丁餘の反撥高を示し時間稍併揚相場の色彩愈々濃化しだと同時に當面の成行も株式の騰落如何に依るだけ仕手は氣迷勝である

大株雜觀

【大阪八日發電通】前途のインフレ景氣へ期待し長帖價値の變革に對する認識を高めると共に大衆買人氣愈々旺盛を極め週々利喰に銳を付けるも忽ち跳返し更に新値に飛翔する連騰の大活況を呈し昨後場大新を先頭に早くも買人氣に辨した折柄小國の策動で騷然されてゐた聯盟の形勢が我國に有利に展開して來たと報じ對中佛代表の日本支直接交渉を提唱し日本の立場を支持して來たことは好感を與へ勝騰せんとしてゐた買人氣を寄付けかけ今朝は寄付から例と共に暴騰して主要株も雜株も總花的新値を付けた後半は流石に利喰稍緩んで雜株は樹れ一息となつたが頑來弱氣の抑壓で出盡てゐた東新、大新が强調を失はず昂然立直り近來になき活躍を演じ利喰もよく消化され市場は大商勢を呈し遂に限界整理で後場休みの已むなきに至つた

銀塊

倫敦現物	一七片四分三	
同 先物	一七片一六分一三	
紐育現物	二五仙五〇	
同 先物	二六仙九六	

穀肥

▲前場		
大連現物	一〇二、〇五	一〇〇、二〇
同 先物	一〇二、五五	一〇〇、六五
▲後場		
大連現物	九八、七九	九八、五〇
同 先物	九九、〇五	九八、九五

シカゴ小麥

十二限	四四仙八分七
五 限	四八仙
七 限	四八仙二分一
出來高	二千萬ブッセル

神戸市中相場

大豆現物六、七〇　同先物五、五〇　豆粕現物一、八一　同先物三、九二　硫安內國物三、七五　同外國物二〇〇　過燐酸15％物一、二五　同19％物一、三〇　肥石現物二、一〇〇　小麥內地物七、〇〇　同米國物五、四〇　麥粉百合三、六〇　錦州物三、〇〇　同上海物三、〇〇　同天津物三、〇〇

神戸豆粕

株式

大連特產

	寄	引
▲前場		
十二限	三、九五	三、九七
一 限	三、九五	三、九七
四 限		
▲後場		
十二限	三、九一	三、九三
一 限	三、八八	三、九〇

	寄	引
大豆現物	五、一一	五、一二
十二月限	五、一三	五、一二
一月限	五、一二	五、一三
二月限	五、一七	五、一六
三月限	五、二〇	五、二三
四月限		
豆粕現物	一、六七〇	一、六六三
十二月限	一、六七〇	一、六七〇
一月限	一、六九〇	一、六九〇
二月限	一、七二〇	一、七〇八
三月限	一、七三〇	一、七三〇
豆油現物	四、三五〇	四、三〇〇
十二月限	四、三〇〇	四、三五〇
一月限	四、三〇〇	四、三〇〇
二月限	四、四〇〇	四、四〇〇
三月限	四、四〇〇	四、四一〇
高粱現物	五、一二五	五、一九〇
十二月限	五、一三五	五、一六五
一月限	五、二四五	五、二一五
二月限	五、二七五	五、二一五
三月限	五、二八〇	五、二八〇
立酒現物	一、六九〇	一、六九〇
十二月限	一、六九〇	一、六九〇
一月限	一、六九〇	一、七五〇
二月限	四、四〇〇	四、四五〇
三月限	四、四四〇	四、四一〇

東京銀行實株

日銀	五三〇	同新 三五・〇
正金	一八〇・〇	同新 九二・五
臺銀	八二・五	同新 六〇・五
勸銀	七八・五	同新 二〇・八
興銀	六五・五	同新 一七・二

ニューヨーク株式

スチール株	三二弗八分七
アナコンダ株	八弗八分三

公債

東京國債

	寄	引
甲號五分利	九八、九〇	—
第一五分利	九八、三〇	九八、〇〇
第二五分利	九八、〇〇	—
第三五分利	九八、〇〇	九八、〇〇
第一四分利	八九、五〇	—
第二四分利	八九、九〇	—
二十八年物	—	—
佛貨公債	一五六、五〇	九九、七五
國債出來高	一二、一〇〇圓	

爲替

ニューヨーク爲替

米日爲替	二〇弗五〇仙
米英クロス	三弗二四仙八分五

神戸日米爲替

	近期	先物
寄	二〇弗四分一買	二〇弗八分三買
引	二〇弗八分一買	二〇弗八分三買

絲況

大阪綿絲

米棉	二十錢安
印棉	二十錢安

大阪棉花

	寄	引
▲前場		
十二限	一九四、八〇	一九五、三〇
六 限	一九二、八〇	一九一、五〇
▲後場		
十二限	一八九、五〇	一八九、九〇
六 限	一八五、〇	一八五、八〇

橫濱生絲

	寄	引
▲前場		
十二限	四七五、〇	四八、三〇
五 限	四七、九五	四六、八〇
▲後場		
十二限		
五 限	九六、六〇	九六、四〇
五 限	九六、七〇	九六、三〇

砂糖

玖馬　八五仙

▲一生安心ナ新職業　他デ絕對マネノ出來ナイ
專賣特許　NY電療術

實地科短期講習生募集
大阪市住吉區阪南町　大日本電醫學校

王突臺付限品大賣出
新式王突臺　金二百九十五圓也
ラシャ　象牙王　タップ
附屬品輸入商　大阪市天王寺區

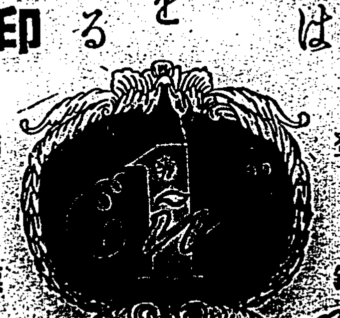
移轉特價景品付賣出し

陸海軍官衙諸官衙御用　拂下品大廉賣
ゴム長靴
合名會社 大脇商會

原料暴騰ニ付キ粉末調味料壹割値上ゲ
昭和七年十二月一日ヨリ實行
日本大阪調味料製造組合

若サギ・白魚・川鰕・鹽辛類・ワサビ漬　各種佃煮
發賣元　近森商店

家具建築金物製造卸
加藤商店

複寫紙は斷然品質を誇るアイン印

登錄商標
日東複寫紙製造所

月やく

サシコミ外用薬
お困りの方に有れる時に局部に薬をサシコミますと、使用者自身の体温に依り薬がトケテ、局部で作用を起し月經に対して直ぐ効果が有ります
奈良市小西町一番地　松葉園

曙光 (181)

生方敏郎作 中野修二畫

平和な漁村（三）

翌の漁の第一夜は、昨夜の睡眠不足を取り返すのに、春田と澄江は揺ても〳〵醒りないほどだつた。

屏風を立て廻した様に、此の入江を取り圍んだ山の上に、陽が射し始めた頃になつて、眼を覺ました二人は、朝飯ひに浜の井戸端へ出たついでに、直ぐ海邊へ下りて貝殻を探したり、美麗な石を拾つたりした。

春田は、其處らに落ちてゐる、海藻を拾ひとつて、海水を掻き寄せ。

「御覧、海月があるから、こんな少さい海月が幾つもつながつてゐる。」

と、澄江を呼んだ。

澄江は海月と聞いて、喜んで、春田の側へ來て、手を伸ばして海月を捕へた。

「氣をお付け、刺されるかも知れないよ。」

「あら、さう。海月は刺しますの？」

「うん、刺す種類もあるし、刺さないのもある。」

だが澄江は刺されもしなかつた

「本では讀んだけど、私、海月を見るのは初めてですわ。」

と、澄江は、物珍らしさに、それを見て喜んで居た。

其處へ、宿の少女が二人を探しに來た。そして宿の仕度の出來た旨を告げたので、二人は一旦座敷へ歸つて、食事をしたが、澄江は海岸が面白くてたまらないので、箸を置くが早いか、春田を呼び出して散歩に出た。

二人は海岸傳ひで、出たり這入たりしてゐる岩を、トンネルを潜つたり、漁村へ出たり又トンネルを潜つたり、人家の在る所へ出たりして、突堤ヶ岬の先まで行つて、引き返した。

あの村でも此の村でも、先づ二人の眼を引付けたのは、葬式の爲に人々が集つてる家が、どの村にも二三軒づつは、見出された事だつた。

「嫌ですわね。何んで此んなに、葬式が多んでせう。」

と、澄江は忌しさうに其の家へ顔をそむけて、春田に云つた。

「一昨日の晩の、暴風雨で溺死した人ぢやないかな。」

「ええ、さうださうですわ。もう今日は散歩を止して歸りませう。」

「うん、歸らう。僕達だつて、あの船に乘れば、今頃は親戚の者が寄つて、大騒ぎをやつて居る所だらう。」

「死ぬと思へば何んでも出來ますわ。私達東京へ歸つたら、一生懸命やりませうよ。」

春田は微笑んで。

「大いに暫つたね。お前がどうせ死ぬと思つたら、平和に仲よく暮す事を考へて呉るといいがなあ。」

「人に言はうと思はないでね。人には斷ても、自然には斷てないからね。」

と、云つたが、澄江はそれに答へなかつた。

二人は宿へ歸つて休憩してゐると、宿の少年が來て。

「先生達はお餅をあがりますか？」

「餅ですか。食べますよ。餅は僕の好物だ。もう餅を搗いたんですか。」

「もう三日も前に、搗いたんですよ。今日は大晦日ですもの。」

と、少年は笑ひながら云つた。

「さうかなあ、旅に出ると、日數の立つのを知らずに暮らす。ああもう大晦日かなあ。東京に居ればまさかこんなに呑氣にしては居られないだらうに。」

と春田は獨言のやうに云つて、歎息した。

少年は更に。

「お雑煮にしませうか？おしるこにしませうか？」

「さうですね。僕はおしるこを貰ふとしやうか。お前はどちらだね。お嬢さん。」

「私も勿論、おしるこ、當ですわよ。」

家中忙しさうにしてゐた。其の家のお嫁さんは、髮を丸髷に結ひ着物も今日からお正月が來たやうに、新らしいのを着て、外へ出たり家へ這入たり、甲斐々々しく働いてゐた。

それを見た澄江は。

「私も丸髷に結はうかしら」

と、春田に訊いた。そして其の答も待たずに。

「でも、こんな所では、手柄も買へないし、髷形だつて、持つて來なかつたから、駄目だわ。」

と、殘念さうに云つた。

滿洲建國遡源史略（一）

滿洲國國務總理 鄭孝胥

大清入關二百七十餘年民殷の興、刑罰の慎、仕途の清、政化の宣、武功文治の盛、撰奸無く奢侈無く文武成康の治に擬し徒に元明を追ひ過ぐるのみに非ず元首滿洲に崛起し方に有邦を康興し以て兆世の盟國たらしめんとす此れ前代の明宋を階逃し以て執筆者の口に悶せんとす近事にして遠からず父老倶に在り豈多言を待たんや

滿洲國國務總理 鄭孝胥 書

一、滿洲國の建設

滿洲國家は已に成立し之れに因り瀋陽の地球上に更に

一新國家 を増加せり

而して世界的に觀察なり一大事件なり、新國家の發現に至れるは滿洲人民の自主的精神の發露に基因するものにして世界大戰後歐洲に於て生せる新國家と略同様の性質を有し滿洲に居住する民族の大同團結の具體化にして其の間他に何等特殊の理由なし、先に滿洲三千萬民衆は積年東北の苛政誅求と暴虐行爲を呪咀し其の桎梏を擺脱せんと何願すること久しく突然大事に驚覺を覺かりしか昨秋滿洲事變勃發し多年東北に蹂居暴虐行爲を恣にせる張學良一派の軍閥か

日本軍の 自衛權の發動により完全に驅逐せられ勢力を喪失せるに及び滿洲人民は數百年に此の絶好の機會に乘じ懸然として蹶起し同志を糾合の上、直に新國家を組織し宣言を發表して國民政府と斷然關係を絶ち又有力者の協議を經て古來より滿洲と密接なる關係を有する前清遜帝溥儀氏を推戴し新國家の元首と爲すことに決定し代表を派遣して溥儀氏に謁見の上出山を懇願せしめたるに溥儀氏は最初固辭したるも遂に該代表等の懇誠なる要請並に先人故土の現狀を顧慮して出山を允諾せられ身を挺して滿洲國執政に就任せられたり、長春に

都を奠め 中外に向ひて滿洲國の建設を聲明し新政を開始せり、是已に天下周知の事實なりとす。最近南京方面の消息に據れば國民政府當局は、滿洲新國家の建設を中國に對する反逆行爲と認め討伐を公言せりと、又北平に在りて張學良一派がしきりに東北の舊地盤に欲懸し滿洲新國の計畫を公言し悪逆極りなき陰險手段を弄し滿洲各地方擾亂を企圖しつつあるは明瞭なる事實なり、然してこれは國民政府及張學良等が時代の趨勢を解せざるに基因するものにして滿洲に對する認識不足のため

依然として 滿洲を中國の領土と認める錯誤に陷りあるものなり、元來滿洲建國の理想は軍閥多年の悪政を廓除し極度に疲弊せる人民を救濟し根本的に改造を行ひて一大樂土を創建し且つ滿洲國人民を以て滿洲を統治するを最大の目的と爲す則ち「滿洲は現在滿洲に居住する各民族を以て完全に支配する」を建國の根本的理想となし滿洲國政府は此の理想を達成せんが爲め萬難を排除して勇往邁進する決心を有するものなり惟國民政府は滿洲に對し依然として古來より自國の領土なりと主張し

滿洲國を 叛國と見做し或は叛逆行爲なりと攻擊するも諸歷史に徴するに滿洲は古來より中國に鄰接し其の領土となりたる事實を發見すること能はず該民族と全然其の種族を異にする通古斯（ツングース）族及び其他の民族に統治せられたる歴史存するのみ然して以上は中國人の所謂邊境の異民族にして全然獨立し中國本部とは何等の關係なし、現代の中國人は自ら自國の歷史を知らず漫然と滿洲を自國領なりと主張するも三千年に亙る悠久の滿洲歷史は其の中國との關係を有力に否定するに足る、然らば

古來より 滿洲に國家を建設し或は滿洲を支配せる通古斯其他民族を歷史的並に實際的立場より之れを説明し今次の滿洲國建設が妥當にして且つ公正なる理由を闡明にせん

二、肅愼國

（上古より秦漢時代に至る）

一、春秋戰國時代（西曆紀元前四〇〇年頃）の滿洲は單に肅愼國と稱し現在の奉天省南部は朝鮮と稱し居れり遼西地方には又山戎と稱する一族あり現今の吉林黑龍江方面の廣大なる地域に亙る東に魏嶺あり西に滿洲ありて兩民族習慣の狀を呈せる肅愼と稱し或は挹婁と稱するは地名の稱呼より來れるものなれば

民族の稱 呼と謂るべからず魏志（卷三〇）挹婁の條に曰く

「其地山多くして險し其の人は形夫餘に似たり、言語は夫餘句驪と同じからず、大君長なく邑落各々大人あり、山林の間に處し常に穴居す、大家は深さ九梯多きを以て好しと爲す、土氣は夫餘より寒し其の俗は豬を好む其の肉を食ひ其皮を衣、冬は豬膏を身に塗り厚さ數分以て風寒を御ぐ夏は則ち裸袒尺布を以て其の前後を蔽し以て形體を蔽ふ其人は不潔にして中央に厠を作り人は其の末を圍みて居す、其の弓は長さ四尺の強弩にして矢は

楛を用ゐ 長さ一尺八寸青石を鏃とす、古の肅愼氏の國なり」

即ち肅愼國時代の異民族は漢人種と全然風俗習慣の相違する東北の狀況にして僅かに當時中國人（漢人種）は僅かに肅愼の名稱を聞きしのみにして彼等居住の地方及其民族の性質は詳知せざりしならん其の人種は後世の靺鞨より推察するに所謂通古斯族に屬し滿洲人の祖先たるは明白なる事實なり、

二、秦代秦古英雄の秦始皇帝は曾て中國を統一せるが殿下古方面は

彼が隆重 の威嚴を以てするも尚之を勢力圈に服せしむる能はず却て其の民族の中國に侵入するを防禦するため天下著名の萬里長城を建築し北狄との境界と爲せり、一面より之れを觀れば、二千年前に於て中國の領土に非ざるを明示せるものと言ふべし

此後中國人は長城以北を化外の地と見做し長城以内を中國と稱し滿洲方面は全く異民族の居住地域と認めて全然顧慮する所なかりき

三、漢代中國本部は漢代に於て

漢の武帝 が關外に出兵し遼東に朝鮮國を征服し北部に於て之に依り漢朝の勢力は一時朝鮮北半部に迄伸張せる事實あるも滿洲は依然として肅愼後裔の挹婁と扶餘の後裔の扶餘は北に占據して漢朝の勢力は奉天省の南部に制限せられ極狹隘なりき、次いで高句麗の興し漢人の遼東征服政策は完全に失敗せり

三、高句麗の建國

（紀元前三七—六六八）

今より約二千年前滿洲に蹶起して建設せられたる強大なる獨立國は高句麗國なり、元來

高勾麗は 扶餘民族の一派にして最初現今の奉天省東邊に占據したるが是れ最古滿洲に居住せる濊族にして前漢時期より漢元帝の建昭二年（紀元前三七）に至る漢朝の勢力を排撃し龍騰虎躍を以て東北方面に高勾麗國を建設せり、（西暦四〇〇年前後）其の勢力は朝鮮の北部及現今の奉天省全部に亙り強大なる版圖を占領せり然れども其北部は依然として挹婁及扶餘族の勢力を占據する所にして就中扶餘族はハルピン以南より農安縣に至る

大平原に 居りて占據せり、次で南北朝時代より隋代に至り東北の挹婁族は勿吉と改稱し更に轉じて靺鞨と稱したるも依然として滿洲北部一帶に據れり、南北滿洲方面は高句麗國の支配する所となり、而して高勾麗國は建國以來都を丸都城（現今の奉天省輯安縣附近）に奠め二十八王の間社稷を持續し約七百年に亙れるが末期は振はず唐の高宗總章元年（紀元六六八）に至り竟に滅亡せり、是れ滿洲に建設せられたる最初にして最古の國家なりとす

在米邦人と第二世の危機

永井直二

最近の統計によつて見ると在外日本人の總數は七六二、五七二人その中男四三四、三一四人、女三二八、二五九人といふ數字を示してゐて北米合衆國は一四四、〇七八人、ブラヂル一〇三、一六六人である

かくの如 く在米日本人の數は非常に多く、その中には、都市勞働者、商人、學生等が相當の數を示してゐるが併しその大部分は農業勞働者として西部の農場で活動してゐる、由來日本は農業國である、そして日本人は肉體的にも精神的にも農耕に適して居りその上勤勉實直であるから、西部殊にカリフォルニヤ州では古くから非常な勢力を持つてゐる、併し日本人の第一世には市民權がない、また土地私有の權利も肥料購入の權利も與へられてゐない、これは

曾つての 移民法改正の結果であるが、農業勞働者にして土地を所有せずその上肥料購入の權利をさへ與へられてゐないといふことは非常な痛手である、アメリカに於て農業勞働者として農場に生活してゐる有力な民族にイタリアンがある、イタリアンは始めは東部の農場に働いて西部の日本人と對抗的立場にあつたが、近年次第にその勢力を増して、非常な勢ひを以つて西部に向つて侵入しつつある、西部の移民法改正の裏には、このイタリアンの

策動が大 きな力を持つたと云はれ、日本人はイタリアンのために完全にノックアウトされたのである、以前には市民權を持たない日本人が他人名儀で肥料の購入などをやつてよくそれがバレたことがあつたがバレても殆ど罪に問はれることなく、問はれても極めて微罪だつたそれがイタリアンの勢力の増大と正比例して最近は手嚴しく罰せられるやうになつた、かくして日本人の農業勞働者は農場から追はれ續々と

失業また は半失業狀態に陷りつつある、在米邦人の都市居住者は多くカフエーやレストランの料理人、皿洗ひ等の仕事に從事し近年になつて一流二流のカフエー、レストラン理髮店等では「日本人お斷り」の張札を出して日本人の客の出入りを禁じてゐる、日本人の客は一流二流のところへは行けないのだ、これを經營者の側から云はせると日本人の客が出入りしはじめると肝心のアメリカ人の高級な客が寄りつかなくなつてしまふといふのだ、それ程

日本人は 嫌はれてゐる、だから日本人は日本人專門の場末の汚ないカフエー、レストラン、理髮店へしか行けないわけである、そんなところからそれらの場所に働く日本人は悉く追はれてしまつた、苦學を志して渡米する日本の學生などは大部分がカフエーレストランで働いてゐたものであつたが今では夫が

悉く職を 奪はれて路頭に迷つてゐる有樣だ、ドルの國アメリカには失業者が八十萬を越えてゐるといふのが最近の狀態だ、資本主義の矛盾とでも云ふのか、黄金が國内に充滿してゐると同時に失業者が國內に充滿してゐる、黄金の都市ニユーヨークは同時に失業都市ニユーヨークである今日在米邦人の最大の問題は其第二世の問題である第二世は年齢にして漸く三十五か三十八丁度

働き盛り である、第二世は市民權も與へられてゐるし、農場では肥料購入の權利も與へられてゐる、併し最も大きい問題は失業問題と同時に言葉の問題だ、親は日本語は出來ても英語が不完全だ、子供は英語は自由で日本語は殆どわからない第二世は六歳か七歳の頃まで、つまり親の膝元で育てられてゐる間は日本語を話すことが出來る、しかし一度び親の膝下から飛び出して世間に顔を出すやうになると次第に日本語を忘れてしまふ

アメリカ にゐてアメリカ語が出來ないといふほど大きな不便と恥辱はないそして日本人の第一世はそれが出來ないのだ、そこで第二世は親を輕蔑してまるで相手にしない、そして次第に生意氣になり、仕事がないので自棄になつて不良性を帶びて來る、全く手のつけられない狀態だ、在米邦人が失業して生活に困つてくると日本へかへることだ、併し日本へかへつても寄る邊なく旅費もないやうな人々はどうすることも出來ない結局

貧民窟で 太陽のない生活をはじめねばならない、今日のところ在米邦人の就職の可能性は絶對にないと云つていい、英語の出來ない日本人は勿論のこと、英語の出來る第二世と雖も、今後就職の可能性は絶對にない、日本語の出來る第二世ならば極めて少數ではあるが稀に特殊の仕事があるであらうが第一世で日本語の自由に出來る者は殆ど絶無だからそれすら望めない今や

在米邦人 はかくして生死の危機に直面してゐる、農業勞働者は農場から追はれ、都市勞働者は都市から追はれて路頭に迷つてゐる、この異境に惱む同胞を救ふのは我々の刻下の急務であらねばならぬ

BOOK REVIEW ブック・レビュー

大槻博士の偉業 「大言海」を推讃す

文學博士 幣原坦

大槻博士の言海が、幾多の辭書の根據をなし、言辭の學を劃期的に進歩せしめたること、及び語源の査定に於ても、後世の典據とすべきもの頗る多きことは、新村博士が、新刊大言海の序文に言はるる如く、誰しも異論なき所也。實際に於て、余の如きも、字音假名遣等に至るまで、從來多く言海に據りて、之を基準となせり。況や更に、新刊大言海の世に出づるありて、益々豐富なる語彙の蒐集、益々徹底せる語源の究查が發表せられ、而もそれ等が、和漢古今を通ぜるのみならず、或は梵語に、或は羅甸語に、[illegible]葡萄牙語、西班牙語、露西亞語、和蘭語、佛語、英語、獨逸語等に亙りて、博く之を闡明せられたるに於ては、調査に著者博士の知識の該博と、調査の苦心とを洞察すべきのみならず我等讀者の便宜を受くること、最も多大なるを感謝せざる能はず。顧み覺ゆれ、博士の如き家學を傳承せられたる人にして、始めて比較的成し易かりしものと謂ふべき乎

○

特に大言海の卷頭に附せられし博士の苦心談は、萬人の共に味讀すべき、金言ならざるはなし、或は[illegible]ながら、更に氣力を盛り起して、解纜節を斷たざれば止まざるの概を示されたるが如き、或は一語義あるものの語源に、溯りて、時代轉換の史的變遷を試みられたるが如き、又最も驚くべきは、自ら文典を編成し、其の規定により語法を定められたるが如き、いかに博士が言辭の學に熱心なりしかを證して餘りありと謂ふべし。此の書一たび出でて、能く前代の蒙を啓き、長く後世の鑑となりて其の生命を永遠ならしめむこと、疑ふべきにあらざる也

○

博士は又、難解の語に邂逅せらるる毎に、及ぶ限り引用の書を集め、或は之を有識に問ひ、或は鼓談の一言と雖も、將又汽車中の田舍人の一語と雖も、深く其の注意を傾けし由を述べられたり。實にや博士は、余の如き言語學の知識を有せざる者にまでも、此の研究法を應用せられたり。日博士、余に[illegible]語として余に向かつて「トラ」[illegible]「虎」の語源に關する[illegible]の悲を問はれたり。余は博士が、一語の解釋をだも荷くもせず、長く心を傾かれて止まざるに感心し爾後試に言海を開きて「虎」の處を點檢せしに「虎、朝鮮語ならむか。人を捕ふる意の名とはいかが」とありて、疑を存せられしを知る。誠に「人を捕ふる意の名」にては、虎の職責を理解せりといふべからず。新刊大言海卷頭の這般に於ては「新説」の中に「虎狼」を數へ置かれたるを見る

○

余は博士の根氣強き究査に敬意を表する者也。博引勞苦の猛勵なるに敬意を表する者也。然りと雖も、言語學の發達せる今日にありて、我々門外漢は、往々其の道に精通せられし博士とは、又自ら別個の考察なきにあらざるを告白せざる能はず。博士若し世に在られし日に、大言海が出版せられしならば、直ちに趨いて教へを乞ふを得しならむに、今や斯問題を異にして[illegible]士の苦心談中に「梅」の語源を考定して「烏梅」とせしことを述べられたり。然るに「ウメ」の「ウ」に似通ひたるものに「ウミ」「ウマ」「ウバラ」などあること如何にせられしやと見るに大言海「う」の條下に「おほノ約レル語」として「ウミ」「ウマ」「ウシ」等を擧げられ（ウシにつきては別に愚考あり）「うばら」の條には「刺荊の略轉力」といはれたり。然れども、それまでに、場合によつて解釋を煩はるるほどの接頭語なりや。今一方、發音學方面より立入りて、案外簡單に説明せらるるにあらずやとも考察せらる

○

右の如き瑣末の事を拾はば、かやうにも考ふべきなれども、總じて大なる大言海の眞價に對しては、素より何等の影響をも與ふるものにあらず。大言海の光輝は、永劫に赫々たること、誰か之を疑はむや。我等はこの大言海の光輝を照明塔と恃りて博士の所謂「遍く廣く深き言葉の海」の指針となし以て我[illegible]

別冊附錄 べからずブック
いくら、ネオ・バーバリズム時代だからつて、カラー無しのコール天ズボンぢや宴會に現はれるわけにもいきますまい。なら、乾杯のしかた位は知つてたつて損にはなりますまい。で、キミたちが知つて居る必要のある事を書いたのがこの本也
百卅頁
★くらがり二十年 徳川夢聲
新年號な ら 新青年 でショ
うりきれないうちにお早く!
讀者採点 懸賞 第2回
面影双紙……横溝正史
煙りを吐かぬ煙突……夢野久作
アラディンの洋燈……甲賀三郎
罌粟島の悲劇……濱下欣
古錢蒐集家の死……葛山二郎
怪盗Q……角田喜久雄
人間剝製師……南澤十七
キド効果……海野十三
題名の探偵を つまり!
讀切百枚 夜 大下宇陀兒
▼女學生讀本……獅子文六
▼西洋色豪傳……勝伸枝
★新人漫畫大會 新漫畫派集團同人
每號大評判のマンガページ
爐邊物語 ファイヤー・サイド・ストーリーズ
▲リフト・ハット・ミステリイ
▲うで卵
▲金庫を開けば
▲辯護士スターボトル氏
▲呪はれた獨逸潛水艦
▲安來ぶしの旅
▲野蠻人物語
▲世界名探偵の横顔
S.S.ヴァン・ダイン ケンネル殺人事件
熱球三十年 飛田穗洲
アパッシュ 長谷川路可
米國野球選手の座談會
出席者 オドール ライアンス バアーグ 濱野菊子 鈴木惣太郎
ファンは必讀! ファンならずとも是非一讀あれ
★ひよつくりサム ウッドハウス
縮刷圖書館 イソガシクテ、イロ〳〵ホンガヨメナイヒトビトノタメノトシヨカン。
別冊共 壹圓 博文館 東京日本橋本町 振替東京二四〇

かぜ ねつ
婦人冷え込みに
斷然洋藥に優る全身的効果
殊に絶對に中毒の恐れなき
純和漢藥
守妙
油斷大敵
風邪は萬病の基
感冒は最初の手當が一番肝要です洋藥の丸藥散藥で無理に發熱を遮れば却て內訌した熱の爲に一層重態に陥る事があります、我々の體質にピツタリ適合した守妙は身體を心から温め獨特の發汗解熱の作用に依り體温の調節を整へ安全迅速に治療する理想的藥劑であります。
▼守妙を急いで服む必要の時
△ぞつと寒氣を感じた時 △急に發熱した時 △足腰の冷込を感じた時 △頭痛目眩逆上る時
△咳嗽の出る時 △婦人冷込から起る腰痛 △鼻風邪で水鼻液出る時 △何となく風邪心地の時
定價 一日分 二十錢 三日分 五十錢 七日分 一圓 十五日分 二圓 廿三日分 三圓 四十日分 五圓
賣弘本舖 守田治兵衛
本店 東京市下谷區池ノ端仲町 振替東京二九八五番
支店 大阪市東區平野町一丁目 振替大阪五七七三九番
◎全國各藥店にあり

たん せき ぜんそくは
最も警戒を要す
恐るべき肋膜炎肺炎に變症せぬうちに今スグ
他に類のないシャブリ藥
立効丸（リッコウガン）を
御服用あれ!
守田寶丹本舖發賣 東京市下谷區池ノ端仲町 振替東京二九八五番
◎全國各藥店にあり

蘇炳文と幕僚四十名 日滿軍に引渡さる

ソヴエツト官憲の手で

（チチハル八日發聯合至急報）ソ領に逃込んだ蘇炳文以下四十名の叛軍幕僚は滿洲里に護送日滿軍に引渡された

直にチチハルに護送 中には第二馬占山もゐる筈

【新京八日發電通至急報】チチハルより七日夜滿洲國側へ入電によれば露國側で武裝解除せる蘇炳文以下四十數名の將校は滿洲里の日本軍に引渡された、其中には蘇炳文も第二馬占山も居る筈で直ちにチチハルに護送された

露滿軍事協定 愈よ正式に交渉か 岡村參謀副長の滿洲里著で

【新京八日發電通】政府が蘇炳文以下の武裝解除兵匪の引渡しは七日夜開戰に行はれロシアの誠意明瞭となつたので今後日滿露の關係は急轉的に親密化されることゝなるべく岡村參謀副長の滿洲里著と共に露滿軍事協定の正式交渉の幕が切つて落されるものと見らる斯くて日露滿三國に依る東洋平和の基礎は漸次固められんとしてゐる

本居留民は露國領事館に避難し日本軍の入城を待つた、日本軍は六日午後二時堂々入城し同地在留邦人全部無事

東鐵西部線開通

【チチハル七日發電通】反軍のため杜絕してゐた東鐵西部線は七日一齊に全線の開通を見たが通信復舊せぬため定期運行は尚時日を要する見込である

【チチハル八日發電通】東支鐵道西部線は日本軍の滿洲里入城と共に全線開通し八日東鐵側はハルビン滿洲里間の客車を運行せしむべき旨通告して來た、八日より愈々全線の列車運行せらるゝことになり國際交通路の復舊を見る譯である

服部部隊 海拉爾に入城 一帶の警備につく

【海拉爾八日發電通】服部部隊は續々到著しつゝあり海拉爾に入城したが後一帶の警備に就いた

家族を合せて 四千の多數 露領遁入の叛軍

【モスクワ七日發聯合特電】現在までに當地に達した報道によれば滿洲里より國境を越えてソヴエツト國内に逃入しソ國警備軍の手により抑留された蘇炳文麾下將兵及家族數は同樣逃入し抑留された、右の將校家族等を合して合計四千名の多數に上つてゐる模樣で、右逃入者中には例の第二馬占山もまぎれ込んでゐるらしいと傳へられる、蘇炳文の手により滿洲里に監禁されてゐた日本人、滿洲國官吏等も蘇炳文軍に連れ行かれたがソヴエツト側の手によりマチエフスカヤ驛に移され目下同驛構内の列車中に起居してゐる、日本政府より命令あり次第滿洲里か日本内地に向け引渡する筈である

武藤司令官に 令旨を賜ふ 兩宮殿下から

【東京八日發電通】閑院參謀總長宮及び伏見軍令部長宮兩殿下にはホロンバイル戰に於ける我軍の輝かしい成功に對し八日午後武藤關東軍司令官に對し懇篤なる令旨を賜はつた

新に興安省 建設か 近く警備司令任命されん

【チチハル七日發電通】滿洲國王道促進上日露滿三國間に横たはる重要問題たる
一、日露滿軍の協定
二、日露滿三國間の不可侵條約締結
三、東鐵經營問題
四、外蒙古問題
等に就き協定成立は必然的に發展を見るべく、既に右の三と四の問題は滿洲國成立上最大の關係を有するものであるから之が解決に就ては全力を盡すべきが、特に四に就ては新に興安省を設置して興安嶺の平和地帶に一省を設ける事を以て利ありとしこの目的の下に新警備司令が任命されることゝなつた

滿洲里居留民 全部無事 皇軍六日入城

【ハルビン七日發電通】皇軍警備員の一行は七日午後二時滿洲里に到著した、日本軍滿洲里進入前に於ては一時市内は混亂せるため日

南支の「鐵道問題で また某國が策謀 廣韶、廣九の兩鐵道連接で 千五百萬兩借款の噂

【廣東本社通信員發】先に廣九、粤漢兩鐵路の連絡問題に關し英國が策謀してゐることが報ぜられたが今又廣韶、廣九兩鐵道連接問題に關し廣東市政府は外商から千五百萬兩の借款をなさんとしてゐると香港では專ら噂が傳はつてゐる此問題に對して廣東市當局は未だ何等具體的發表をしないが數年前から此廣韶、廣九兩鐵路連接問題は屢々提議されてゐたもので

輿論 は賛否兩派に分れ一大センセーションを惹起してゐる此兩鐵路連接問題は廣州の商業社會に重大な關係があるために廣東市當局も常に愼重な態度をなし得ず輕率なる噂として消えてゐたものであるが、最近本問題が喧傳され香港各新聞紙上にも特大記事として之が實現する旨を報じてゐる、然るに廣東市に於ては此兩鐵路接續工事實現の曉は廣州の交通は益々發達するのであるから某國銀行は廣東市政府の交通事業發展に賛成して千五百萬兩の借款に應じ本工事を完成せしむるとの風説が盛んに傳まつてゐる、之に付ては省政府當局は公表しないが一般社會は

事實 なりとし既に廣東の財政は現在陳長盛芳浦氏の努力によつて漸次持直して來てゐるから千五百萬兩位の事業費に對しては外債の必要はないものと思はれる、殊に廣東市政府は西村驛から大沙頭の廣九驛に達する電車線路の敷設を計畫して鐵道民家の大反對に遭ひ實現に至らぬ前例もあり、本問題の實現は困難の如く見られ本問題の裏には某國が策謀してゐるものといはれてゐる

四川と貴州の 内亂擴大す 成都は修羅の巷

【上海八日發電通】支那側の情報に依れば四川の内亂は愈々猛烈となり、搶劫、殺人の府と化した成都市民は七日省軍に對し成都退川を要求し、同時にゼネストを開始した、貴州の内亂も亦擴大し來り國民政府は省長の能力なきことを嘆じてゐる

拉林河附近 平穩に歸す

【ハルビン八日發電通】ハルビン南方拉林河附近は我軍の鐵道に依り治安完全に確立し資料、阿城縣雙城縣の大部分も自衛團の組織成り平穩に歸した

我飛行機 鄭軍を爆擊

【山海關八日發電通】我軍飛行機二機は七日山海關東方前所の西北方五里の地點にある僞滿軍鄭桂林軍の本據を爆擊し徹底的打擊を與へた

岡村參謀副長 戰況視察 飛機で出發

【新京八日發電通】關東軍岡村參謀副長は海拉爾、滿洲里の戰況視察のため八日午前八時飛行機で出發した

早蕨の生存者は 甲板にゐた者 大浪に捲込まれ 夢の樣だと語る

【馬公八日發電至急報】早蕨遭難者の語る所を綜合すると乘組員の面會をかたく避けてゐるが之を救助された乘組員は全部上甲板に於て當時立ち働いてゐたものの如く不意なる大浪にさらはれ海中に捲き込まれ激浪に翻弄中を艦に救助されたのである、これ等乘組員はいづれも當時の狀況は全く無我夢中で何が何やらさつぱりわからぬ夢のやうだと言つてゐると

早蕨の生存者 借著の儘で悄然 第十三驅逐隊員も入浴

【馬公八日發電至急報】午後二時から第十三驅逐隊乘組員は特に要港部、兵舍は防備隊浴場で夫々用意してあつた入浴を許されたが生き殘つた樣な思ひでゐる、將校、兵、選は嬉々として全く子供の如く浴客の汗を流す状況は涙ぐましきものがあつた、准士官以上は水交社に宿泊を許され、兵員はまだ上陸は差し止められてゐる、早蕨の遭難者は作業服以外に無く將校達も借り著の儘で悄然と打ち默して居り遭難者の遺さぬ哀れを催に物語りを慘ましい限りである、山本司令の如きは唯默々と沈痛なる默想に耽つて居る

一部艦船を殘し 馬公基隆で待機 天候が回復しない爲

【馬公八日發電至急報】遭難地海上天候回復せず捜索上面白からざる故一部トロール船の水中捜索を指揮する艦船を殘して一時捜索を中止、天候回復と共に更に艦船の捜索を再すべく決定その爲待機中の各艦船は馬公、基隆に入港する豫定若田、明日は明日現場著の豫定（要港部發表）

私からは何も 申上げられぬ 山本司令は語る 生存者は皆元氣

【馬公八日發電】遭難の原因その他に就いては嚴秘に附せられをり又之を窺ひ知る由もない、但し何れ海軍省より詳細發表される筈になつてゐる、早蕨生存者三浦機關大尉、山崎航海長、中野主計大尉、乘兵曹長以下十二名は今尙艦内に收容されてゐるが何れも元氣である、山本司令に見舞の言葉を述ぶれば唯「有難う」とのみ「私からは今の所何にも申上げる自由を持たぬ」と感慨無量の體であつた

第廿五驅逐隊も 龍田も到著 早蕨捜索に從事

【馬公八日發電】馬公要港部發表八日午前六時龍田、驅逐第二十五隊は遭難現場に到著直ちに先著の北上、五十鈴兩艦と協力して捜査に從事中である、八日も現場附近風波強し、蓬萊水産のトロール船三隻も現場に到著して捜査をなす筈

十三驅逐隊を 司令官巡視

【馬公八日發電】八日午前十時から山内馬公要港部司令官は鈴木參謀長以下各部長を隨へ（第十三驅逐隊の巡視をした

愛婦を代表し 遭難の見舞

【馬公八日發電】八日午前十一時本間廳長、瑞穂務課長夫人は愛國婦人會澎湖支部及び同會馬公部隊事部を代表して馬公要港部に到り今回の早蕨遭難の見舞をした

電信局大多忙

【馬公八日發電】早蕨遭難事件

廳長と街長が 見舞

【馬公八日發電】八日午前十一時本間廳長は各部課長及び三浦街長とともに要港部に山本司令を訪問して今回の遭難見舞並に初入港の挨拶を爲して直ちに辭去した三艦が難航を極めた態は甲板上その他の器具類によつて充分にうかゞはれた

トロール船 現場に到著

【基隆電話】基隆蓬萊水產會社が馬公要港部の要請により一時早蕨遭難現場より引返されたトロール船を再び現場に向ふやう電命したことは旣報の通りであるが命を受けた蓬萊丸、田村丸、第二漁光丸及び蓬萊丸、草山丸の五隻は直ちに現場に急航八日午後一時頃到著した、天候もすつかり回復し

犧牲者中に 高橋兵曹長 佐々木基隆消防組長夫人の令弟

【基隆電話】今回遭難殉職せる驅逐艦早蕨の犧牲者中に基隆消防組長佐々木晉太郎氏コメ夫人の弟が居ることが明かになつたが、それは機關兵曹長高橋啓一（三）氏である、佐々木組長は語る

實弟に二、三度來たことあり家内は昨年も會つてゐます、水泳に巧みで人命救助の善行證書も貰つて居り又非常に責任感の強い男でした二、三年前兵曹で滿期になつたが私が勸め本人も海軍のためだと再役志願して曹長に昇進したので何卒此の度の命に來れば會へると喜んでゐたのにこの突然の悲報を聞いて驚いてゐますがあの男なら喜んで死んだだらうと思ひます

總商會抽籤箱から 四枚も僞の當選券 印刷女工の過失と判明 然し抽籤者には景品贈呈

臺北總商會主催にかかる市内大賣出しの景品附年末大賣出しは五日より行はれたが五日の一日間で二等の景品券が五枚も現はれその中四枚迄が總商會の捺印を受けてゐない僞物であるので大騒ぎを演じ北署係官の諒解を求めた上嚴重調査と取調のため六、七兩日間は

自發的 に抽籤を休止したが調査の結果

無捺印四枚の二等景品券が抽籤箱から現はれたのは印刷所の間違ひによるものである事判明した、即ち年末大賣出しの景品券と景品は一應總商會に檢査を受けねばならないので本月四日午後二時頃北署行政課査部長他警官二名の檢査を仰ぎ一等より九等迄の景品の檢査を受けた後景品券の檢査を受けたが五等以上の景品券は警官立會の上主催者の捺印とイロハの符號を附して置いたところそれを包封する時に印刷屋の女工が無印文句の景品券を誤つて見本として置いた無捺印の二等景品券を多數ん封したため右の如き間違を生じたものであると判明、この過失に對しては、抽籤人間違ひからであるとは云へ二等を引いた客に對して二等の景品を渡さねばならないので右の無捺印の二等券四枚に對しては夫々景品を渡し印刷屋が間違つた責任上右の間違ひによつて蒙つた損害を賠償する事に話が纏まり六、七兩日間に北署係官立會の下に全部富籤券を全部焼却した上新らしい富籤券を包封して八日から抽籤を開始した、右に關し總商會代表許滄川氏は次の如く語つた

印刷所の間違ひのため本會の蒙つた信用上の損害は非常なものであつたのでこの誤解を解くべく取り敢へず北署係官の了解の下に印刷屋から右の間違ひの事情の始末書を二通取り一通は本會に一通は北署で保存する事にしました、斯かる事は北署がその一切を知悉してゐるのですから若し疑をはさむ者があつたら北署に問ひ合せて下さい、尙昨年の大賣出し特等五百圓の當選者がわからず五百圓の行方に關して種々のデマが飛んでゐるのですがその五百圓は本年の四月十日に北署を通じて社會事業に寄附したのです

故夏目漱石の 遺墨展と講演 十、十一日帝大で

十二月九日は一代の文豪夏目漱石氏の十七回忌に當るので臺北帝大英文學會では内内の「寄物の會」と合同の上で十、十一の兩日左記の如く講話會及び記念展を催す由である

一、講話會
十日（土）午後七時より 演武北一號校長 會室にて

二、漱石遺墨遺著展覧會（漱石先生遺墨展）
十一日（日）午前九時より午後四時まで第二高女講堂にて

講話會は會費三十錢、展覧會は無料の由 多數の來會を歡迎する由

基隆檢查所に 椪柑、朱欒の山 盆栽類も大量移入

內地の歲末贈答品の『魁』を爲す椪柑、朱欒類は增產と內地註文の增加等により先月末頃より內地移出は著しい數に上つてゐる、大略來る二十六、七日頃を限度として年内に内地到著を豫定して船便毎に積込まるる故は漸次增加の狀態であつて基隆植物檢査所に於ける昨今の檢査數は椪柑約一萬三千箱、朱欒五千箱の點數で檢査を願ひ出で居る現在數は椪柑五萬箱、朱欒三萬箱といふ莫大な數である何分倉庫に 於ける收容數に限りがあるので之れ以上の受附は出來兼ねるといふ盛況を示して居る、昨年の檢査總數は五十萬より六十萬の間を行つたが本年の狀況よりすれば恐らく六十萬を突破するだらうといふ豫測である、椪柑に就內地より入つて來る廣州蜜柑に見ざる有樣だが之等は決して椪柑の敵ではないもので鮮度の瓜實舗には匹敵するものらしい、尙以上椪柑橘類移出に次いで昨今ボツ〳〵移入されて居る盆栽類、鉢植等に生花材料としての 松竹梅 水仙、南天、葉牡丹その他は二十日頃を最盛期とし徒碇船島內各地に配送さるるものの基隆港は數、柵に及び、それ等の檢査は止むなく新岸壁なる荷揚場現場に於て行ふ事の一方ならぬ混雜を伴ふ狀態となつて居るが之れも又前年より相當數の增加を豫想されつゝあつて此の歲末に當つての基隆植物檢査所は繁忙を極めて見るも忙しさを豫想されて居る

髪の為め良き 日本香油 香りゆかしき 大阪 [illegible]

樽酒を積んで 吉野丸入港 船客三百七十四名

【基隆電話】いつもながらの樽酒第二期分大小取交ぜ二百餘樽と三百七十四名の多くの船客を乘せた吉野丸は八日午後一時港外著、一等船客は河村本社社長、深川遞信部長、金子辯護士、山崎勸業課長、稲垣技師その他である、基隆港内は前日來荒天の後を受け波のうねりは可成りに高いが珍らしく雨空を見せて晴間稀な靜穩を示してゐた

海事諸法規の 實施は明春四月 深川遞信部長語る

『格別お話する材料は持合せて來ません、海事諸法規は完全に整つて多分明年四月頃から實施の運びとなりませう、その要點は從來外國並の扱ひを受けて居る關係法規を內地と共通にするといふ點で、之に依つて始めて本島も內地と同じやうな取扱を受くる恩澤を得る譯となります又本島と福岡及長崎間の

直航路 開始といふ事ですが、同年に決定が出來る問題ぢやないでせう、長崎ぢや福岡はあるといふし、郵船などはないといふし、最も案は多少あつたとしても定期といふ程のものでなし、まア無いといふ事になりませうか、何れあつた場合航取ればよい譯です、博多は寄港駄目でせう、博多港の築港狀況を見て來ましたが現在の所著手したといふ程度のものです、內臺航路問題は遺憾ながら一ケ年

延期と いふ事になりました、その所要經費は各年度に依つて迎ふが十一ケ年繼續で總額補助金計二百七十萬圓、遞信省の分はその約二倍といふ所です

山崎技師語る

『今度は仕事の關係ぢやないので何もお話はありません、甘蔗品種の改良は向後の問題ですが爪哇は種苗の輸出を禁止したので駄目ですがその他の各國には目下照會中です、本島としては昇東の蔗苗に分場を設けて種苗交配に關する準備中です、爪哇のゲターレンでやつて居るのが成績は思はしくないといふので當所ではその點に留意して大に改良の效果をあぐべく本年から五百甲程度の植付をやつて居ます現在は引續き彰化でやつて居ますけれど來年には葛丹で致します

野中齊三君 十日凱旋歸臺

昭和六年一月十日長崎縣大村聯隊に入營上海出征隊に編入せられて彼地に於て偉功を立てた元臺北驛小運送野中齊三君は十日の扶桑丸で歸臺する筈である凱旋兵士の勞をねぎらうため臺北驛では當日午後六時から驛俱樂部で歡迎會を催す由である

北署廳舍の 取壞し

臺北北警察署の新廳舍の建築は本年七月頃より着手中の處既に愈々竣工して行はれ未だ完成を告げてゐないが更に衞生係舍後の要長官舍を建てるべく八日より舊廳舍の取壞しを行ふ事となつた
▲舊廳舍取壞しに伴ひ八日から左記場所に移轉して行ふ事となつた
▲刑事係、高等係務（行政）係、衞生係、交通係、戶口係
▲司法係は演武場に移轉した分
刑事、阿片、防犯係、外事監督係

燒却爐の灰を 入札に

臺北市廳芥燒却爐の灰は相當の肥料分を含んでゐるので用途によつては肥料價値あるものとみられてゐるが臺北市役所では三ケ所の燒却爐から生ずる灰を來る十四日午前十時から會計課に於て入札に附することゝなつた、これは市の新財源で賣出していくらで落札されるか頗る注目されてゐる

安全週間― 最初の事故 新竹から來た自動車 自轉車と衝突

交通安全週間が五日より實施されて以來臺北市內には事故と稱せらるべき事故も發生せず關係當局もさすがは安全週間だけあつて一般が事故防止に緊張してゐるお蔭だと喜んでゐたが遂に第四日目の八日に新竹から乘込んだ自動車によつて市内に於ける第一番の交通事故が引起された新竹市西門町二八トラツク商曾運手謝金順（二七）が八日午後一時半頃新竹二二一號なるトラツクを運轉して臺北驛から州廳方面に向ふ途中北門町九番地丸國タクシー前にさしかかつた際御成町二丁目伊豆伊之助の自轉車と衝突し、伊豆は自轉車をトラツクの後輪にブツケたらしく道路上にハネ飛ばされ人事不能となり直ちに宮沼病院にかつぎ込まれたが大した負傷ではないらしい目下は何れに過失ありやにつき調査中である

犯人は本島人男か 內地人老婆が見たといふ 基隆驛盜難事件

【基隆電話】既報基隆驛盜難事件については州刑事課より木村警部以下來基、基隆署員と協力引續き騷元會社、道路與手外參考人二三名を取調べると共に各方面に向つて大捜査を續けつゝあるが基隆驛小の捜査によれば事件のあつたのは午後七時廿八分新竹行列車の發車間際であつたらしい、當時改札口前に立つてゐた一內地人老婆が騒ぎの起るホンの一寸前臺北行の本島人男が基隆驛から飛出し疾風のやうに船越旅館の角を曲つて逃げて行つたとの供述されたとの事で、この供述が眞實とすれば老婆が運輸部御に捨てゐた所から見て犯人は老婆の見た男に相違なく、地理に詳しい大膽な奴で大概基隆に住む人間だと想像される

家庭生活 合理化展 きのふの入場者

家庭生活合理化展の第二日の入場團體は左の通り（總數千五百名）

臺北第二高女	四百名
附屬小學校	五十三名
末廣小學校	百二十六名

佛國軍艦入港 十五日基隆に

佛國軍艦アルテールは十五日基隆に寄港し十八日出港の豫定である同艦は砲艦で排水量千五百噸乘組員九十名である

石炭臺車で胸 部を打ち死亡

臺北州基隆郡雙溪庄武丹坑字武丹坑二六番炭坑後押し人夫鄭春富（二〇）は八日午前七時四十分頃石炭臺車の後押しを爲し同所後宮炭礦方面に行く途中下り石炭臺車にふれ胸部を强打したため內出血し午前十時死亡した

馮司法總長參內

【東京八日發電通】來朝中の滿洲國司法總長馮涵清氏は八日午前十一時半參內陛下に拜謁仰せ付られた

酒を飲め飲まぬで大喧嘩

【新竹電話】七日午後十一時頃新竹市南門外客家に於て新竹市客雅二二八無職洪慶金（三）は南門三三八蔡金香（三）と酒を飲め飲まぬと云ふ事から喧嘩のはて嫌職工用の小刀を以て左の上膊部に負傷を負はせ有田民に深さ約二寸の刺傷を與へた

臺北出寫聯盟組織

臺北神社の境内に於ける臺北の寫眞業者間には從來種々なる感情的摩擦があつたが此度同業者各自の協調と親睦を計る意味から「臺北出寫聯盟」なる組合を組織し北署長の諒解を得て昨朝十二ケ條からなる規約を設け、組合員同志にあつても撮影の勸誘から他人の顧客内を侵し同業間に紛擾を醸す如き事のなき樣注意すると共に、組合外の者の同神域内に於ける撮影は（顧客の需に應じてなす場合は別として）取締る等まづ取締りを嚴にするもので、これで今年のお正月からはお客さんも不愉快な思ひをせず安心して撮影の依頼が出來る樣になつた譯である、因みに同組合の関係者は高倉明治（會長）、原田傳之助、吉田末吉、小野七次、荒木隆一、神本朝一、石丸政榮、中村民之、林次郎、桑子政香、高木商典、得太郎、鈴木二郎、杉原利男、柿清賓、木村正雄の十八名である

兩局で電話通話事務開始

臺中郵便局西町郵便局及び臺東郵便局新港出張所（呼出事務をも開始）では來る十日より電話通話事務を開始することゝなつた

茶商公會役員會

臺北茶商公會では八日午前十時半から公會事務所に於て役員會を開き去月二十五日逝去した茶商公會理事蔡天庭氏に對する吊慰金贈呈の件を附議し顧問の協議の結果公會長陳天來氏の好意に依り三千圓を積立金より支出することに決定した同氏は在職十八年茶業界の功勞者である

OB俱樂部庭球會

臺北OB俱樂部は十日午後一時より新公園コートに於て月例會を開催する由

宇治の素新發賣 辻利茶舖

臺北榮町辻利茶舖では今度宇治特有の操茶を應用した眞色も鮮る高級四季の飲料にしてヴイタミンACを多量に含む滋養飲料「宇治の露」を新たに發賣した、定價は一罐六十錢、其他既同屋製茶、夜の梅も賣出中

滿洲事變浪曲 （前人氣絶頂！連絡再入臺） 野口一郎一行 於榮座 より三十日 四日間

日活 海江田讓二 鈴村京子 米本八重 珠共演 朝海の風は歌ふ 悲恋影法師 侍市著切 世界館

會葬御禮 志波吉太郎

漢文臺灣日日新報

聯盟若採擇律敦報告 帝國縱脫退亦反對
我外務當局强硬態度決定

八日東京電。且提出總會之決議案中。有關律敦報告書。其第一章至第八章。聯盟有採入無條件採擇二項之意圖。經已判明。我外務當局。見解如左。該第一章乃至第八章之無條件受諾。惡對表明反對。若欲明記諸決議案中。縱至決裂。亦欲阻止。

一、律敦報告書第一章。乃至第八章。固有正確敍述之部分。然大半日本政府所不得承諾。於政府意見書。明確指摘。

一、特關第四章九、一八事件之記述。斷定日本軍之行動。逸脫自衛權之範圍。第六章論滿洲國。因日本政府計畫。遂以獨立。全面誹謗日本。此點於意見書中。徹底論駁反辯。

一、聯盟欲採擇該八章。全視帝國政府爲惡者。是對帝國政府。具有敵意之所爲。帝國政府。斷然脫退反對。

美俄兩國代表同意 十九國委員會招請

七日壽府電。確聞招請美俄於十九國委員會之事。經美國黎莽士。俄國路未讀士奇氏(駐法大使)兩氏。既得同意。然兩國代表出席資格漠然云。

小國決議案不可決 美國未必參加

七日壽府電。確聞美國有力方面。美國政府。不拒十九國委員會之招請。然對律敦報告所述過去事實之認定。及聯盟自身對滿洲國之態度確定。似均必要。該基礎條件決定。美國參加壽府討議。蓋要分擔責任。是聯盟難決之日華問題。歸之美國。此黎莽士氏稱代表所察知。共料八日總會。小國決議案不可決。美國未必參加云。

小國提出決議案 八日總會難於處置

七日壽府電。總會第二日之八日。因七日小國提出兩決議草案。想難處置。該決議案。和協之前。欲先下日本行動。違反國際條約之斷案。大國則不欲急爲斷定。主張移諸十九國委員會。小國策動失敗。因出此挽回策。我代表部。欲以傍觀態度不進。即待聯盟究竟之決定。而後決意。結局全問題。或移諸十九國會議所可注目。該提案者等。或依然在十九國委員會。固執其方針。此不緩和。縱謂和協。總望圓滿解決云。

中國各地抵制事情 日本政府電報通牒
聯盟事務局發表

七日壽府電。國際聯盟事務局。將我長岡代表。提出中國排日排貨所關日本政府之電報。記錄通牒。配之各加盟國代表。大要如左。日本政府電報。是傳中國各地排日運動再燃情況。即係中國政府。提與代表。日前於理事會。說明排貨爲合法行爲所致。

一、華南組織鐵血團。抗貶排日命令違反者。其活動情況。

一、排日命令違反者。處罰殘忍。諸團體之活動。

一、上海並福州。因排日無額兩活動。日本對香港貿易。約減四分一之事實。

一、天津排日爆彈投下事件外。指摘數件。

十九國委員會 何解決案日本不知
松岡代表談

七日壽府電。總會散會後。松岡代表。語人如左。總會大勢似決。概移於十九國委員會。似招美俄作和協解決案。日本自初不許第三國介入。十九國委員會。自身不認。不管其或爲十九國會。或爲二十一國會。或爲五國會。或如何解決案。日本不預知。唯解決案。有無與我決定方針一致。是一問題。我之意見。且於八日總會最後示之云。

滿洲里日本僑民 一時避難俄領事館 全部平安

七日哈爾賓電。皇軍警備員一行。七日午後二時。到滿洲里。皇軍滿洲里進入前。一時市內混亂。日本僑民。避難於俄國領事館。以待皇軍入城。六日午後二時。堂々入城。該地僑民全部無事云。

滿洲國擬於興安嶺 警設興安省新任官

七日齊々哈爾電。滿洲國王道促進上。日俄滿三國間。尚有未解決之重要問題如左。

一、日俄滿軍協定。二、日俄滿三國間。訂不侵條約。三、東鐵經營問題。四、外蒙古案。

此其協定確立。必然發展。此中三四兩問題。於滿洲國成立上。有大關係。善後處置。須盡全力。特如第四問題。新建興安省。卽於興安嶺本和地帶。建設一省。決定新任警備司令云。

四川貴州 內亂擴大

八日上海電。據中國情報四川內亂裂。掠奪、殺人。成都市民。七日對督軍。要求退出成都。貴州內亂亦擴大。國民政府。陝省長無能力。

東路西部線 尚未定期行

七日齊々哈爾電。東鐵西部線。七日全線一齊開通。通信未復。定期運行。尚要時日云。

蔣氏乘軍艦 赴南京

八日漢口電。蔣介石氏。八日便乘軍艦楚有向南京去。按第三次全體會議終了後歸漢。

美國參加 未必拒絕

七日華盛頓電。官邊協議二十一國委員會設置案。委員會於解決手段審議前。對律敦報告書。聯盟以決定態度爲前提條件。美國政府。未必拒絕參加也。

茶商役員會議 故蔡氏弔慰金 二千圓

臺北茶商公會。去八日上午十時。在公會樓上。開役員會。決議關於故理事蔡天註氏之弔慰金件。因茶況不振。有千圓。千五百圓之說。終由公會長陳天來氏提議。念氏在職中物故。主張二千圓。由積立金六千圓之中捻出。一同可決云。

蘇炳文等 護送滿洲里 引交日滿軍

八日齊々哈爾聯合至急電。逃入蘇俄領之蘇炳文以下叛軍幕僚四十名。護送于滿洲里。引交日滿軍。

明春或附條件 直接提議日本
蔣介石之意向

七日南京電。據確實方面情報。中國爲對聯盟。雖宣傳絕對反對。日華直接交涉滿洲問題。事實反是。蔣介石。對已派要人。吐露意見。希望自重。內容如左

聯盟究不足恃。但今中國或提議直接交涉。恐對聯盟。暴露中國不信之事。且日華双方感情未孚。擬待聯盟之結果。日本朝野對華感情之融洽。明春或附條件。提議於日本。如有必要。不妨召集第四次全體會議。蔣氏自行提議。共積極統一國論云。

英外相提議招美俄兩國 在制帝國我政府反對
決定反駁或主制限權限

八日東京電。去七日總會。英國代表蔡文外相。提議美俄兩國。設二十一國委員會之事。外務當局。意見如左。

一、委員會。靜觀事態。

一、委員會。實質不介入滿洲問題。

然於英外相。提議二十一國委員會案。爲左原則反對。

一、二十一委員會。不含當事日華兩國。假如强制裁判機關。

一、如許美俄參加。當許滿洲國參加。只爲壓制日本。使美俄參加之計畫意圖。日本政府。所當反駁。

本問題之折衝。日本主張斷然大制限其權限。一方或强日華滿三國參加云。

時評

○八日總會。因小國提出決議案之遞還。料必紛糾。結局全問題或移於十九國委員會議。如不得緩和。則其和協。難達日本得以滿足之解決。

○十九國委員會。欲招請美俄兩國代表參加。聞已得其同意。我國既有最後之覺悟。當不怕無事情化。雖然。萬一我國有所不利。國民可無此自覺而發奮耶。

○金塊漸昂。本島移輸出不下二千萬圓。雖當初以賤價兌出爲憾。然不生產的裝身具一掃。得此巨款沽濡。於經濟不無小補。一面以貴金屬相尚之風漸泯。奢侈虛榮之念。亦稍々革除。一舉兩得。惟以金易珠之事。此風切不可長也。

○物價騰貴。生產者消費者之利害懸殊。貴賤得失。未可一語斷定。惟消費者處於不利之間。要使經濟合理化。而無生產之勤務所得者。受平均三四成減俸之奢威。豈特減俸而已。不必要之浪費。顧可不欲省歟。

廣韶廣九兩鐵道 風傳借外債連接
問題裏面似某國策謀

據廣東本社通信。前頃關於廣九。粵漢兩鐵道連絡問題。有報英國策謀。今香港復有風說。關廣韶廣九兩鐵道連接問題。廣東市政府。將由外國借款千五百萬兩。廣東市當局。對此問題。尚無何等具體的發表。願談廣韶。廣九兩鐵道連接問題。自數年前。屢次提議。而輿論暫否兩派。惹起一大衝動。此兩鐵道連接問題。于廣東市政府交通部。業發展策。應付借款千五百萬兩。俾本工事完成之風說。盛見傳。就此省政府當局雖無公表。而一般社會以爲事實。已傳至香港。廣東財政。因現財長區芳浦氏之努力。漸次恢復。故對千五百萬兩之事業費。料不必藉外債。然前者廣東市政府。計畫自西村驛至大沙頭之廣九驛。敷設電車線。被沿道民家大反對。未至實現。因有此前例。本問題之實現。似覺困難。又本問題之裡面。言爲某國之策謀也。

年關漸迫求職日繁 每日平均五十人
由紹介所々觀之世相

年關漸迫。各界正忙于從事。而一般失業者。亦急于就職。然求職者。往々超過求人數。殆不能如意就職。現雖居年末用人之際。而就職者。爲數亦無幾。茲觀臺北市職業紹介所辦理狀況。自十一月以來。僱傭臨時店員及雜役需要漸增。自入十二月。一日平均辦理數。男女計五十名左右。其中對希望從事于土木事業。其他筋肉勞働者。尤爲市區救事業其他。以是殆全部紹介就職。以外雖經極力周旋。殊不易就業。一面本島人方面。是否爲在住親戚其他關係。前往懇爲求人者。終無一件。唯懇爲紹介就職之本島人。絡繹不絕。且求職者中之本島人。二十歲以下之少年。求職尤夥。而求人反少。故同所終無從措手。爰望一般本島人有力商人。及諸工業者其他。善爲利用之也。又十一月中辦理概況如左。

種別	男	女	計
求職	三二九	一六八	四九七
求人	一八八	一一四	三〇二
紹介	一七三	一三一	三〇四
就職	一七八	一〇一	二七九

又其中就職內地人四百十六名。本島人八十一名。求人內地人二百八十六名。本島人十六名。就職內地人二百六十三名本島人十六名。

中壢郡衛產教諸展 準備告齊陳列終了
附各日行事及諸餘興

旣報中壢郡衛生產業教育展覽會。諸般整備告齊。會期陳列完了。待來十日要開會。各館內容充實。會期中。有左記諸催物。郡下隣接之各郡。定有多數觀覽者。市街頗呈非常熱鬧。

第一日(十日)

一、午後六時半起日高舞踊大會。

一、聯合大賣出。

一、藝閣行列(下街園)

一、街內店主假裝探。

一、打揚煙火。

一、臺灣演戲及活動寫眞。

第二日(十一日)

一、臺灣演戲(晝夜開演)

一、藝閣行列(上街園)

一、打揚煙火。

第三日(十二日)

一、臺灣演戲。

一、藝閣行列(上街下街總出)

一、打揚煙火。

其他街中各處。演種々餘興。會期中。電飾大綠門數處。設備各種賣店。盛大舉行。

基隆驛約失二千圓 忘置之間被人竊去
翌朝錢袋委棄水溝

七日夜基隆驛。有二千九百餘圓盜難事件。同驛於昨年十一月一日。將埠頭大貨物係受付之各運送店之貨物納金。移轉於新岸壁。在臺銀元內地紙幣交換所受付。當日自午後六時半。窓口大貨物會計係臺北州稲元內務部長令弟稲元重成君。爲防盜難。與道倉番手二名。受付各運送店之納金。午後八時終了。惟丸神運送店未來。稲元氏將一部自先代出。湊成二千九百餘圓。貯入紅納金袋。甫出時則丸神運送店員來。笑談中將納金袋置於窓口棚上。整理賬簿。將歸驛長室。通過一二等待合室。方到改札口附近時。方憶納金袋忘置於棚上。急往取之。則袋已亡。基隆署淸水刑事主任以下全刑事聞報馳到。使稲元道倉兩名同到本署爲證人。詳細調査。八日朝九時。始發見該袋委棄於旭町陸軍運輸部球庭橫路水溝。

臨海路崩 依徒步聯絡

蘇花臨海道路。蘇澳烏岩角間。俗稱滴水仔。爲去

早蕨遭難場附近 有汽船放信號
一部視爲重大

據七日午前九時基隆入港驅逐艦若竹將校所齎情報。同艦由早蕨遭難現場向基隆航行中。七日午前三時。距離一三千米之處。忽有一商船。以探照燈。不知爲何事放出信號。吾艦亦以探照燈照視。但不知其爲何船屬何國。唯覺爲低魁之外國船。至於屬何國。目的如何。向何船放信號。則全然不詳。商船旣有探照燈。實屬可疑。由其行動觀之。亦似爲何重大目的。一部非常視爲重大云。

臺南市竹篙厝方面 瘧疾猖獗居民徙避
糖試驗所工事阻碍

臺南市竹篙厝大林。桶盤棧。大路東及新豐郡牛稠子南勢園方面。計二百六十戶。人口一千三百人。最近瘧疾蔓延。殊如竹篙厝。新設糖業試驗所。而從事同所之職人々夫。內臺人多罹是疾。最近有辭職歸內地其他。亦屬不少。因是同試驗所。于事業遂行上。異常阻碍。州衛生課。不能視爲等閑。爰于此次。急派係員。對同方面地形。詳細調查後。蓋池沼溫潤地等。而多發生蚊族。一面雜木竹藪。到處繁盛。白晝黑暗之處亦不少。長此放任。不獨有關糖業試驗所之將來。且于市郊外。猶留該原蟲保菌者。恐以後侵入于市內。故對此方面。編入爲瘧疾防遏强制服藥治病施行地域。內則施行强制治療。並與外部作業相呼應。而爲徹底的防遏。其第一著手。入本月對全人口千三百人。實施採血檢査。

稻市照明燈料 滯納金四千圓
電力會社託市斡旋

大稻埕永樂町。自二丁目至四丁目。太平町自一丁目至五丁目。依前內海市尹之斡旋。自本年二月末安置照明燈。美化市街。前者因當初。對電力會社請免除二個月間料金。被其拒絕。後者因味素廣告牌問題。致料金各不納。及至十一月杪。合計將近四千圓之額。電力會社。乃於二三日前。向市役所關係者。囑代斡旋。是故永樂會。太平會幹部。乃於去八日午後一時。鳩集在市役所。妥行協議云。

屏東長興庄 水稻競作
並褒賞授與式

屏東郡。長興庄。蒂麟信用組合長。邱潤寬氏。者番爲獎勵小作人起見。來十一日。午前十時頃。在其自宅。舉行水稻競作會。並褒賞授與式。總閱督務懇親會。已由邱氏。來邀重要官紳臨席。

新竹州籌設 農林學校

新竹州立農林學校。按工費四萬五千圓。興築校舍開校期最速。當在來年秋初。又中壢街庄組合。欲建設之農補學校。按八年

茶前酒後

年關在卽。內臺商人。聯合大賣。各附景品。以廣招徠。間有稻市某聯合店。以活雞鴨、大豬、當作景品。雖日奇想天開。但未知購客。作如何之觀念耶。

× ×

某甲。旣爲勸業信組之發起人。復爲倉庫信組代表者。豈不是福州總督。兼管兩省。或說爲薦其子。就專務之椅不成。其然。豈其然歟。

× ×

麻雀倶樂部。一時林立。然入其中者。多非善類。經營者困難。目下唯餘三數處。殆福州人。娛樂雖可。若賭金錢。終必有一日之受檢舉也。

× ×

本島人。素乏公德心。觀之市內照明燈。電燈料滯納。多至四千圓。足以知矣。望各自猛省。勿趨於情感。踴躍捐出。努力於市街之光明化。

× ×

最近盛傳母豬產人兒。調査結果。蓋爲中庄子。至火葬場附近。豚欄術北。有林乞食其人。與猪同寢。迨去四日。母豬產豚兒七頭。內有一頭。頭及足似人。致驚動全市云。

癲狂者溺斃

大溪街烏塗窟人黃椿義。年四十九。素病狂。被家人監禁在自宅房中。去二日早朝。乘家人酣睡中。由房中脫出。涉烏塗窟溪溺斃溪中。

新竹刑務所 設販賣部
售年末新年品

新竹少年刑務所。者番設販賣部。月八日起。至明年新春間。選擇囚人優良作品。每日自上午九時。至下午四時卽賣。歲暮贈答品。並新年用品。歡迎市民往購。附記因明年一月下旬。在臺北擬開全島刑務所製品品評會。而新竹刑務所。現準備出品中云。

腦寮火災

在於大湖郡蕃地。津加保社之北坑。有四二號腦寮一棟。去日下午三時四十分。因腦丁出門。採取原料時。失火。及至同四時。幸得撲滅。

文山

交通宣傳

文山郡交通安全週間。於新店街入口。設大綠門。表示交通安全文字。五六兩日間。乃組織自動車及樂隊爲先導。次有郡庄職員。學校生徒。住民有志各團體員之大行列。巡迴新店。景尾。木柵。深坑各地。促民衆覺悟。期爲防止交通事故。此間郡職員及壯丁團。殆總動員。散在道路。或渡船場等處。以當指導宣傳等事。

蘇澳

番童惡劇

蘇澳庄蘇澳字大南澳。前由奧地蕃人移住百餘戶。未諳蕃童教育所。無處收容。數日前借大南澳公會堂爲教室。因是浪速海岸方面南校公校兒童。均要經過該處登校。輙被蕃童擲石。並種種欺侮。諸公校兒童懼之。有泣告父兄。不敢登校者。希當局嚴爲留意之云。

交通宣傳

去五日爲交通安全日最初日。蘇澳警察課員總出動。運轉貨切車及乘合車。於全線道路。各自動車中。懸交通安全旗。召集內地人藝姐。在車中唱交通安全行進歌。大行宣傳。又於各要處。立安全標札。次日小公校兒童。執旗行列。唱歌宣傳。警察課員。教員。各立於陣頭。沿街宣傳。至白米橋上。一同撮影。然後解散。

彰化

卵價倍昂

彰化地方蓄鴨業者。因年來錢價大賤。致飼鴨者。皆受影響。普通飼鴨。商卵者無幾。遂由每價稍騰。多行賣出。近來每金七十餘卵。直昂至三十七八粒。且日告不足消要之狀云。

晚梨製造

彰化郡下晚產之鳳梨。頗見多數。是以各製罐業者。續行開製。自去月以來。六製造場已製成約七千箱。年末可告完成。居然貯藏。以此品留爲來年初夏赴消之物。均得其宜云。

斗六

壯圖檢閱

斗六郡警察課保甲壯丁團定期檢閱。去六日。郡下二十一團集合于斗六公園運動場。臨席官有警務部長代理大塚保安課長。倉內郡守。來賓則郡下各街長庄長方有志等百餘名。觀衆達數千人。自午前七時三十分起。舉行優勝返納後。開始檢閱。繼對于勤續十年以上之者表彰。成績發表。一等古坑庄壯丁團。二等斗六壯丁團。三等古坑庄崁頭厝壯丁團。後優勝旗授與于古坑團。畢村田警察課長講評。郡守訓示。警務部長訓示。優勝團長陳消爐氏答辭。繼舉行分列式後閉式。本年之成績。比前各團。大有進步。又午後一時起。在同場舉行運動競技。回數十四回。各團及個人。極力競技。午後三時頃散會。

產組研究

斗六郡。訂月八日上午九時起。在郡役所樓上會議室。招集郡下各產組役職員。開研究會。

陳列競技

斗六郡酒類煙草小賣人組合。對同組合區域內。煙草酒類小賣人五人以上集團之斗六街斗六。林內斗南庄斗南莿桐等處。自月十五日。至同二十四日。十日間。開酒類煙草小賣人店舖陳列競技會。對于優良之入賞者。有表賞金。卽特等一本金二十圓。一等二人各金十圓。二等四人。各金五圓。三等六人各金三圓。四等十人各金二圓云。

課長來巡

總督府社會課長高橋秀人氏。爲視察斗六郡社會教化事業。去六日來斗。是夜由倉內郡守郡街長等。導往視察斗六女子國語講習所。所生之學習狀態後。赴海豐崙。九芎林。林內等處。視察。皆贊賞同郡社會教化之發達。至午後十二時頃歸斗。宿于街公館。七日再視察斗六女子青年團。模範部落等後歸北。

嘉義

市況尙未

嘉義市內。邇因粟價高昂。有傳爲景氣恢復。然一日起。市內各商店聯合大賣出開始。其商況仍徐々沈寂。蓋聞粟價之高昂。月給生活。頗有顧慮。且年末賞與。尙未見發給云。

庭球大會

嘉義體協支部之庭球部主催。以無名團後援選手權大會。定十一日午前九時。開于協會球庭。出場者定三十六歲以上。會費一圓。希望出場者。可對中山幣藤士氏聲明之也。

北港

農事講習

北港郡水林庄當局。爲圖管內農家青年農事智識向上。月五日起。五日間。假同庄保甲會館。開第二回農事講習會。科目及講師如左。

一、稻作。岩元州產業技手。二、甘蔗作。同。三、甘蔗栽培。宮島北港製糖所員。四、畜產。鄭重州技手。五、農事一般。三井郡勸業係主任。

課長來巡

臺北州社會課長。六日乘午前十時半客列車來港。由河部郡守前導到察北港街社會事業施設狀況。博愛醫院。公共溫浴場。圖書館等後。畢赴海岸地方視察後。向補要當出張。

改築落成

北港義民廟。自數年來。屢遭暴風雨。屋宇皆破壞。爰當地住民。有鑑及此。欲爲改築。郭由為川。王双。曾蔡珍諸氏。出爲代表。向州申請募捐。去昭和五年一月興工。今已告竣。訂月十二日午前十時。在同廟內。舉落成式。

詩壇

網溪觀菊贈主人嘯霞 黃春潮詞兄

郊遊未謾詩祛病。何處煙村娛野性。網溪買渡看花時。已沒春痕及秋令。李夭桃杏媚東風。爛熳百合荷龍慶。可憐稜蔻易凋凋。晚節孤芳遂無競。主人樹藝以菊聞。養菊如子皆用命。秀者成蹊嫣入盆。似任艦紆還端正。能格一花勝千花。々大如盆小如鏡。各因辨類育美材。懸崖無敵今尤盛。色或紅白別于黃。狀有如虎爪逾勁。睨之無端發長嘆。化若有神君操柄。丹家關村亦殊芳。栽培如意併成政。開物成務花而人。未許場師獨所行。優游農圃十年中。郭橐孫炎且當敬。不然爾雅空具名。目所未覩物難詠。東籬又恐附會多。閉門造車誑世更。主人導我三逕來。致我知花試賤評。爲潤枯腸供索詩。偷以淮山糜滌淨。我本無詩祇能言。苦口直言少妝靚。羅菊生涯未入盆。從無相賞開相映。嗟乎爲詩我非仙。穩花厚生君乃聖。

嘯霞君喜作古詩。投其所好。則淮山糜之餉。爲不虛矣。詩長於馳騁。意隨筆達。 潤菴漫評

英美滙水 八日

英美滙水 三弗二四仙八分五

金塊行情 七日

上海金塊 七九〇兩

銀塊行情 八日

倫敦現物 一七片四分三
同先物 一七片一六分一三
紐育現物 二五仙五〇
同先物 二六仙九六

八日

大連現物 一〇〇圓二〇錢
同先物 一〇〇圓六五錢

對外滙水

八日臺銀買値

倫敦電信賣 一志二片
紐育同 二〇弗四分一
孟買同 八〇留比二分一
新嘉坡同 一八八圓二分一
爪哇同 五〇盾
馬尼剌同 二四五圓
上海(參考賣)(同參考買) 一六九兩三分 一〇六圓
漢口參考賣 六六兩二分一
福州同 一〇六圓
厦門同 一〇六圓
汕頭同 一〇六圓
香港同 一一〇圓
廣東同 一一〇圓

洋服 服地と裏地は逢坂へ 良品廉價 臺北 大和町二 電三五四五

漢文臺日案內